

平成 23 年度
市民意識調査結果
報告書

平成 24 年 3 月
恵那市

目次

1	回答者について	1
(1)	性別について	1
(2)	年齢について	1
(3)	居住地について	2
(4)	職業について	3
(5)	居住年数について	4
(6)	居住形態について	5
(7)	家族構成について	6
(8)	同居家族について	7
2	調査結果の要旨	8
(1)	施策の満足度・重要度について	8
(2)	個別施策について	8
3	施策の満足度・重要度について	12
(1)	全 57 施策の満足度(今回調査一覧)	12
(2)	全 57 施策の重要度(今回調査一覧)	14
4	分野別施策満足度の経年比較について	16
(1)	健康福祉分野	16
(2)	生活環境分野	17
(3)	都市・交流基盤分野	18
(4)	産業振興分野	19
(5)	教育・文化分野	20
(6)	市民参画分野	21
5	分野別施策重要度の経年比較について	22
(1)	健康福祉分野	22
(2)	生活環境分野	23
(3)	都市・交流基盤分野	24
(4)	産業振興分野	25
(5)	教育・文化分野	26
(6)	市民参画分野	27

6	求められるまちづくりの方向性について	28
	(1) 満足度・重要度の上位 10 項目	28
	(2) 年齢別の上位 10 項目	29
	(3) 居住地別の上位 10 項目	31
	(4) 居留意向による「満足度」の違い	34
	(5) 居留意向による「重要度」の違い	35
	(6) 全施策マトリックス表	36
7	個別施策について	38
	(1) 地域の医療体制について	38
	(2) 生涯学習について	50
	(3) 市議会本会議について	58
	(4) 今後の居留意向について	62
8	自由回答について	68

◆調査概要

本調査は、市民が市の現状に対してどのように感じ、評価しているか、また、これからの市の発展方向をどのように認識しているかなどを把握し、より暮らしやすい恵那市のまちづくりに向けた基礎調査として実施しました。

- 調査地域 : 恵那市全域
- 調査対象者 : 市民（20歳以上）：2,500人（住民基本台帳より無作為抽出）
- 調査期間 : 平成23年12月5日～12月19日
- 調査方法 : 郵送配布・郵送回収

配布数	回収数	回収率
2,500	1,479	59.2%

※参考：前回調査（平成22年度）回収率実績 63.4%

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の読み取り文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を越える場合があります。
- 図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定条件に該当する人）を表しています。
- 設問のクロス集計表においては、上位1位の項目を「太枠・網かけ」、上位2位の項目を「太枠」で表記しています。

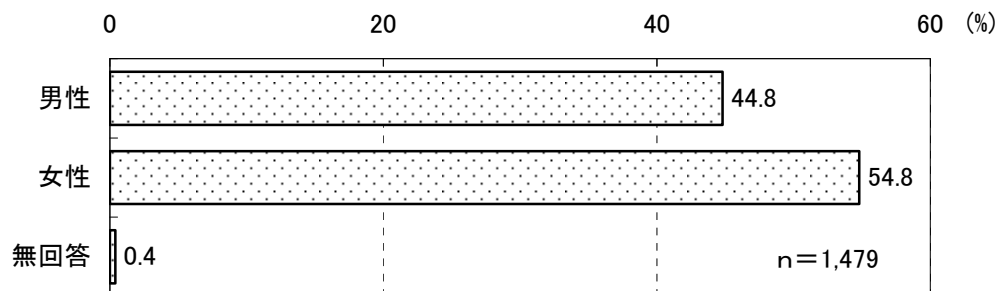
1 回答者について

(1) 性別について

【問1】 あなたの性別は次のどちらですか。

「男性」が44.8%、「女性」が54.8%となっています。

(単数回答)

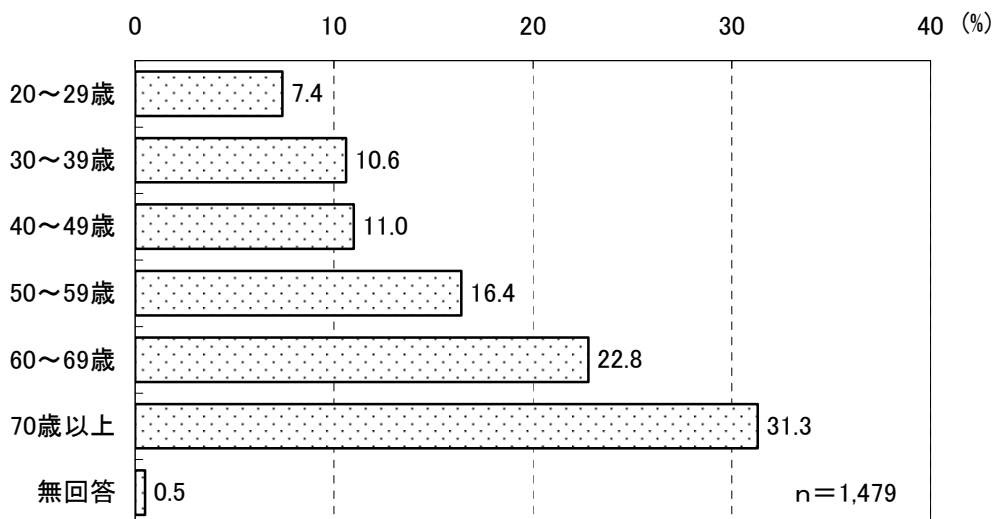


(2) 年齢について

【問2】 あなたの年齢は次のどの区分に該当しますか。

「70歳以上」が31.3%で最も高く、次いで「60歳代」が22.8%、「50歳代」が16.4%で、20～40歳代は10%前後となっています。

(単数回答)



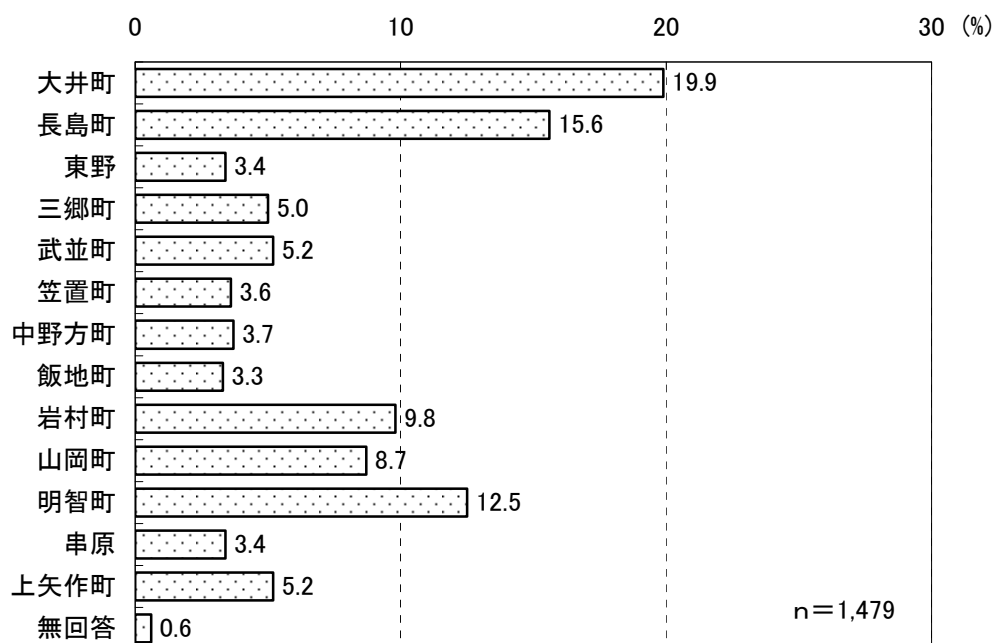
(3)居住地について

【問3】あなたのお住まいは、どの地区にありますか。

全体では「大井町」が19.9%で最も高く、次いで「長島町」が15.6%、「明智町」が12.5%の順となっています。

性別、年齢別で見ると、男女を問わず、いずれの年代も「大井町」の割合が最も高くなっています。

(単数回答)



■クロス集計(性別、年齢別)

		大井町	長島町	東野	三郷町	武並町	笠置町	中野方町	飯地町	岩村町	山岡町	明智町	串原	上矢作町	無回答
全体 (n=1,479)		19.9	15.6	3.4	5.0	5.2	3.6	3.7	3.3	9.8	8.7	12.5	3.4	5.2	0.6
性別	男性 (n=662)	19.2	14.2	4.1	5.1	6.3	3.0	3.5	3.2	10.1	9.1	12.8	3.5	5.1	0.8
	女性 (n=811)	20.6	16.9	3.0	4.9	4.3	3.9	3.9	3.5	9.5	8.5	12.2	3.3	5.3	0.1
年齢別	20歳代 (n=110)	26.4	20.9	1.8	6.4	6.4	2.7	1.8	2.7	8.2	10.0	9.1	1.8	1.8	-
	30歳代 (n=157)	24.8	19.1	3.2	2.5	3.8	3.2	3.2	1.3	10.2	7.0	12.1	3.8	5.1	0.6
	40歳代 (n=162)	26.5	16.7	3.1	5.6	6.2	2.5	3.7	3.1	9.3	6.2	13.0	0.6	3.1	0.6
	50歳代 (n=242)	21.5	16.1	3.7	7.0	4.1	3.7	4.1	2.5	8.7	9.9	10.7	3.7	4.1	-
	60歳代 (n=337)	16.9	14.2	4.2	4.2	6.2	3.9	3.6	4.2	9.8	8.6	14.5	3.3	6.2	0.3
	70歳以上 (n=463)	16.0	13.8	3.2	5.0	4.8	3.9	4.1	4.1	10.8	9.5	13.0	4.5	6.7	0.6

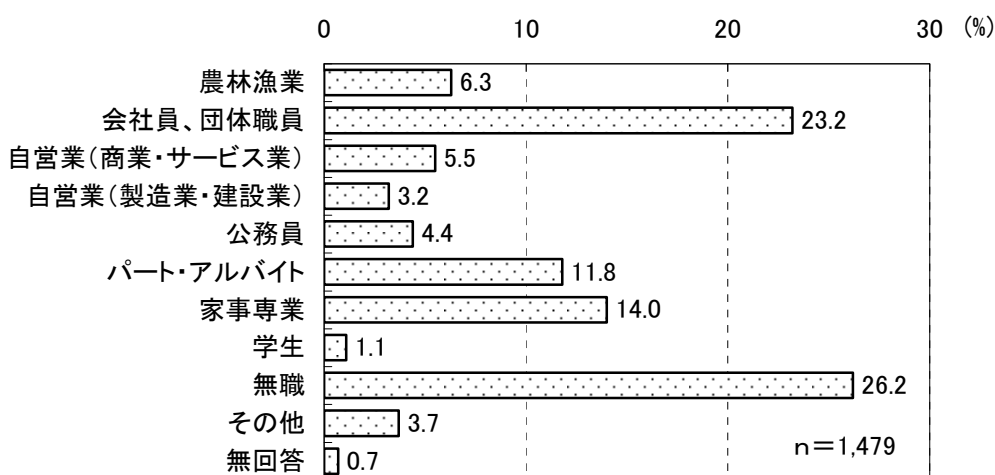
(4)職業について

【問4】 あなたの職業は、次のうちどれに該当しますか。

全体では「無職」が26.2%で最も高く、次いで「会社員、団体職員」が23.2%、「家事専業」が14.0%の順となっています。

居住地別でみると、東野では「農林漁業」の割合が、他の地区に比べてやや高くなっています。

(単数回答)



■クロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	農林漁業	会社員、団体職員	自営業(商業・サービス業)	自営業(製造業・建設業)	公務員	パート・アルバイト	家事専業	学生	無職	その他	無回答
全体(n=1,479)	6.3	23.2	5.5	3.2	4.4	11.8	14.0	1.1	26.2	3.7	0.7
性別											
男性(n=662)	10.3	34.4	6.9	5.7	7.1	3.2	0.6	1.1	26.4	3.8	0.5
女性(n=811)	3.0	14.2	4.4	1.1	2.2	18.9	25.0	1.1	25.9	3.7	0.5
年齢別											
20歳代(n=110)	0.9	41.8	1.8	-	9.1	12.7	8.2	13.6	4.5	7.3	-
30歳代(n=157)	-	42.7	3.2	4.5	11.5	15.3	18.5	-	1.3	2.5	0.6
40歳代(n=162)	-	45.7	4.9	2.5	8.0	21.6	8.0	-	4.3	3.7	1.2
50歳代(n=242)	2.5	41.3	8.3	5.4	8.7	17.8	8.3	-	3.7	4.1	-
60歳代(n=337)	8.0	14.5	8.0	5.3	0.9	15.4	18.1	-	27.3	2.4	-
70歳以上(n=463)	12.7	1.5	4.3	1.1	-	1.3	16.2	0.2	57.5	4.1	1.1
居住地別											
大井町(n=294)	0.7	25.2	7.8	3.1	5.4	12.2	16.7	1.4	24.1	3.1	0.3
長島町(n=231)	3.5	22.5	3.5	1.7	4.8	14.7	16.9	0.9	26.8	4.3	0.4
東野(n=51)	19.6	15.7	2.0	3.9	7.8	9.8	7.8	2.0	25.5	5.9	-
三郷町(n=74)	8.1	24.3	-	1.4	2.7	17.6	12.2	1.4	28.4	2.7	1.4
武並町(n=77)	6.5	32.5	1.3	1.3	1.3	13.0	15.6	1.3	26.0	1.3	-
笠置町(n=53)	13.2	20.8	3.8	3.8	3.8	3.8	13.2	1.9	28.3	5.7	1.9
中野方町(n=55)	12.7	20.0	10.9	7.3	1.8	12.7	10.9	-	20.0	3.6	-
飯地町(n=49)	12.2	32.7	6.1	8.2	-	2.0	12.2	2.0	22.4	2.0	-
岩村町(n=145)	4.8	15.9	8.3	4.1	8.3	12.4	11.7	2.1	27.6	4.8	-
山岡町(n=129)	8.5	27.1	3.9	3.1	3.1	7.0	16.3	-	24.0	6.2	0.8
明智町(n=185)	5.9	22.2	9.7	3.2	2.2	11.9	11.9	1.1	28.6	2.7	0.5
串原(n=50)	6.0	32.0	2.0	4.0	6.0	8.0	10.0	-	30.0	2.0	-
上矢作町(n=77)	13.0	15.6	2.6	2.6	6.5	15.6	13.0	-	27.3	3.9	-

(5) 居住年数について

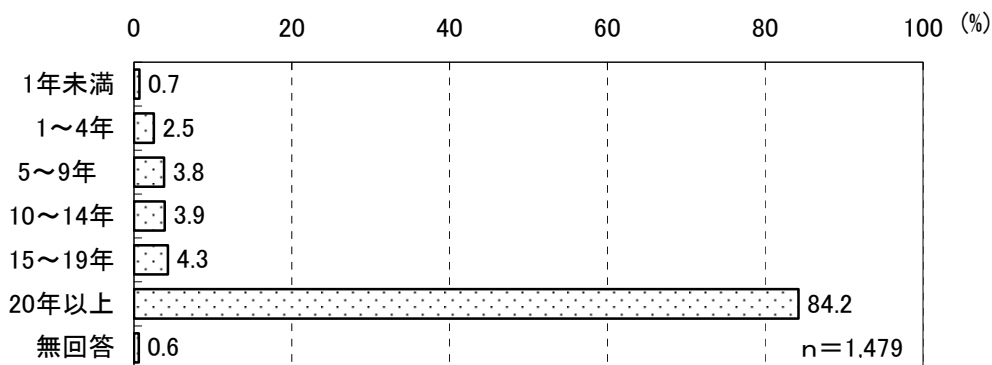
【問5】 あなたの恵那市での居住年数(通算)は、何年になりますか。

全体では「20年以上」が8割以上を占めており、次いで「15～19年」が4.3%、「10～14年」が3.9%の順となっています。

年齢別で見ると、30歳代で「5～9年」の割合が、他の年代に比べて高くなっています。

居住地別で見ると、岩村町、山岡町、上矢作町では、10年以内の比較的新しい居住者の割合が、他の地区に比べてやや高くなっています。

(単数回答)



■クロス集計(性別、年齢別、居住地別)

		1年未満	1～4年	5～9年	10～14年	15～19年	20年以上	無回答
全体 (n=1,479)		0.7	2.5	3.8	3.9	4.3	84.2	0.6
性別	男性 (n=662)	0.9	2.4	2.9	3.9	3.0	86.7	0.2
	女性 (n=811)	0.6	2.6	4.6	3.9	5.3	82.4	0.6
年齢別	20歳代 (n=110)	3.6	9.1	0.9	4.5	11.8	69.1	0.9
	30歳代 (n=157)	3.8	10.8	15.3	10.8	3.2	56.1	-
	40歳代 (n=162)	-	0.6	6.2	8.6	8.6	75.9	-
	50歳代 (n=242)	0.4	0.8	2.1	2.9	5.4	88.4	-
	60歳代 (n=337)	-	1.5	3.0	2.1	3.6	89.9	-
	70歳以上 (n=463)	-	0.4	1.3	1.7	1.3	94.0	1.3
居住地別	大井町 (n=294)	1.0	4.4	4.4	4.8	5.8	79.6	-
	長島町 (n=231)	1.7	1.7	3.0	3.5	7.4	82.3	0.4
	東野 (n=51)	-	-	-	2.0	3.9	94.1	-
	三郷町 (n=74)	-	2.7	2.7	5.4	5.4	83.8	-
	武並町 (n=77)	-	2.6	1.3	3.9	5.2	87.0	-
	笠置町 (n=53)	-	1.9	1.9	-	5.7	90.6	-
	中野方町 (n=55)	-	-	3.6	7.3	-	89.1	-
	飯地町 (n=49)	-	-	-	2.0	2.0	95.9	-
	岩村町 (n=145)	0.7	4.1	7.6	6.9	2.1	77.9	0.7
	山岡町 (n=129)	0.8	0.8	5.4	2.3	3.9	85.3	1.6
	明智町 (n=185)	0.5	2.7	3.2	2.7	3.2	87.0	0.5
	串原 (n=50)	-	2.0	2.0	-	2.0	92.0	2.0
上矢作町 (n=77)	1.3	2.6	6.5	6.5	-	83.1	-	

(6) 居住形態について

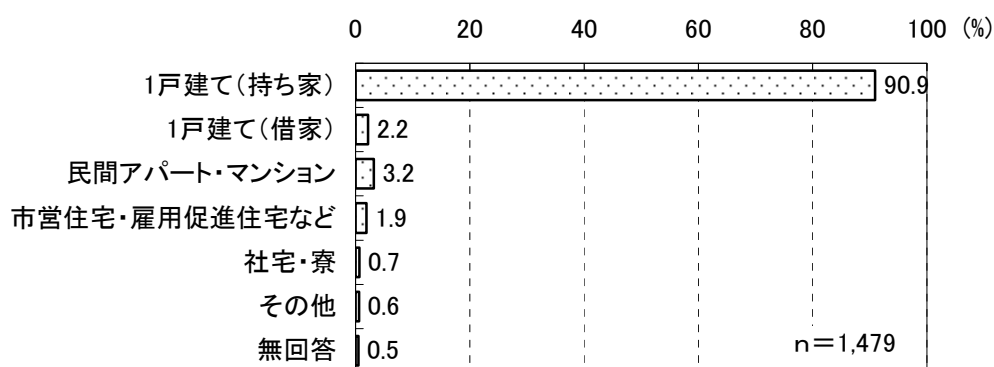
【問 6】 あなたのお住まいの形態は、次のうちどれにあたりますか。

全体では「1戸建て（持ち家）」が9割を占めており、次いで「民間アパート・マンション」が3.2%、「1戸建て（借家）」が2.2%の順となっています。

年齢別で見ると、20～30歳代で「民間アパート・マンション」の割合が、他の年代に比べて高くなっています。

居住地別で見ると、大井町、長島町では「民間アパート・マンション」の割合が、他の地区に比べて高くなっています。

(単数回答)



■クロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	1戸建て(持ち家)	1戸建て(借家)	民間アパート・マンション	市営住宅・雇用促進住宅など	社宅・寮	その他	無回答
全体(n=1,479)	90.9	2.2	3.2	1.9	0.7	0.6	0.5
性別							
男性(n=662)	91.7	2.0	3.2	1.1	1.1	0.8	0.3
女性(n=811)	90.6	2.5	3.1	2.6	0.4	0.5	0.4
年齢別							
20歳代(n=110)	80.9	3.6	12.7	1.8	0.9	-	-
30歳代(n=157)	75.8	4.5	10.2	5.1	1.9	1.9	0.6
40歳代(n=162)	90.1	2.5	2.5	3.1	1.2	0.6	-
50歳代(n=242)	91.3	2.9	1.2	1.2	1.7	1.7	-
60歳代(n=337)	95.0	1.8	1.5	1.8	-	-	-
70歳以上(n=463)	96.1	1.1	1.1	0.9	-	0.2	0.6
居住地別							
大井町(n=294)	82.3	3.7	8.2	3.7	1.0	1.0	-
長島町(n=231)	87.0	1.7	6.9	3.5	0.4	0.4	-
東野(n=51)	98.0	-	2.0	-	-	-	-
三郷町(n=74)	98.6	1.4	-	-	-	-	-
武並町(n=77)	93.5	3.9	1.3	-	-	1.3	-
笠簗町(n=53)	98.1	-	-	-	-	-	1.9
中野方町(n=55)	96.4	1.8	-	-	-	-	1.8
飯地町(n=49)	100.0	-	-	-	-	-	-
岩村町(n=145)	92.4	3.4	2.1	1.4	-	-	0.7
山岡町(n=129)	93.8	1.6	-	3.1	-	0.8	0.8
明智町(n=185)	91.4	3.2	0.5	1.6	3.2	-	-
串原(n=50)	98.0	-	-	-	-	2.0	-
上矢作町(n=77)	97.4	-	-	-	-	1.3	1.3

(7) 家族構成について

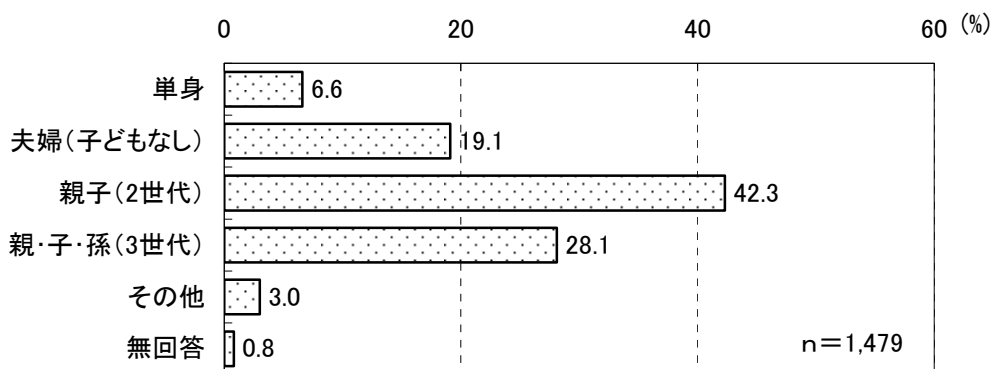
【問 7】 あなたの同居している家族構成は、次のうちどれですか。

全体では「親子（2世代）」が42.3%で最も高く、次いで「親・子・孫（3世代）」が28.1%、「夫婦（子どもなし）」が19.1%の順となっています。

年齢別で見ると、60歳代で「夫婦（子どもなし）」の割合が、他の年代に比べて高くなっています。

居住地別で見ると、東野、笠置町、中野方町、飯地町、山岡町では「親・子・孫（3世代）」、大井町、武並町、上矢作町では「夫婦（子どもなし）」の割合が、他の地区に比べて高くなっています。

（単数回答）



■クロス集計(性別、年齢別、居住地別)

		単身	も夫婦 なし (子 ど)	代親 子 (2 世)	(親・ 子・ 孫 3 世 代)	そ 他	無 回 答
全体(n=1,479)		6.6	19.1	42.3	28.1	3.0	0.8
性別	男性(n=662)	5.4	21.6	44.6	26.0	1.8	0.6
	女性(n=811)	7.5	17.1	40.7	30.0	4.1	0.6
年齢別	20歳代(n=110)	4.5	5.5	46.4	39.1	4.5	-
	30歳代(n=157)	3.2	6.4	66.9	18.5	4.5	0.6
	40歳代(n=162)	2.5	2.5	53.1	39.5	1.9	0.6
	50歳代(n=242)	3.7	10.7	55.4	28.5	1.7	-
	60歳代(n=337)	5.9	33.2	35.3	22.0	3.0	0.6
	70歳以上(n=463)	11.7	26.8	27.6	29.4	3.5	1.1
	居住地別	大井町(n=294)	6.8	23.5	51.0	15.6	2.4
長島町(n=231)		8.7	19.9	45.0	23.4	3.0	-
東野(n=51)		5.9	19.6	35.3	37.3	2.0	-
三郷町(n=74)		4.1	9.5	51.4	32.4	1.4	1.4
武並町(n=77)		3.9	26.0	40.3	22.1	7.8	-
笠置町(n=53)		5.7	18.9	30.2	41.5	3.8	-
中野方町(n=55)		1.8	12.7	32.7	45.5	5.5	1.8
飯地町(n=49)		6.1	12.2	34.7	42.9	2.0	2.0
岩村町(n=145)		6.9	18.6	47.6	23.4	3.4	-
山岡町(n=129)		7.0	13.2	31.8	45.0	2.3	0.8
明智町(n=185)		7.0	19.5	36.2	35.1	2.2	-
串原(n=50)		4.0	18.0	50.0	26.0	2.0	-
上矢作町(n=77)		10.4	23.4	40.3	19.5	5.2	1.3

(8)同居家族について

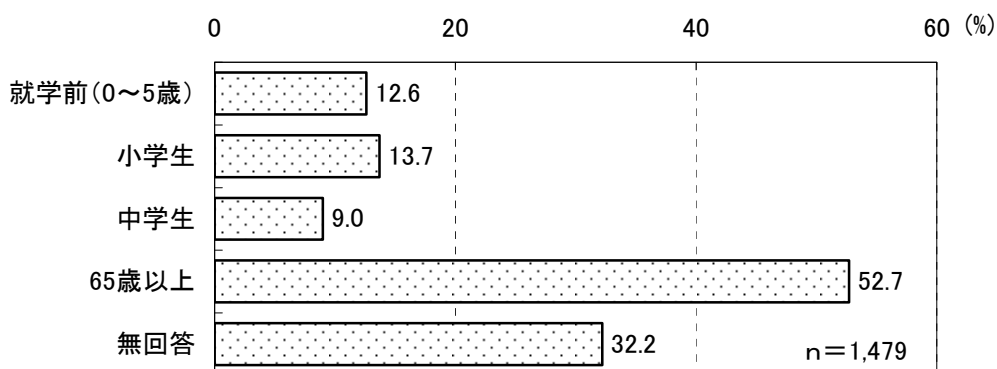
【問 8】 あなたの同居家族に次の方はいますか。

全体では「65歳以上」が52.7%で最も高く、次いで「小学生」が13.7%、「就学前（0～5歳）」が12.6%の順となっています。

年齢別でみると、30歳代で「就学前（0～5歳）」が50.3%と最も高くなっています。

居住地別でみると、笠置町、山岡町では「小学生」、東野では「中学生」の割合が、他の地区に比べて高くなっています。

（複数回答）



■クロス集計(性別、年齢別、居住地別)

		就 学 前 (0	小 学 生	中 学 生	6 5 歳 以 上	無 回 答
全体(n=1,479)		12.6	13.7	9.0	52.7	32.2
性別	男性(n=662)	13.1	13.1	8.2	54.8	29.8
	女性(n=811)	12.3	14.3	9.7	51.2	33.9
年齢別	20歳代(n=110)	20.9	6.4	5.5	42.7	37.3
	30歳代(n=157)	50.3	31.2	8.9	32.5	19.1
	40歳代(n=162)	9.3	29.6	29.0	56.2	14.2
	50歳代(n=242)	7.9	8.7	5.8	56.2	38.0
	60歳代(n=337)	8.0	12.8	4.2	57.6	33.8
	70歳以上(n=463)	5.2	7.6	8.0	55.5	37.1
	居住地別	大井町(n=294)	12.2	13.6	8.2	40.1
長島町(n=231)		14.3	13.4	10.0	43.3	37.2
東野(n=51)		11.8	9.8	17.6	68.6	19.6
三郷町(n=74)		13.5	14.9	12.2	55.4	33.8
武並町(n=77)		11.7	15.6	11.7	53.2	26.0
笠置町(n=53)		13.2	22.6	13.2	64.2	20.8
中野方町(n=55)		12.7	16.4	7.3	65.5	21.8
飯地町(n=49)		4.1	18.4	10.2	73.5	20.4
岩村町(n=145)		13.8	8.3	4.8	51.7	34.5
山岡町(n=129)		14.0	20.9	8.5	60.5	25.6
明智町(n=185)		13.5	14.1	10.8	57.3	28.1
串原(n=50)		12.0	6.0	2.0	62.0	30.0
上矢作町(n=77)		7.8	6.5	5.2	58.4	36.4

2 調査結果の要旨

市民意識調査結果の要旨を以下に整理します。

(1) 施策の満足度・重要度について

医療、防災、雇用、道路整備、行政改革などが今後の重点課題

満足度の高い施策は、「ごみ収集と処理サービス」「上水道・簡易水道の整備」「健康診断・相談、保健予防」などとなっており、不満度の高い施策は、「商店街のにぎわい」「魅力ある働く場の確保」「バスの便利さ」などとなっています。

前回調査（平成22年度）と比較すると、「ごみ収集と処理サービス」「健康診断・相談、保健予防」「ごみ減量化と資源リサイクル化」で満足度が高まっています。

年齢別、居住地別で見ると、いずれも「魅力ある働く場の確保」「商店街のにぎわい」に対する不満度が高くなっています。また、地区によっては「バスの便利さ」「買い物の便利さ」などに対する不満度が高くなっています。

重要度の高い施策は、「医療機関（病院・診療所）」「緊急医療体制（夜間・休日・救急）」「ごみ収集と処理サービス」などとなっています。

今回の調査では「買い物の便利さ」「ごみ減量化と資源リサイクル化」「地震・災害に対する安心感」が、新たに上位10項目に入っています。

年齢別、居住地別で見ると、いずれも「医療機関（病院・診療所）」「緊急医療体制（夜間・休日・救急）」に対する重要度が高くなっています。

総合的に評価して、不満度が高く、重要度が高い施策（重点課題）は、医療、防災、雇用などの分野に関する項目となっており、満足度の向上につながるよう、今後も重点的に推進していく必要があります。

今回の調査では、無回答の割合が高くなっています。そのため満足度、重要度ともに前回調査よりも低くなっている項目が多くありました。無回答が増えた要因として2011年3月11日の東日本大震災による行政への考え方の変化などが影響しているのではないかと考えます。

(2) 個別施策について

◆地域の医療体制について

市民の約4割は、「市内の民間の医療機関」を日頃よく利用している

日頃よく利用している医療機関は、「市内の民間の医療機関」が42.7%で最も高く、性別、年齢別で見ても同様の傾向となっています。

居住地別で見ると、上矢作町で「市内の公立病院」が最も高く、山岡町、串原では「市

外の医療機関」の割合が他の地区に比べて高いなど、地域における違いがありました。

医療機関を選ぶ際の参考は、「家族・友人・知人からの情報」が5割弱

医療機関を選ぶ際に参考となった情報は、「家族・友人・知人からの情報」が47.2%で最も高く、性別、年齢別、居住地別のいずれにおいても、同様の傾向となっています。

「その他」では『自宅から近い』など利便性の良さを挙げる意見が多くありました。

重点的に取り組んで欲しい課題の1位は「予防医療の充実」、2位は「救急医療の充実」、3位は「医療機関同士の連携の充実」

より一層の安心・安全な医療体制をつくるために、取り組んで欲しい課題を1位から3位まで選択してもらいました。1位に最も多く選ばれたのは「予防医療（特定健診・健康診断・がん検診など）の充実」、2位に最も多く選ばれたのは「救急医療の充実」、3位に最も多く選ばれたのは「適切な医療機関にスムーズに転院できる体制（医療機関同士の連携）の充実」となっています。

年齢別で見ると、20～30歳代で「産婦人科の充実」、40～50歳代で「救急医療の充実」、60～70歳以上で「予防医療（特定健診・健康診断・がん検診など）の充実」が最も高く、各世代に応じた取り組みが必要となっています。

市内の公立病院に期待する役割は、「産婦人科の設置・小児科の強化」が最も高い

市内の公立病院に期待する役割は、「産婦人科の設置・小児科の強化」が26.8%で最も高く、次いで「現在の診療科の充実・強化」、「夜間・休日診療体制の強化」を望んでおり、性別、年齢別、居住地別のいずれにおいても、概ね同様の傾向となっています。

市立恵那病院を再整備する際、特に希望する内容は、「救急医療機能の整備」

老朽化している市立恵那病院を再整備する際、特に希望する内容は、「救急医療機能の整備」が28.5%で最も高く、性別で見ても同様の傾向となっています。

年齢別で見ると、20～50歳代で「救急医療機能の整備」、60～70歳以上で「病気の早期発見と保健指導ができる健康管理施設の整備」の割合が最も高くなっています。

◆生涯学習について

「市民三学運動」の認知度は約 5 割

「市民三学運動」について、「知らない」が 44.4%で最も高くなっています。「聞いたことがある」は 29.5%、「知っている」は 19.5%にとどまっていますが、認知度（「聞いたことがある」と「知っている」の合計）は 49.0%で、半数近くを占めています。

受講したいと思う生涯学習講座は、「健康・スポーツ」が約 4 割

受講したいと思う生涯学習講座は、「健康・スポーツ（健康法、ジョギング、ウォーキングなど）」が 42.3%で最も高く、次いで「趣味的なもの（デッサン、絵画など）」が 23.5%、「自然体験（身近な草花観察など）」が 18.0%となっています。

性別、年齢別、居住地別でみると、いずれも同様の傾向となっています。

ボランティア活動やまちづくり活動などへの参加意向は、「行いたい」が 5 割弱 行いたい活動は、「高齢者支援活動」が約 3 割で最も高い

ボランティア活動やまちづくり活動などへの参加意向は、「行いたい」が 46.0%と半数近くを占めています。

年齢別でみると、30～40 歳代で「行いたくない」の割合が半数以上と、他の年代に比べて高くなっています。

行いたい活動は「高齢者支援活動」が 30.9%で最も高く、次いで「健康・スポーツ活動」が 21.5%、「子育て支援活動」が 16.2%の順となっています。

性別でみると、男性は「健康・スポーツ活動」、女性は「高齢者支援活動」の割合が最も高く、年齢別でみると、30 歳代で「子育て支援活動」、他の年代はいずれも「高齢者支援活動」の割合が最も高くなっています。

◆市議会本会議について

議会に関する情報の入手方法は、「議会だより」が6割弱

議会に関する情報の入手方法は「議会だより」が57.9%で最も高く、次いで「情報は得ていない」が19.8%、「ケーブルテレビでの放送」が16.1%の順となっています。

年齢別でみると、20歳代で「情報は得ていない」の割合が過半数を占めており、他の年代はいずれも「議会だより」の割合が最も高くなっています。

町まじり本会議の公開方法は、「ケーブルテレビによる放送」が約6割

本会議の様子を映像で公開する方法として「ケーブルテレビによる放送」が63.4%を占めており、「インターネットによる配信」は15.8%となっています。

性別、年齢別、居住地別でみると、いずれも同様の傾向となっていますが、若年層では「インターネットによる配信」の割合が高くなっています。

◆今後の居住意向について

市民の約7割は定住を希望している

定住を希望しない理由は、「日常生活が不便だから」が約5割

今後の居住意向は「ずっと恵那市で暮らしたい（いったん市外に出ても恵那市に戻ってきたい場合を含む）」が69.8%を占めています。

年齢別でみると、年代が上がるにつれて、定住意向の割合が高くなっています。

定住を希望する理由は、「家・土地があるから」が約8割を占めており、定住を希望しない理由は、「日常生活が不便だから」が47.2%で最も高く、次いで「やりたい仕事がないから」「通勤・通学に不便だから」が共に22.2%の順となっています。

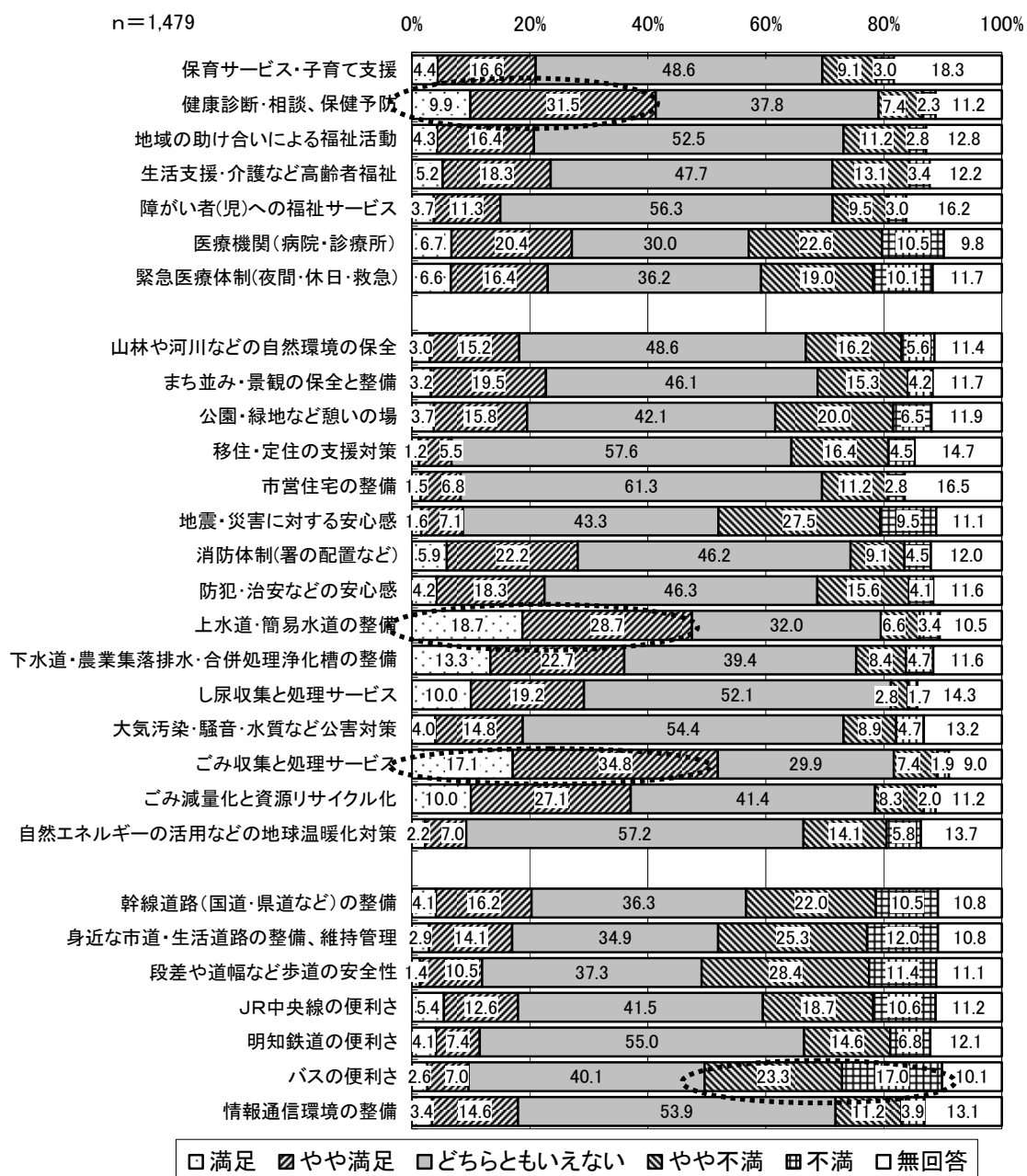
3 施策の満足度・重要度について

(1) 全 57 施策の満足度(今回調査一覧)

【問9】「1」～「57」のすべての項目について『満足度』の1～5の中から1つに○印を付けてください

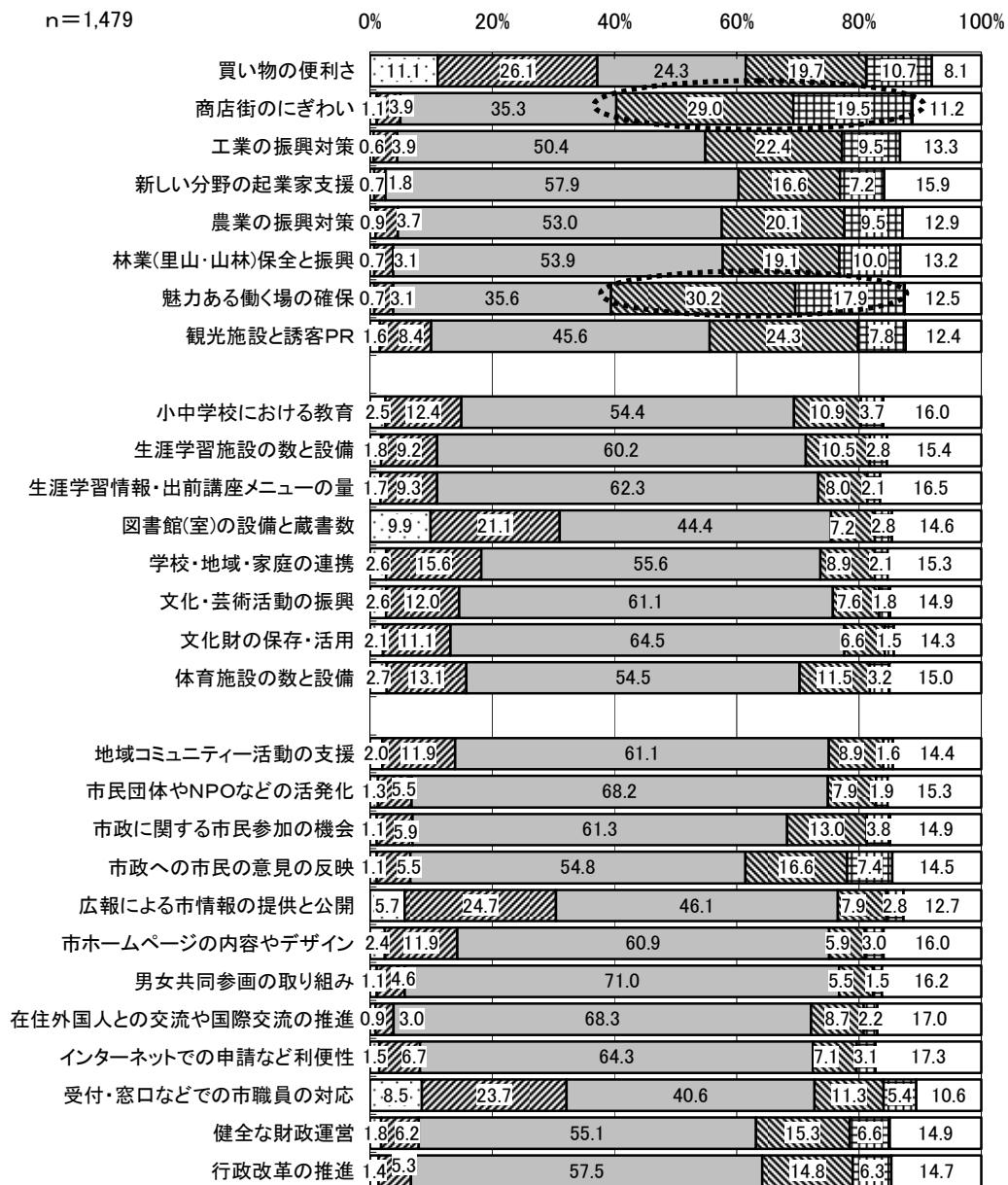
満足度（「満足」と「やや満足」の合算）の高い施策は、「ごみ収集と処理サービス」が51.9%、「上水道・簡易水道の整備」が47.4%、「健康診断・相談、保健予防」が41.4%となっています。

(単数回答)



また、不満度（「やや不満」と「不満」の合算）の高い施策は、「商店街のにぎわい」が48.5%、「魅力ある働く場の確保」が48.1%、「バスの便利さ」が40.3%となっています。

(単数回答)



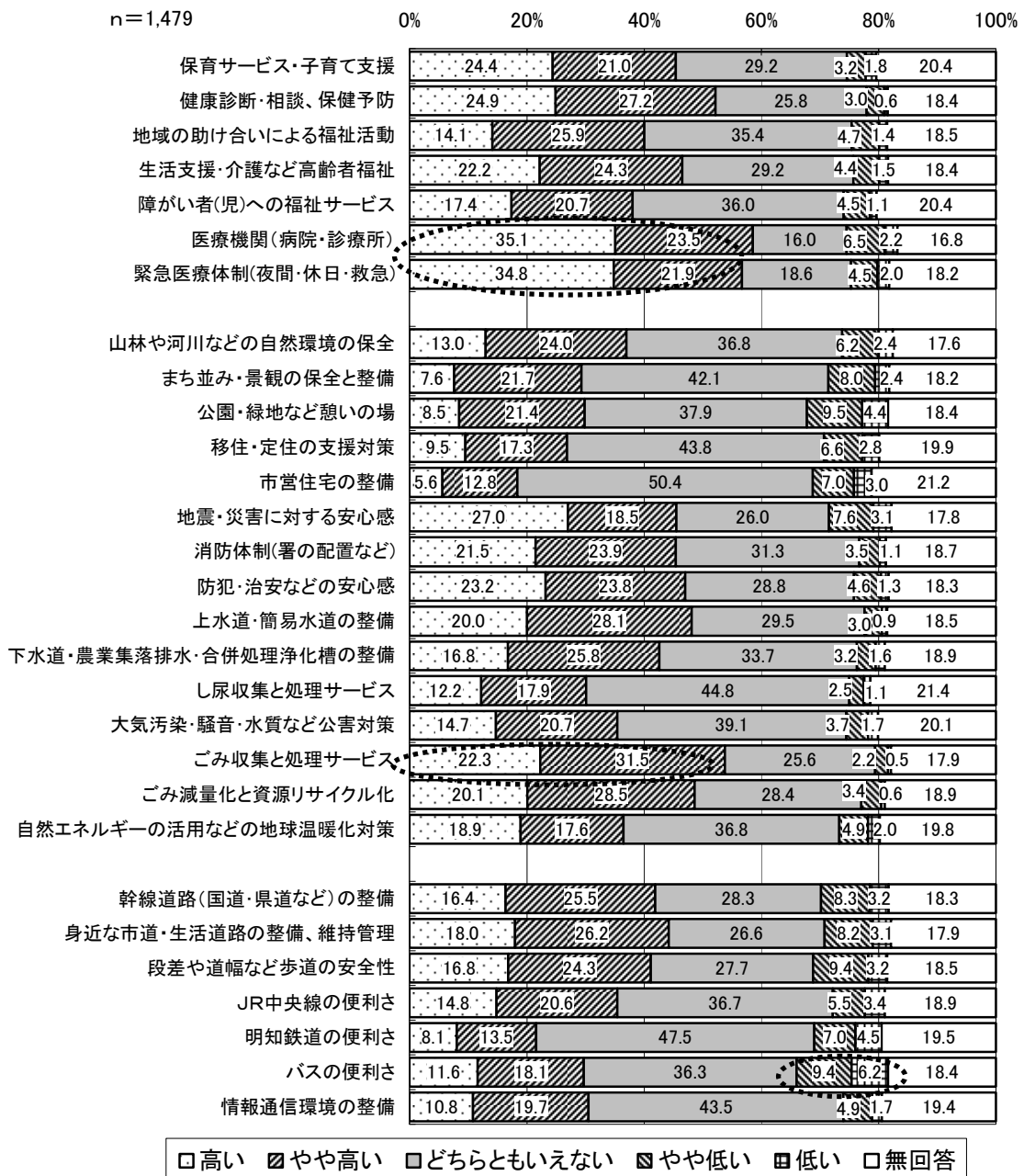
□満足 ▨やや満足 ▤どちらともいえない ▩やや不満 ■不満 □無回答

(2) 全 57 施策の重要度(今回調査一覧)

【問9】「1」～「57」のすべての項目について『重要度』の1～5の中から1つに○印を付けてください

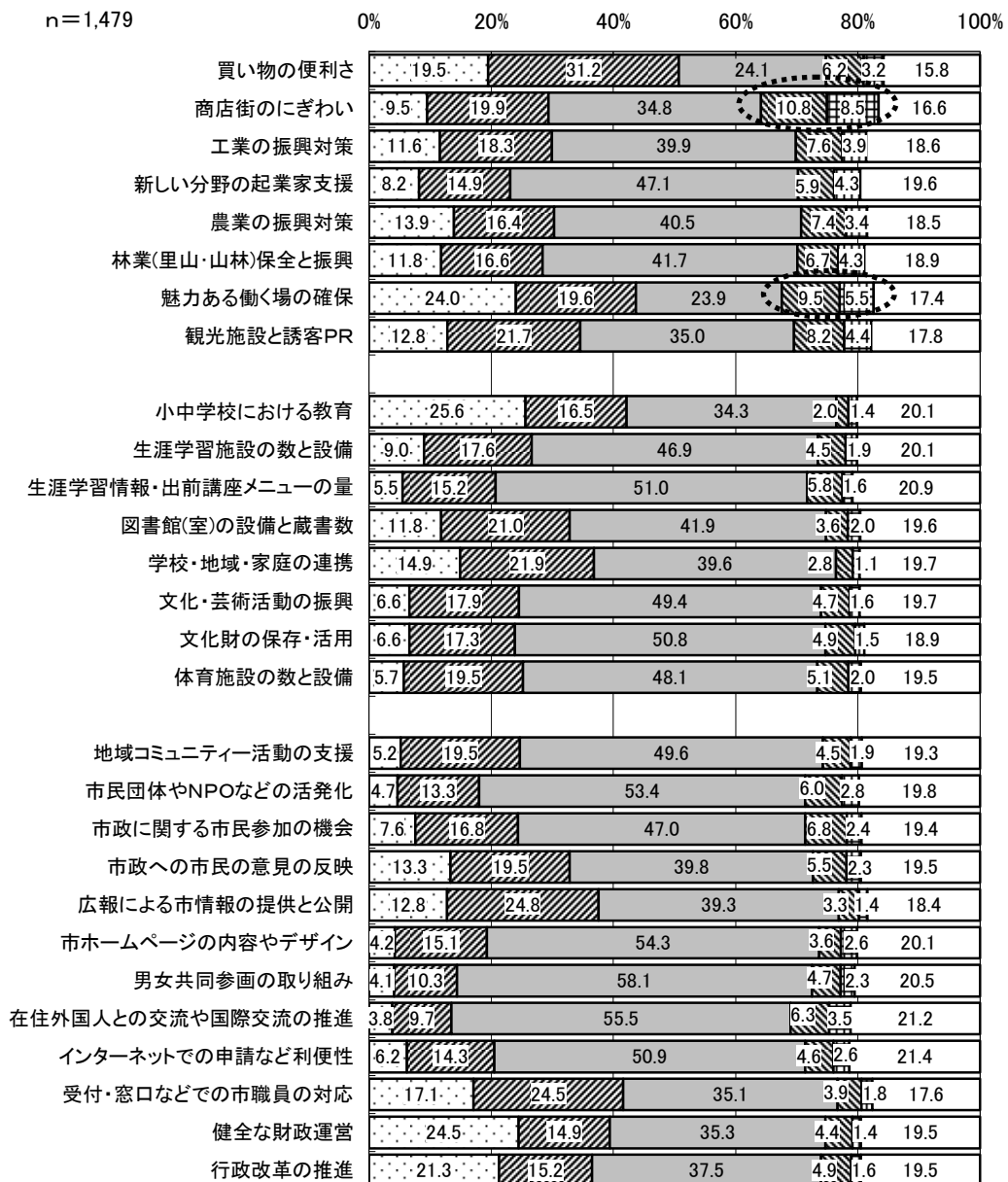
重要度（「高い」と「やや高い」の合算）の高い施策は、「医療機関（病院・診療所）」が58.6%、「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」が56.7%、「ごみ収集と処理サービス」が53.8%となっています。

(単数回答)



また、重要度（「やや低い」と「低い」の合算）の低い施策は、「商店街のにぎわい」が19.3%、「バスの便利さ」が15.6%、「魅力ある働く場の確保」が15.0%となっています。

(単数回答)



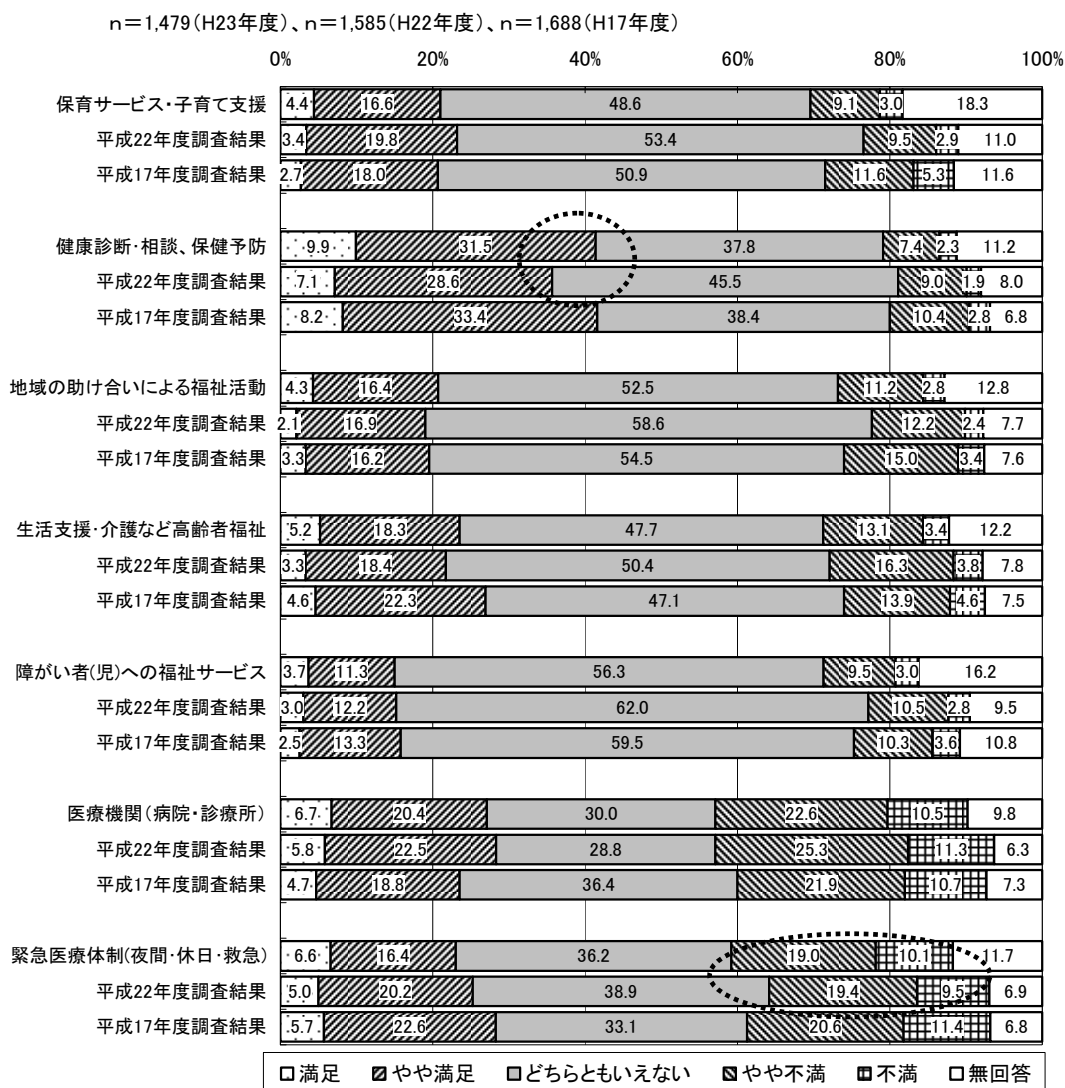
□高い □やや高い □どちらともいえない □やや低い □低い □無回答

4 分野別施策満足度の経年比較について

(1)健康福祉分野

健康福祉分野の施策満足度を経年比較すると、「健康診断・相談、保健予防」で5.7ポイント上昇しています。不満度は、「緊急医療体制（夜間・休日・救急）」で0.2ポイント上昇していますが、その他の6項目は全て下降しています。

(単数回答)

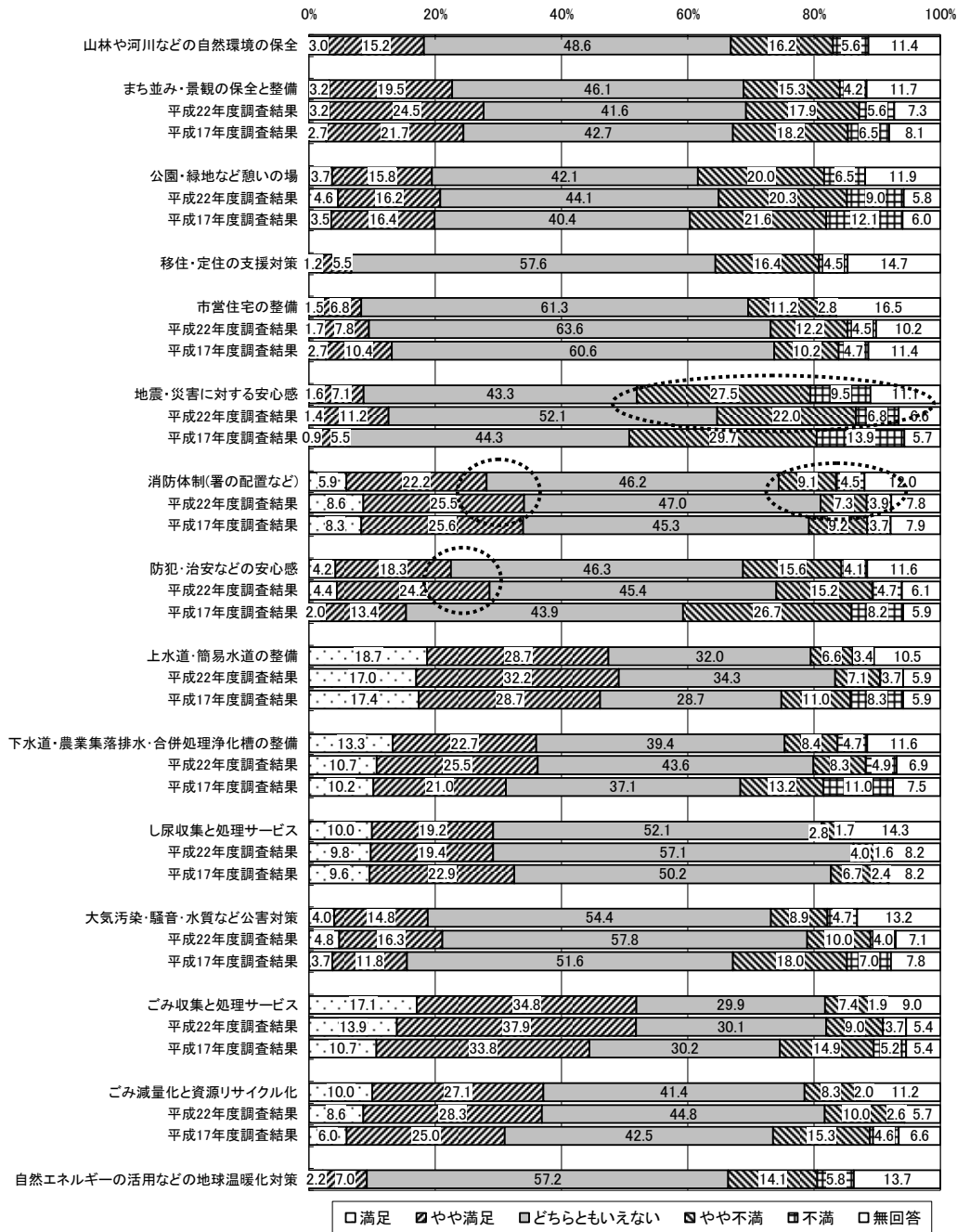


(2)生活環境分野

生活環境分野の施策満足度を経年比較すると、「防犯・治安などの安心感」で6.1ポイント、「消防体制(署の配置など)」で6.0ポイント下降しています。不満度は、「地震・災害に対する安心感」で8.2ポイント、「消防体制(署の配置など)」で2.4ポイント上昇していますが、その他の10項目は全て下降しています。

(単数回答)

n=1,479(H23年度)、n=1,585(H22年度)、n=1,688(H17年度)

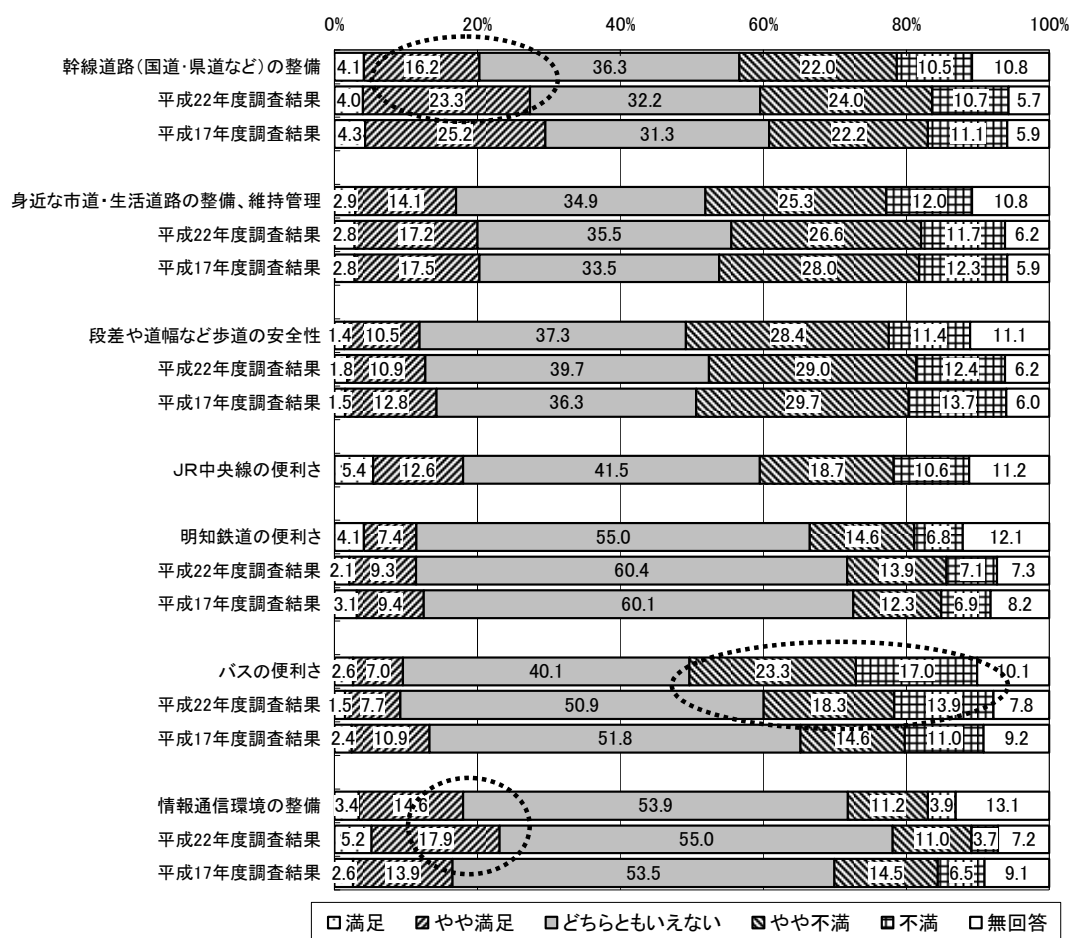


(3) 都市・交流基盤分野

都市・交流基盤分野の施策満足度を経年比較すると、「幹線道路（国道・県道など）の整備」で7.0ポイント、「情報通信環境の整備」で5.1ポイント下降しています。「バスの便利さ」で不満度が8.1ポイント上昇しています。

(単数回答)

n=1,479(H23年度)、n=1,585(H22年度)、n=1,688(H17年度)

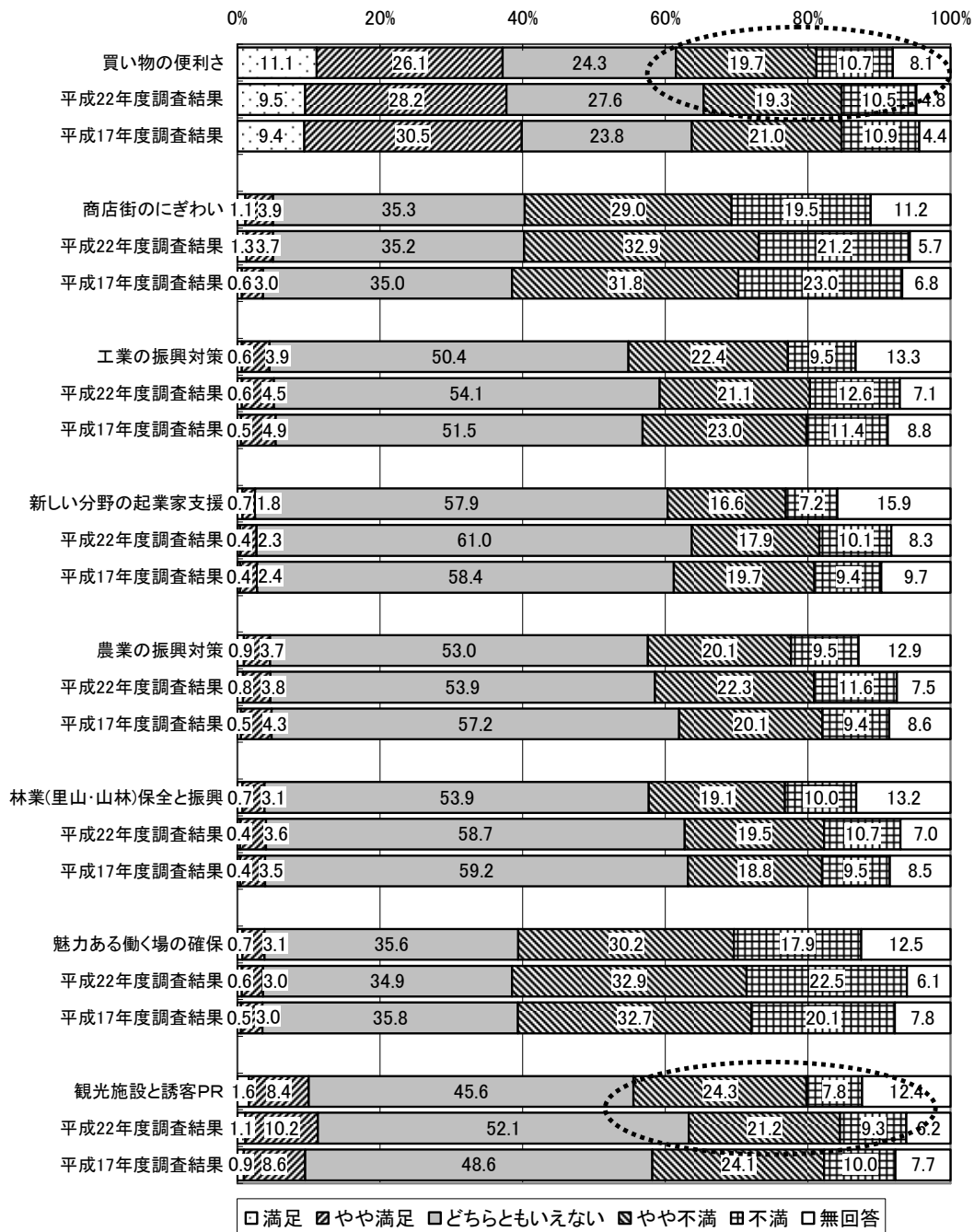


(4)産業振興分野

産業振興分野の施策満足度を経年比較すると、「観光施設と誘客PR」で不満度が1.6ポイント、「買い物の便利さ」で0.6ポイント上昇していますが、その他の6項目は全て下降しています。

(単数回答)

n=1,479(H23年度)、n=1,585(H22年度)、n=1,688(H17年度)

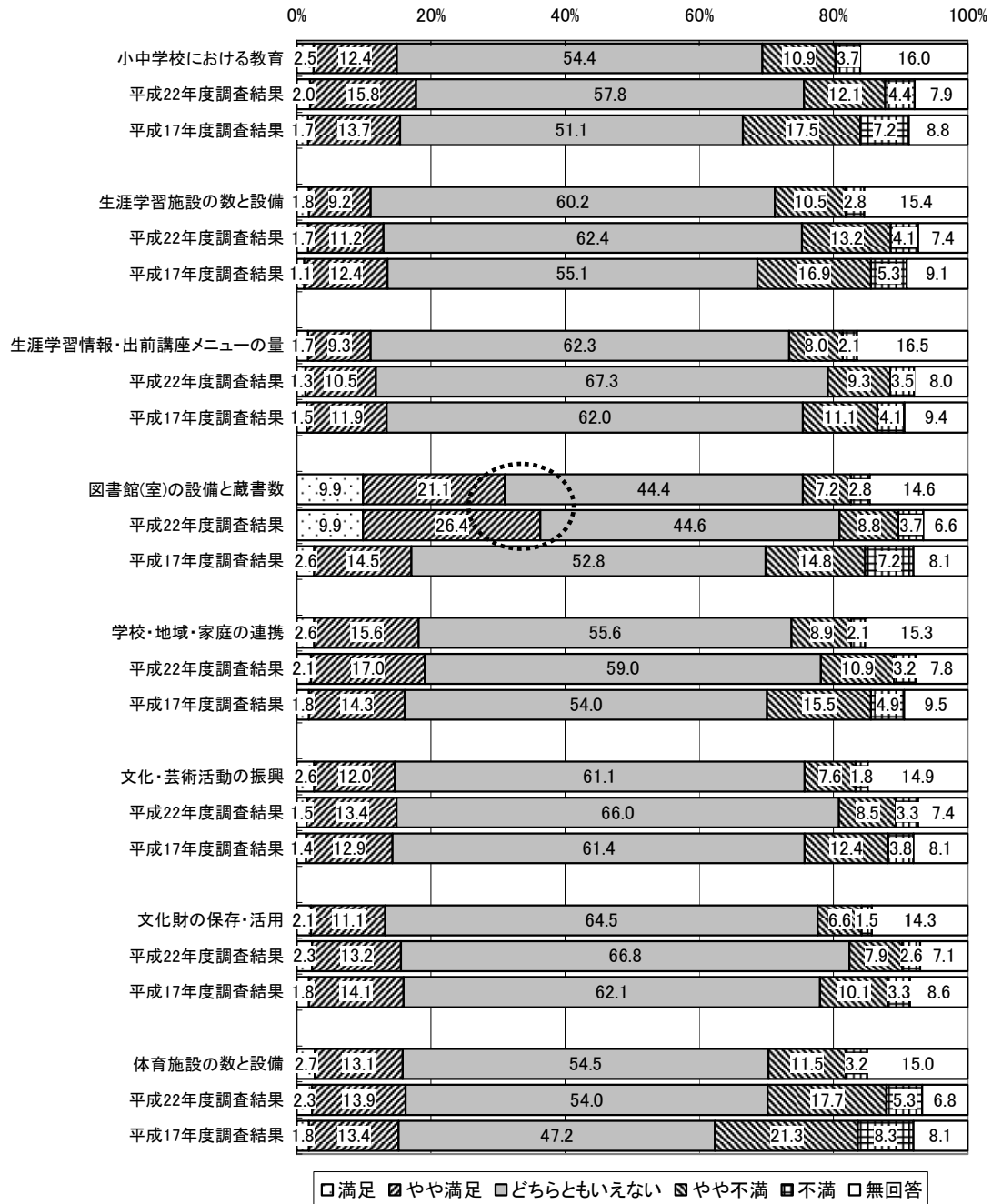


(5)教育・文化分野

教育・文化分野の施策満足度を経年比較すると、「図書館(室)の設備と蔵書数」で 5.3 ポイント下降しています。全ての項目で満足度・不満度が下降しています。

(単数回答)

n=1,479(H23年度)、n=1,585(H22年度)、n=1,688(H17年度)

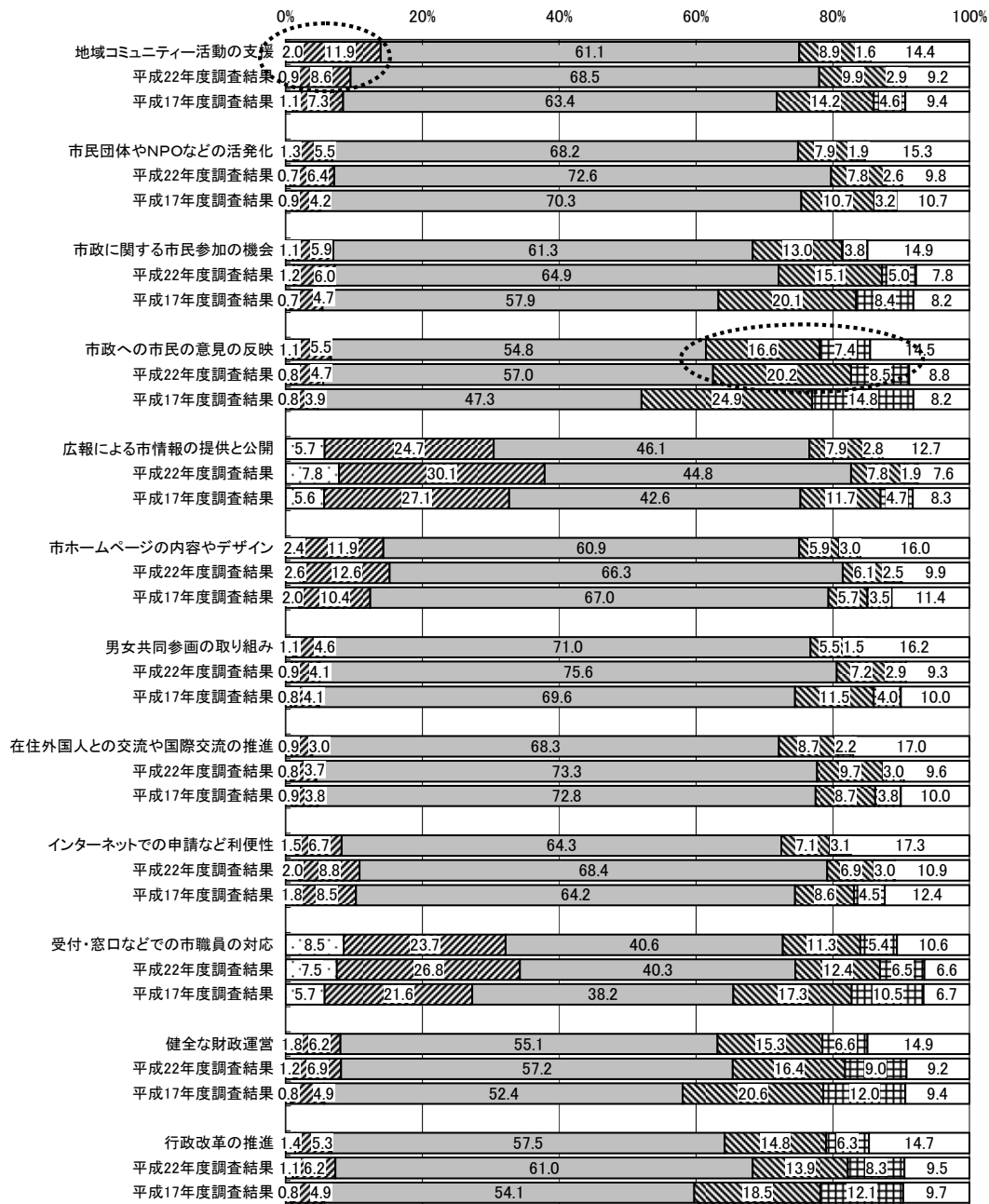


(6) 市民参画分野

市民参画分野の施策満足度を経年比較すると、「地域コミュニティ活動の支援」で4.4ポイント上昇しています。「市政への市民の意見の反映」で不満度が4.7ポイント下降しています。

(単数回答)

n=1,479(H23年度)、n=1,585(H22年度)、n=1,688(H17年度)



□満足 ■やや満足 □どちらともいえない ■やや不満 ■不満 □無回答

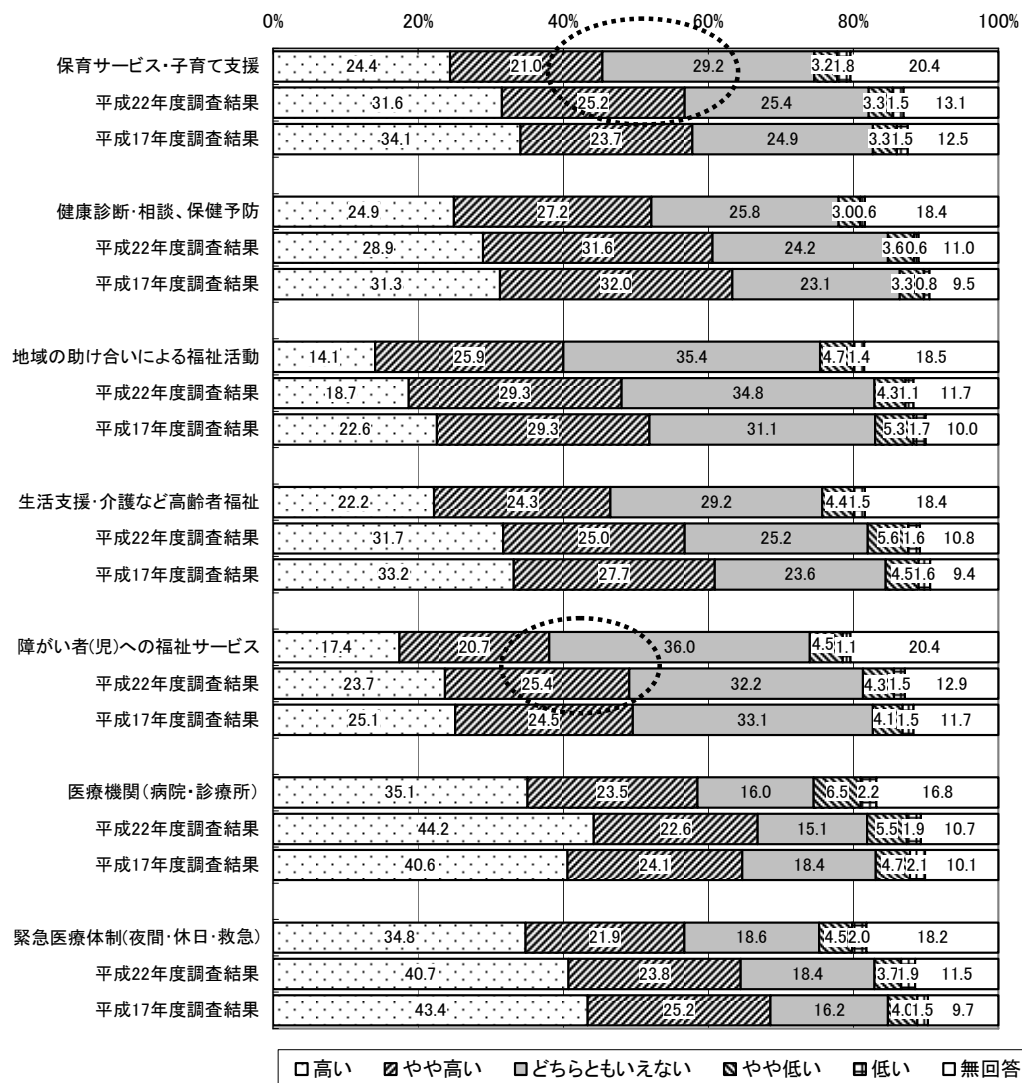
5 分野別施策重要度の経年比較について

(1)健康福祉分野

健康福祉分野の施策重要度を経年比較すると、「保育サービス・子育て支援」で11.4ポイント、「障がい者(児)への福祉サービス」で11.0ポイント下降しています。

(単数回答)

n=1,479(H23年度)、n=1,585(H22年度)、n=1,688(H17年度)

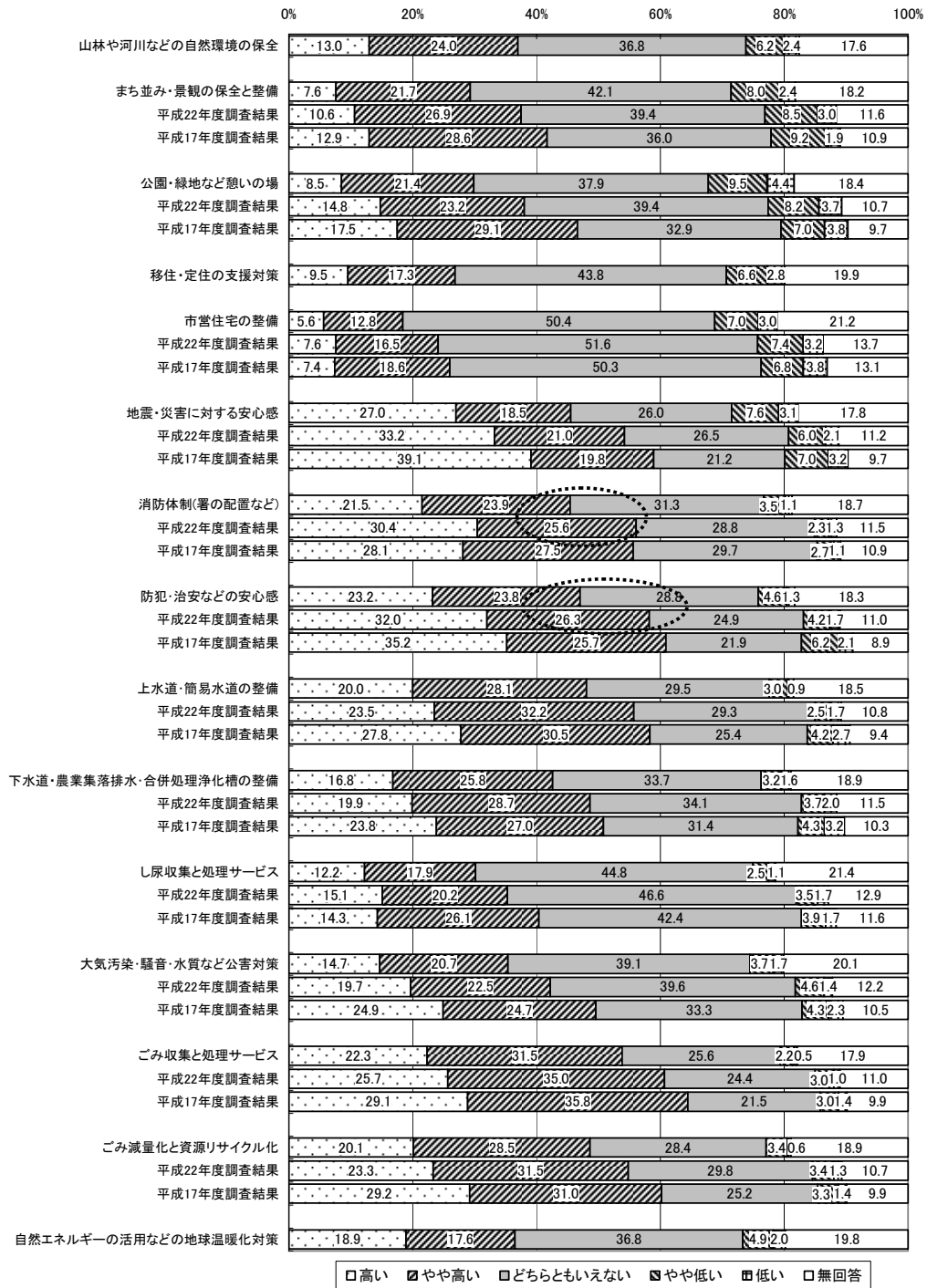


(2)生活環境分野

生活環境分野の施策重要度を経年比較すると、「防犯・治安などの安心感」で11.3ポイント、「消防体制(署の配置など)」で10.6ポイント下降しています。

(単数回答)

n=1,479(H23年度)、n=1,585(H22年度)、n=1,688(H17年度)

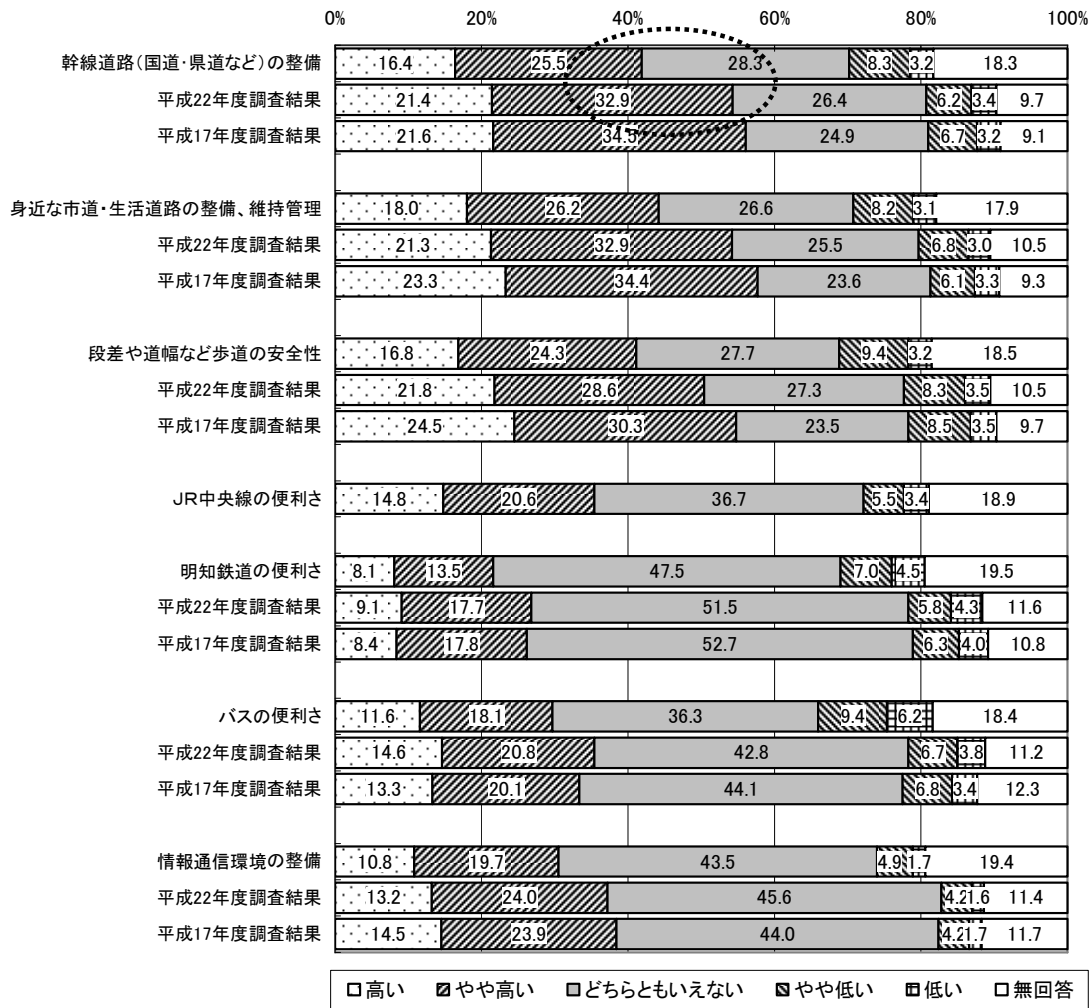


(3) 都市・交流基盤分野

都市・交流基盤分野の施策重要度を経年比較すると、「幹線道路（国道・県道など）の整備」で12.4ポイント下降しています。

(単数回答)

n=1,479(H23年度)、n=1,585(H22年度)、n=1,688(H17年度)

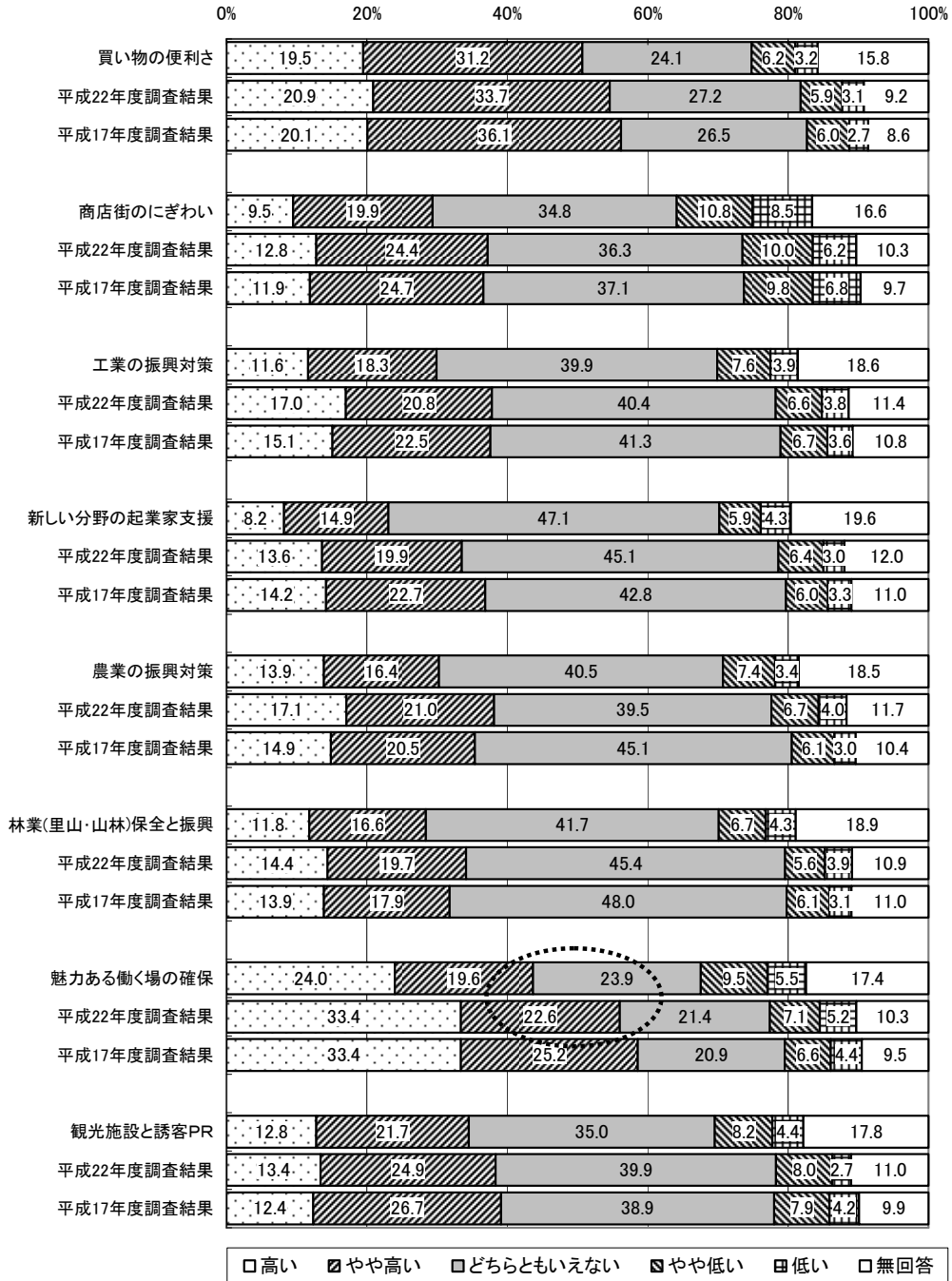


(4) 産業振興分野

産業振興分野の施策重要度を経年比較すると、「魅力ある働く場の確保」で12.4ポイント下降しています。

(単数回答)

n=1,479(H23年度)、n=1,585(H22年度)、n=1,688(H17年度)

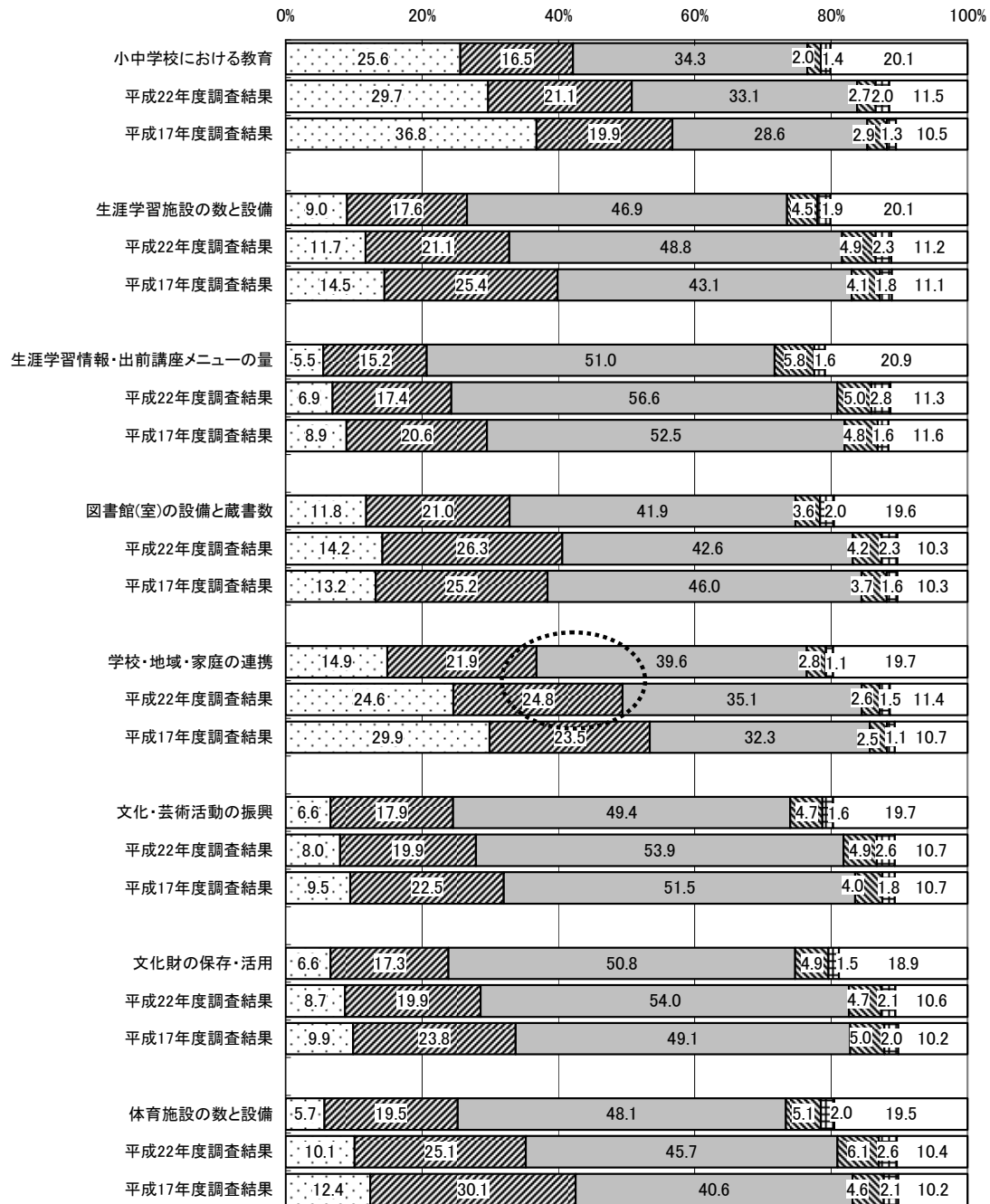


(5)教育・文化分野

教育・文化分野の施策重要度を経年比較すると、「学校・地域・家庭の連携」で12.6ポイント下降しています。

(単数回答)

n=1,479(H23年度)、n=1,585(H22年度)、n=1,688(H17年度)



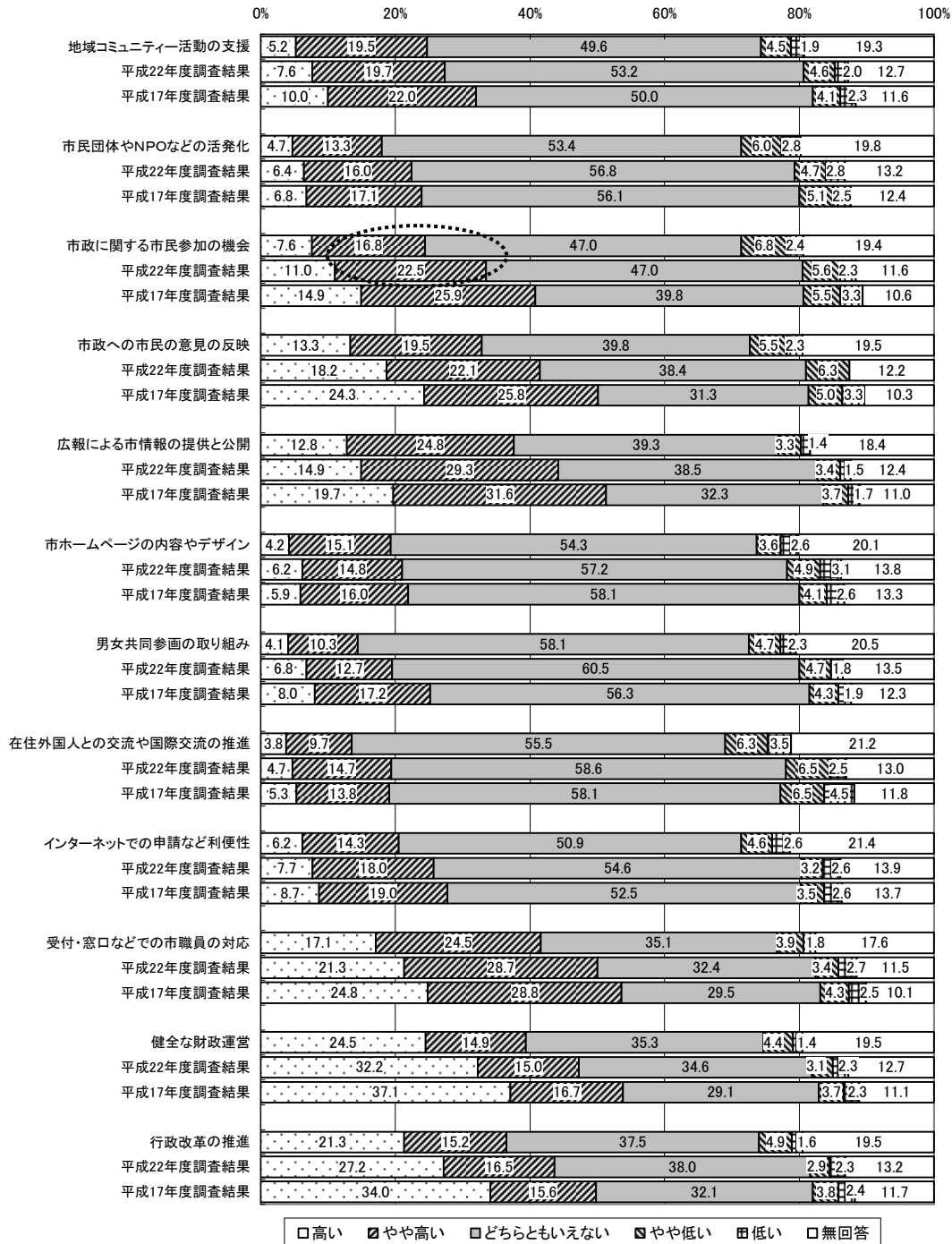
□高い □やや高い □どちらともいえない □やや低い □低い □無回答

(6) 市民参画分野

市民参画分野の施策重要度を経年比較すると、「市政に関する市民参加の機会」で 9.1 ポイント下降しています。

(単数回答)

n=1,479 (H23年度)、n=1,585 (H22年度)、n=1,688 (H17年度)



6 求められるまちづくりの方向性について

(1) 満足度・重要度の上位 10 項目

満足度の高い施策では、今回調査の上位 10 項目中「ごみ収集と処理サービス」「健康診断・相談、保健予防」「ごみ減量化と資源リサイクル化」で前回調査時より満足度が高まっています。

不満度の高い施策では、今回調査の上位 10 項目中「バスの便利さ」「地震・災害に対する安心感」「観光施設と誘客PR」で前回調査時より不満度が高まっています。

重要度の高い施策では、前回調査時に下位だった「買い物の便利さ」「ごみ減量化と資源リサイクル化」「地震・災害に対する安心感」が今回調査の上位 10 項目に入っています。

■ 満足度の高い施策(上位10位)

施策	今回調査	前回調査(H22年度)
①ごみ収集と処理サービス	51.9 (↑)	51.8 (1)
②上水道・簡易水道の整備	47.4 (↓)	49.2 (2)
③健康診断・相談、保健予防	41.4 (↑)	35.7 (8)
④買い物の便利さ	37.2 (↓)	37.7 (4)
⑤ごみ減量化と資源リサイクル化	37.1 (↑)	36.9 (5)
⑥下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	36.0 (↓)	36.2 (7)
⑦受付・窓口などでの市職員の対応	32.2 (↓)	34.3 (9)
⑧図書館(室)の設備と蔵書数	31.0 (↓)	36.3 (6)
⑨広報による市情報の提供と公開	30.4 (↓)	37.9 (3)
⑩し尿収集と処理サービス	29.2 (→)	29.2 (11)

■ 不満度の高い施策(上位10位)

施策	今回調査	前回調査(H22年度)
①商店街のにぎわい	48.5 (↓)	54.1 (2)
②魅力ある働く場の確保	48.1 (↓)	55.4 (1)
③バスの便利さ	40.3 (↑)	32.2 (10)
④段差や道幅など歩道の安全性	39.8 (↓)	41.4 (4)
⑤身近な市道・生活道路の整備、維持管理	37.3 (↓)	38.3 (5)
⑥地震・災害に対する安心感	37.0 (↑)	28.8 (16)
⑦医療機関(病院・診療所)	33.1 (↓)	36.6 (6)
⑧幹線道路(国道・県道など)の整備	32.5 (↓)	34.7 (7)
⑨観光施設と誘客PR	32.1 (↑)	30.5 (11)
⑩工業の振興対策	31.9 (↓)	33.7 (9)

■ 重要度の高い施策(上位10位)

施策	今回調査	前回調査(H22年度)
①医療機関(病院・診療所)	58.6 (↓)	66.8 (1)
②緊急医療体制(夜間・休日・救急)	56.7 (↓)	64.5 (2)
③ごみ収集と処理サービス	53.8 (↓)	60.7 (3)
④健康診断・相談、保健予防	52.1 (↓)	60.5 (4)
⑤買い物の便利さ	50.7 (↓)	54.6 (12)
⑥ごみ減量化と資源リサイクル化	48.6 (↓)	54.8 (11)
⑦上水道・簡易水道の整備	48.1 (↓)	55.7 (10)
⑧防犯・治安などの安心感	47.0 (↓)	58.3 (5)
⑨生活支援・介護など高齢者福祉	46.5 (↓)	56.7 (7)
⑩地震・災害に対する安心感	45.5 (↓)	54.2 (14)

※今回調査結果の()内は、前回調査時からのポイントの上下を指す。

※前回調査結果の()内は、前回順位を指す。

(2)年齢別の上位10項目

【20代】

順位	満足度の高い施策	%	不満度の高い施策	%	重要度の高い施策	%
1	ごみ収集と処理サービス	37.3	魅力ある働く場の確保	50.9	地震・災害に対する安心感	73.6
2	買い物の便利さ	36.4	商店街のにぎわい	48.2	医療機関(病院・診療所)	72.7
3	まち並み・景観の保全と整備	35.5	地震・災害に対する安心感	47.3	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	72.7
4	図書館(室)の設備と蔵書数	35.4	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	44.6	防犯・治安などの安心感	67.3
5	広報による市情報の提供と公開	31.8	バスの便利さ	42.7	保育サービス・子育て支援	65.5
6	上水道・簡易水道の整備	29.1	JR中央線の便利さ	41.8	買い物の便利さ	64.5
7	防犯・治安などの安心感	27.2	医療機関(病院・診療所)	37.2	魅力ある働く場の確保	61.8
8	山林や河川などの自然環境の保全	26.4	段差や道幅など歩道の安全性	37.2	健康診断・相談、保健予防	58.2
9	消防体制(署の配置など)	26.3	幹線道路(国道・県道など)の整備	36.4	消防体制(署の配置など)	57.3
10	公園・緑地など憩いの場	25.5	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	35.4	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	57.2

【30代】

順位	満足度の高い施策	%	不満度の高い施策	%	重要度の高い施策	%
1	図書館(室)の設備と蔵書数	48.4	商店街のにぎわい	54.1	医療機関(病院・診療所)	81.6
2	ごみ収集と処理サービス	47.2	医療機関(病院・診療所)	48.4	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	77.7
3	買い物の便利さ	42.6	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	43.3	保育サービス・子育て支援	71.4
4	健康診断・相談、保健予防	40.1	魅力ある働く場の確保	42.0	健康診断・相談、保健予防	67.6
5	上水道・簡易水道の整備	39.5	公園・緑地など憩いの場	39.5	防犯・治安などの安心感	66.9
6	保育サービス・子育て支援	37.0	幹線道路(国道・県道など)の整備	38.2	買い物の便利さ	64.9
7	ごみ減量化と資源リサイクル化	35.6	バスの便利さ	38.2	地震・災害に対する安心感	63.0
8	消防体制(署の配置など)	31.2	JR中央線の便利さ	36.3	小中学校における教育	61.8
9	まち並み・景観の保全と整備	29.9	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	35.7	ごみ収集と処理サービス	57.9
10	広報による市情報の提供と公開	28.0	買い物の便利さ	33.7	消防体制(署の配置など)	56.7

【40代】

順位	満足度の高い施策	%	不満度の高い施策	%	重要度の高い施策	%
1	上水道・簡易水道の整備	38.3	魅力ある働く場の確保	62.3	医療機関(病院・診療所)	74.7
2	図書館(室)の設備と蔵書数	37.7	商店街のにぎわい	52.5	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	72.8
3	ごみ収集と処理サービス	35.1	医療機関(病院・診療所)	50.0	保育サービス・子育て支援	68.5
4	健康診断・相談、保健予防	34.5	段差や道幅など歩道の安全性	49.4	防犯・治安などの安心感	66.7
5	買い物の便利さ	32.8	バスの便利さ	46.9	魅力ある働く場の確保	66.0
6	消防体制(署の配置など)	27.2	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	43.8	地震・災害に対する安心感	64.9
7	保育サービス・子育て支援	25.9	JR中央線の便利さ	42.6	健康診断・相談、保健予防	64.2
8	まち並み・景観の保全と整備	25.3	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	40.8	生活支援・介護など高齢者福祉	63.6
9	広報による市情報の提供と公開	25.3	地震・災害に対する安心感	38.9	小中学校における教育	63.0
10	ごみ減量化と資源リサイクル化	24.7	工業の振興対策	38.2	段差や道幅など歩道の安全性	62.4

【50代】

順位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	上水道・簡易水道の整備	47.1	魅力ある働く場の確保	54.1	医療機関(病院・診療所)	66.9
2	ごみ収集と処理サービス	41.3	商店街のにぎわい	49.1	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	65.2
3	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	37.6	段差や道幅など歩道の安全性	47.1	魅力ある働く場の確保	58.3
4	買い物の便利さ	35.6	バスの便利さ	43.8	健康診断・相談、保健予防	57.1
5	健康診断・相談、保健予防	32.6	医療機関(病院・診療所)	42.5	買い物の便利さ	56.2
6	ごみ減量化と資源リサイクル化	31.8	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	40.1	生活支援・介護など高齢者福祉	55.3
7	図書館(室)の設備と蔵書数	29.4	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	38.5	ごみ収集と処理サービス	54.1
8	受付・窓口などでの市職員の対応	25.7	地震・災害に対する安心感	38.0	保育サービス・子育て支援	53.7
9	広報による市情報の提供と公開	25.6	工業の振興対策	36.0	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	52.9
10	消防体制(署の配置など)	25.2	JR中央線の便利さ	35.5	ごみ減量化と資源リサイクル化	52.1

【60代】

順位	満足度の高い施策	%	不満度の高い施策	%	重要度の高い施策	%
1	ごみ収集と処理サービス	59.7	商店街のにぎわい	53.7	ごみ収集と処理サービス	58.4
2	上水道・簡易水道の整備	54.3	魅力ある働く場の確保	51.0	医療機関(病院・診療所)	57.5
3	健康診断・相談、保健予防	49.5	バスの便利さ	42.1	健康診断・相談、保健予防	53.7
4	ごみ減量化と資源リサイクル化	44.8	段差や道幅など歩道の安全性	41.6	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	53.7
5	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	40.0	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	40.9	上水道・簡易水道の整備	53.4
6	買い物の便利さ	37.4	地震・災害に対する安心感	40.4	ごみ減量化と資源リサイクル化	51.9
7	受付・窓口などでの市職員の対応	35.6	林業(里山・山林)保全と振興	36.2	買い物の便利さ	50.1
8	し尿収集と処理サービス	32.1	幹線道路(国道・県道など)の整備	35.6	生活支援・介護など高齢者福祉	45.7
9	広報による市情報の提供と公開	32.0	観光施設と誘客PR	35.3	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	45.7
10	図書館(室)の設備と蔵書数	31.7	工業の振興対策	33.6	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	44.2

【70歳以上】

順位	満足度の高い施策	%	不満度の高い施策	%	重要度の高い施策	%
1	ごみ収集と処理サービス	62.6	商店街のにぎわい	41.5	ごみ収集と処理サービス	46.8
2	上水道・簡易水道の整備	53.1	魅力ある働く場の確保	39.5	上水道・簡易水道の整備	42.6
3	健康診断・相談、保健予防	46.6	段差や道幅など歩道の安全性	35.0	ごみ減量化と資源リサイクル化	39.9
4	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	43.4	バスの便利さ	35.0	医療機関(病院・診療所)	38.9
5	ごみ減量化と資源リサイクル化	43.2	林業(里山・山林)保全と振興	33.5	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	38.2
6	受付・窓口などでの市職員の対応	41.9	地震・災害に対する安心感	32.4	買い物の便利さ	38.2
7	医療機関(病院・診療所)	39.7	農業の振興対策	32.2	健康診断・相談、保健予防	37.8
8	し尿収集と処理サービス	38.2	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	31.1	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	37.2
9	買い物の便利さ	38.0	工業の振興対策	29.4	受付・窓口などでの市職員の対応	36.5
10	広報による市情報の提供と公開	33.9	観光施設と誘客PR	28.5	生活支援・介護など高齢者福祉	32.6

(3)居住地別の上位10項目

【大井町】

順位	満足度の高い施策	%	不満足度の高い施策	%	重要度の高い施策	%
1	買い物の便利さ	53.4	商店街のにぎわい	50.0	医療機関(病院・診療所)	64.9
2	ごみ収集と処理サービス	53.1	段差や道幅など歩道の安全性	45.9	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	64.6
3	上水道・簡易水道の整備	45.9	魅力ある働く場の確保	45.2	買い物の便利さ	59.9
4	図書館(室)の設備と蔵書数	42.5	地震・災害に対する安心感	38.8	健康診断・相談、保健予防	59.5
5	健康診断・相談、保健予防	40.1	バスの便利さ	38.4	ごみ収集と処理サービス	59.2
6	ごみ減量化と資源リサイクル化	38.4	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	36.1	防犯・治安などの安心感	54.1
7	受付・窓口などでの市職員の対応	36.1	医療機関(病院・診療所)	34.4	ごみ減量化と資源リサイクル化	53.1
8	広報による市情報の提供と公開	33.6	JR中央線の便利さ	33.7	地震・災害に対する安心感	52.7
9	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	32.6	観光施設と誘客PR	32.7	消防体制(署の配置など)	52.7
10	消防体制(署の配置など)	31.3	幹線道路(国道・県道など)の整備	31.3	保育サービス・子育て支援	51.3

【長島町】

順位	満足度の高い施策	%	不満足度の高い施策	%	重要度の高い施策	%
1	買い物の便利さ	52.4	魅力ある働く場の確保	50.3	医療機関(病院・診療所)	62.3
2	ごみ収集と処理サービス	49.4	商店街のにぎわい	49.8	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	60.1
3	上水道・簡易水道の整備	48.1	地震・災害に対する安心感	37.2	買い物の便利さ	57.2
4	図書館(室)の設備と蔵書数	47.6	段差や道幅など歩道の安全性	36.8	健康診断・相談、保健予防	54.5
5	健康診断・相談、保健予防	45.1	医療機関(病院・診療所)	36.4	ごみ収集と処理サービス	52.8
6	ごみ減量化と資源リサイクル化	39.4	観光施設と誘客PR	34.7	ごみ減量化と資源リサイクル化	51.5
7	受付・窓口などでの市職員の対応	34.6	バスの便利さ	33.8	生活支援・介護など高齢者福祉	50.2
8	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	33.8	工業の振興対策	31.6	地震・災害に対する安心感	49.4
9	広報による市情報の提供と公開	32.9	林業(里山・山林)保全と振興	30.3	防犯・治安などの安心感	48.9
10	まち並み・景観の保全と整備	30.7	農業の振興対策	29.0	保育サービス・子育て支援	48.1

【東野】

順位	満足度の高い施策	%	不満足度の高い施策	%	重要度の高い施策	%
1	ごみ収集と処理サービス	70.6	魅力ある働く場の確保	56.9	医療機関(病院・診療所)	62.8
2	上水道・簡易水道の整備	68.6	農業の振興対策	41.1	ごみ収集と処理サービス	62.8
3	買い物の便利さ	62.7	バスの便利さ	35.3	上水道・簡易水道の整備	62.7
4	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	58.8	商店街のにぎわい	35.3	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	60.8
5	図書館(室)の設備と蔵書数	53.0	観光施設と誘客PR	33.3	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	56.9
6	受付・窓口などでの市職員の対応	52.9	地震・災害に対する安心感	31.4	ごみ減量化と資源リサイクル化	54.9
7	健康診断・相談、保健予防	47.0	段差や道幅など歩道の安全性	31.4	受付・窓口などでの市職員の対応	54.9
8	広報による市情報の提供と公開	43.2	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	29.4	消防体制(署の配置など)	53.0
9	ごみ減量化と資源リサイクル化	41.2	工業の振興対策	29.4	小中学校における教育	52.9
10	消防体制(署の配置など)	41.1	医療機関(病院・診療所)	27.4	健康診断・相談、保健予防	51.0

【三郷町】

順位	満足度の高い施策	%	不満足度の高い施策	%	重要度の高い施策	%
1	ごみ収集と処理サービス	51.3	バスの便利さ	56.7	医療機関(病院・診療所)	63.5
2	健康診断・相談、保健予防	39.2	魅力ある働く場の確保	44.6	ごみ収集と処理サービス	59.4
3	広報による市情報の提供と公開	33.8	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	41.9	ごみ減量化と資源リサイクル化	58.1
4	上水道・簡易水道の整備	32.5	商店街のにぎわい	41.9	防犯・治安などの安心感	55.4
5	図書館(室)の設備と蔵書数	32.4	段差や道幅など歩道の安全性	39.2	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	54.1
6	受付・窓口などでの市職員の対応	32.4	買い物の便利さ	39.2	地震・災害に対する安心感	51.4
7	ごみ減量化と資源リサイクル化	29.8	医療機関(病院・診療所)	37.8	生活支援・介護など高齢者福祉	51.3
8	し尿収集と処理サービス	28.4	JR中央線の便利さ	35.1	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	50.0
9	公園・緑地など憩いの場	27.0	工業の振興対策	32.4	健康診断・相談、保健予防	48.7
10	幹線道路(国道・県道など)の整備	27.0	地震・災害に対する安心感	31.1	魅力ある働く場の確保	48.7

【武並町】

順位	満足度の高い施策	%	不満足度の高い施策	%	重要度の高い施策	%
1	上水道・簡易水道の整備	50.7	買い物の便利さ	59.8	医療機関(病院・診療所)	54.6
2	ごみ収集と処理サービス	50.7	魅力ある働く場の確保	48.1	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	54.6
3	健康診断・相談、保健予防	44.2	医療機関(病院・診療所)	44.2	保育サービス・子育て支援	50.7
4	ごみ減量化と資源リサイクル化	39.0	段差や道幅など歩道の安全性	44.2	健康診断・相談、保健予防	49.4
5	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	35.1	商店街のにぎわい	44.2	買い物の便利さ	49.4
6	図書館(室)の設備と蔵書数	33.8	バスの便利さ	42.9	防犯・治安などの安心感	45.5
7	JR中央線の便利さ	26.0	幹線道路(国道・県道など)の整備	37.7	ごみ収集と処理サービス	45.5
8	広報による市情報の提供と公開	24.7	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	37.7	魅力ある働く場の確保	44.2
9	受付・窓口などでの市職員の対応	24.7	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	36.4	生活支援・介護など高齢者福祉	42.9
10	保育サービス・子育て支援	23.4	地震・災害に対する安心感	35.1	地震・災害に対する安心感	42.9

【笠置町】

順位	満足度の高い施策	%	不満足度の高い施策	%	重要度の高い施策	%
1	上水道・簡易水道の整備	47.2	バスの便利さ	58.5	上水道・簡易水道の整備	49.1
2	健康診断・相談、保健予防	43.4	買い物の便利さ	39.6	ごみ収集と処理サービス	49.1
3	ごみ収集と処理サービス	43.4	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	37.7	ごみ減量化と資源リサイクル化	47.2
4	ごみ減量化と資源リサイクル化	33.9	魅力ある働く場の確保	37.7	魅力ある働く場の確保	47.2
5	受付・窓口などでの市職員の対応	33.9	地震・災害に対する安心感	35.8	医療機関(病院・診療所)	45.3
6	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	32.1	幹線道路(国道・県道など)の整備	33.9	買い物の便利さ	45.3
7	図書館(室)の設備と蔵書数	32.1	段差や道幅など歩道の安全性	33.9	健康診断・相談、保健予防	43.4
8	保育サービス・子育て支援	26.4	商店街のにぎわい	32.0	小中学校における教育	41.5
9	し尿収集と処理サービス	26.4	農業の振興対策	30.2	保育サービス・子育て支援	39.7
10	医療機関(病院・診療所)	24.5	林業(里山・山林)保全と振興	30.2	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	39.6

【中野方町】

順位	満足度の高い施策	%	不満足度の高い施策	%	重要度の高い施策	%
1	ごみ収集と処理サービス	52.7	魅力ある働く場の確保	52.8	医療機関(病院・診療所)	67.3
2	健康診断・相談、保健予防	50.9	買い物の便利さ	41.8	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	67.3
3	上水道・簡易水道の整備	50.9	バスの便利さ	40.0	ごみ減量化と資源リサイクル化	67.2
4	し尿収集と処理サービス	45.4	商店街のにぎわい	40.0	ごみ収集と処理サービス	63.7
5	医療機関(病院・診療所)	43.6	地震・災害に対する安心感	36.4	消防体制(署の配置など)	61.8
6	地域の助け合いによる福祉活動	40.0	消防体制(署の配置など)	36.4	上水道・簡易水道の整備	61.8
7	保育サービス・子育て支援	38.2	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	36.3	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	60.0
8	生活支援・介護など高齢者福祉	36.4	工業の振興対策	34.6	JR中央線の便利さ	58.1
9	ごみ減量化と資源リサイクル化	36.4	移住・定住の支援対策	32.8	生活支援・介護など高齢者福祉	56.3
10	学校・地域・家庭の連携	36.3	行政改革の推進	32.8	防犯・治安などの安心感	56.3

【飯地町】

順位	満足度の高い施策	%	不満足度の高い施策	%	重要度の高い施策	%
1	ごみ収集と処理サービス	57.1	幹線道路(国道・県道など)の整備	65.3	ごみ収集と処理サービス	61.2
2	ごみ減量化と資源リサイクル化	44.9	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	57.2	医療機関(病院・診療所)	57.2
3	上水道・簡易水道の整備	42.9	買い物の便利さ	57.1	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	57.2
4	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	42.8	バスの便利さ	55.1	防犯・治安などの安心感	55.1
5	し尿収集と処理サービス	38.8	魅力ある働く場の確保	53.0	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	55.1
6	健康診断・相談、保健予防	34.7	工業の振興対策	51.1	消防体制(署の配置など)	53.1
7	受付・窓口などでの市職員の対応	34.7	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	51.0	上水道・簡易水道の整備	53.1
8	大気汚染・騒音・水質など公害対策	32.7	段差や道幅など歩道の安全性	51.0	ごみ減量化と資源リサイクル化	53.1
9	広報による市情報の提供と公開	30.6	林業(里山・山林)保全と振興	42.9	保育サービス・子育て支援	49.0
10	地域の助け合いによる福祉活動	28.6	地震・災害に対する安心感	40.8	健康診断・相談、保健予防	49.0

【岩村町】

順位	満足度の高い施策	%	不満足度の高い施策	%	重要度の高い施策	%
1	上水道・簡易水道の整備	51.0	商店街のにぎわい	53.1	医療機関(病院・診療所)	55.8
2	ごみ収集と処理サービス	49.0	魅力ある働く場の確保	42.8	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	53.1
3	買い物の便利さ	48.2	バスの便利さ	40.0	上水道・簡易水道の整備	52.4
4	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	42.7	医療機関(病院・診療所)	37.2	買い物の便利さ	52.4
5	健康診断・相談、保健予防	36.6	段差や道幅など歩道の安全性	36.6	ごみ収集と処理サービス	51.0
6	ごみ減量化と資源リサイクル化	33.8	地震・災害に対する安心感	35.9	健康診断・相談、保健予防	49.0
7	消防体制(署の配置など)	32.4	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	35.8	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	44.9
8	まち並み・景観の保全と整備	30.3	明知鉄道の便利さ	35.8	ごみ減量化と資源リサイクル化	44.2
9	医療機関(病院・診療所)	25.5	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	33.8	消防体制(署の配置など)	44.1
10	防犯・治安などの安心感	25.5	公園・緑地など憩いの場	30.3	地震・災害に対する安心感	42.1

【山岡町】

順位	満足度の高い施策	%	不満足度の高い施策	%	重要度の高い施策	%
1	ごみ収集と処理サービス	50.4	魅力ある働く場の確保	62.1	健康診断・相談、保健予防	52.8
2	健康診断・相談、保健予防	41.8	商店街のにぎわい	54.3	医療機関(病院・診療所)	51.2
3	上水道・簡易水道の整備	32.5	買い物の便利さ	49.6	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	49.6
4	し尿収集と処理サービス	31.8	バスの便利さ	43.4	ごみ収集と処理サービス	45.0
5	ごみ減量化と資源リサイクル化	31.1	工業の振興対策	40.4	生活支援・介護など高齢者福祉	44.2
6	医療機関(病院・診療所)	28.7	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	40.3	防犯・治安などの安心感	43.4
7	生活支援・介護など高齢者福祉	28.0	林業(里山・山林)保全と振興	39.5	買い物の便利さ	43.4
8	広報による市情報の提供と公開	28.0	農業の振興対策	38.0	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	41.9
9	地域の助け合いによる福祉活動	26.4	観光施設と誘客PR	36.5	地域の助け合いによる福祉活動	41.1
10	防犯・治安などの安心感	26.4	段差や道幅など歩道の安全性	35.6	保育サービス・子育て支援	40.4

【明智町】

順位	満足度の高い施策	%	不満足度の高い施策	%	重要度の高い施策	%
1	ごみ収集と処理サービス	51.9	商店街のにぎわい	54.6	医療機関(病院・診療所)	53.5
2	上水道・簡易水道の整備	50.8	地震・災害に対する安心感	40.0	ごみ収集と処理サービス	51.8
3	健康診断・相談、保健予防	36.8	段差や道幅など歩道の安全性	40.0	健康診断・相談、保健予防	50.3
4	ごみ減量化と資源リサイクル化	35.6	魅力ある働く場の確保	38.4	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	49.2
5	し尿収集と処理サービス	35.1	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	34.0	生活支援・介護など高齢者福祉	48.1
6	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	34.6	幹線道路(国道・県道など)の整備	32.9	上水道・簡易水道の整備	47.0
7	買い物の便利さ	34.0	バスの便利さ	32.5	保育サービス・子育て支援	45.9
8	受付・窓口などでの市職員の対応	29.8	観光施設と誘客PR	32.4	買い物の便利さ	44.9
9	生活支援・介護など高齢者福祉	29.2	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	30.3	ごみ減量化と資源リサイクル化	44.3
10	医療機関(病院・診療所)	27.5	医療機関(病院・診療所)	28.6	地震・災害に対する安心感	41.1

【串原】

順位	満足度の高い施策	%	不満足度の高い施策	%	重要度の高い施策	%
1	上水道・簡易水道の整備	54.0	幹線道路(国道・県道など)の整備	64.0	上水道・簡易水道の整備	46.0
2	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	50.0	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	62.0	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	46.0
3	ごみ収集と処理サービス	50.0	魅力ある働く場の確保	54.0	医療機関(病院・診療所)	44.0
4	健康診断・相談、保健予防	42.0	工業の振興対策	46.0	ごみ収集と処理サービス	44.0
5	ごみ減量化と資源リサイクル化	38.0	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	40.0	防犯・治安などの安心感	42.0
6	し尿収集と処理サービス	34.0	地震・災害に対する安心感	40.0	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	42.0
7	広報による市情報の提供と公開	34.0	医療機関(病院・診療所)	38.0	幹線道路(国道・県道など)の整備	42.0
8	受付・窓口などでの市職員の対応	32.0	段差や道幅など歩道の安全性	38.0	健康診断・相談、保健予防	40.0
9	地域の助け合いによる福祉活動	30.0	買い物の便利さ	38.0	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	40.0
10	生活支援・介護など高齢者福祉	30.0	新しい分野の起業家支援	34.0	消防体制(署の配置など)	40.0

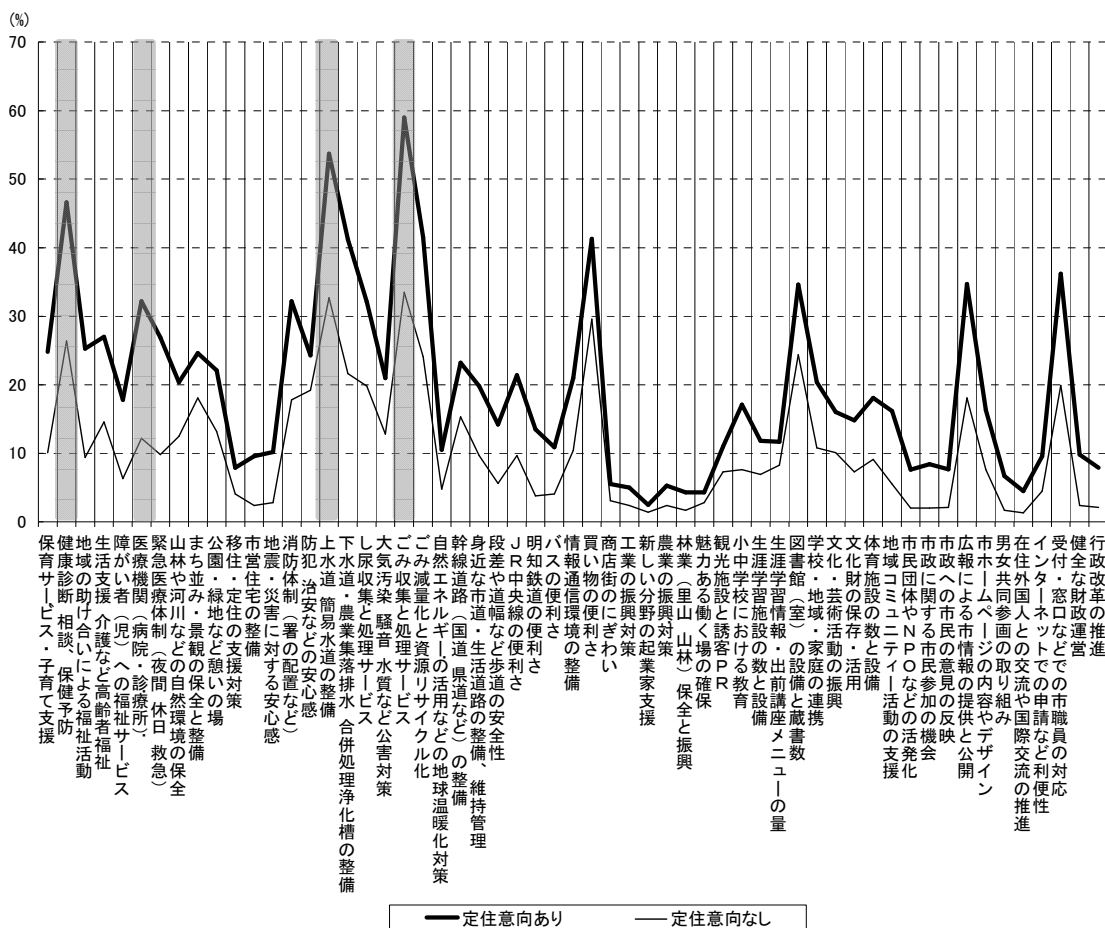
【上矢作町】

順位	満足度の高い施策	%	不満足度の高い施策	%	重要度の高い施策	%
1	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	62.4	商店街のにぎわい	61.1	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	71.5
2	ごみ収集と処理サービス	57.2	魅力ある働く場の確保	58.5	医療機関(病院・診療所)	63.7
3	医療機関(病院・診療所)	55.9	買い物の便利さ	57.2	ごみ収集と処理サービス	55.9
4	上水道・簡易水道の整備	55.9	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	50.7	上水道・簡易水道の整備	52.0
5	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	53.3	バスの便利さ	49.4	ごみ減量化と資源リサイクル化	52.0
6	健康診断・相談、保健予防	45.5	段差や道幅など歩道の安全性	45.5	健康診断・相談、保健予防	48.1
7	ごみ減量化と資源リサイクル化	44.2	農業の振興対策	45.5	生活支援・介護など高齢者福祉	48.1
8	消防体制(署の配置など)	42.9	幹線道路(国道・県道など)の整備	44.2	消防体制(署の配置など)	48.1
9	生活支援・介護など高齢者福祉	39.0	工業の振興対策	42.9	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	48.1
10	し尿収集と処理サービス	35.1	市政への市民の意見の反映	41.6	地域の助け合いによる福祉活動	46.8

(4) 居住意向による「満足度」の違い

施策の満足度（「満足」と「やや満足」の合算）について、居住意向の有無による違いをみると、「健康診断・相談、保健予防」「医療機関（病院・診療所）」「上水道・簡易水道の整備」「ごみ収集と処理サービス」などで差が大きくなっています。

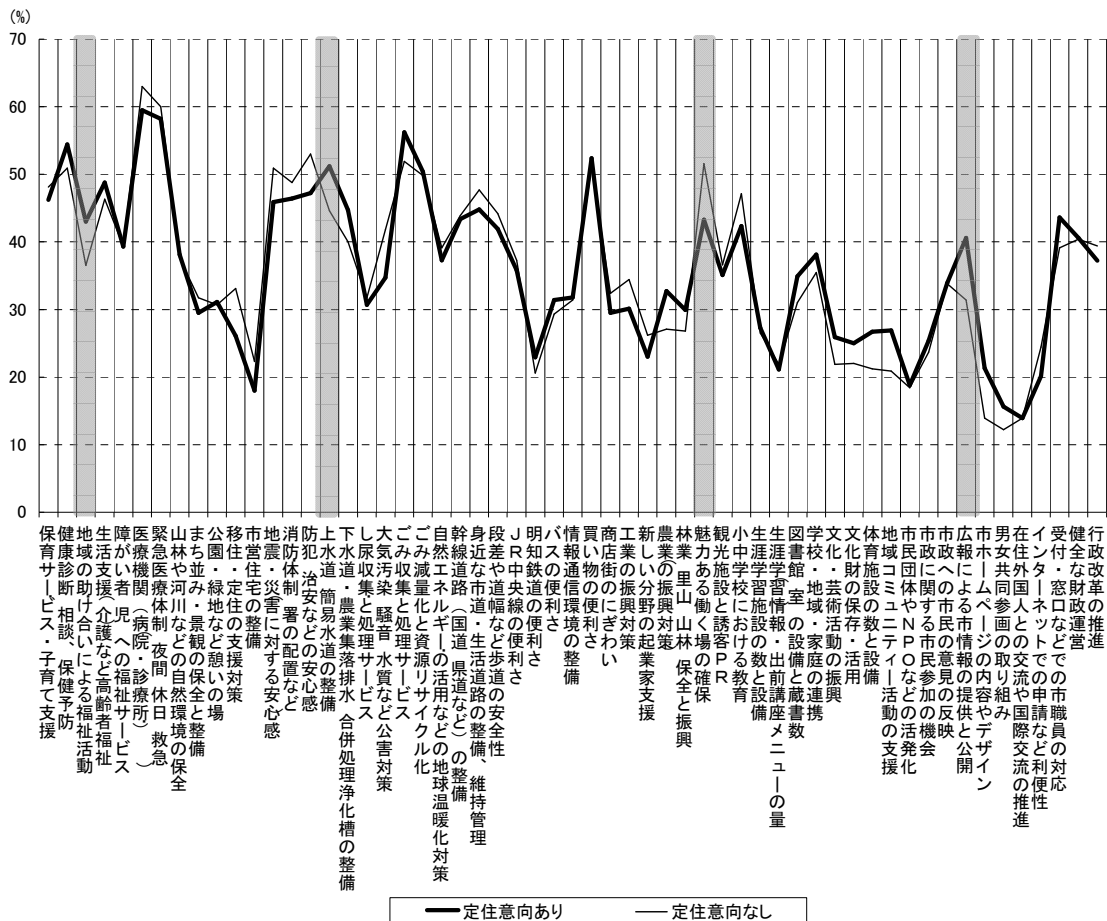
（単数回答）



(5) 居留意向による「重要度」の違い

施策の重要度（「高い」と「やや高い」の合算）について、居留意向の有無による違いをみると、「地域の助け合いによる福祉活動」「上水道・簡易水道の整備」「魅力ある働く場の確保」「広報による市情報の提供と公開」などで差が大きくなっています。

(単数回答)



(6) 全施策マトリックス表

市の行政施策について、それぞれの取り組みごとに満足度、重要度に関してどう考えているかお聞きしました。

全 57 施策について、満足度、重要度ともに 5 段階評価での回答を得ました。下記の方法で回答を点数化し、満足度、重要度の分析を行います。

【点数化の方法】

満足度	
満足	+2点
やや満足	+1点
どちらともいえない	0点
やや不満	-1点
不満	-2点
無回答	0点

重要度	
高い	+2点
やや高い	+1点
どちらともいえない	0点
やや低い	-1点
低い	-2点
無回答	0点

上記の点数に回答者数の割合を乗じ、それぞれの項目の点数とします。

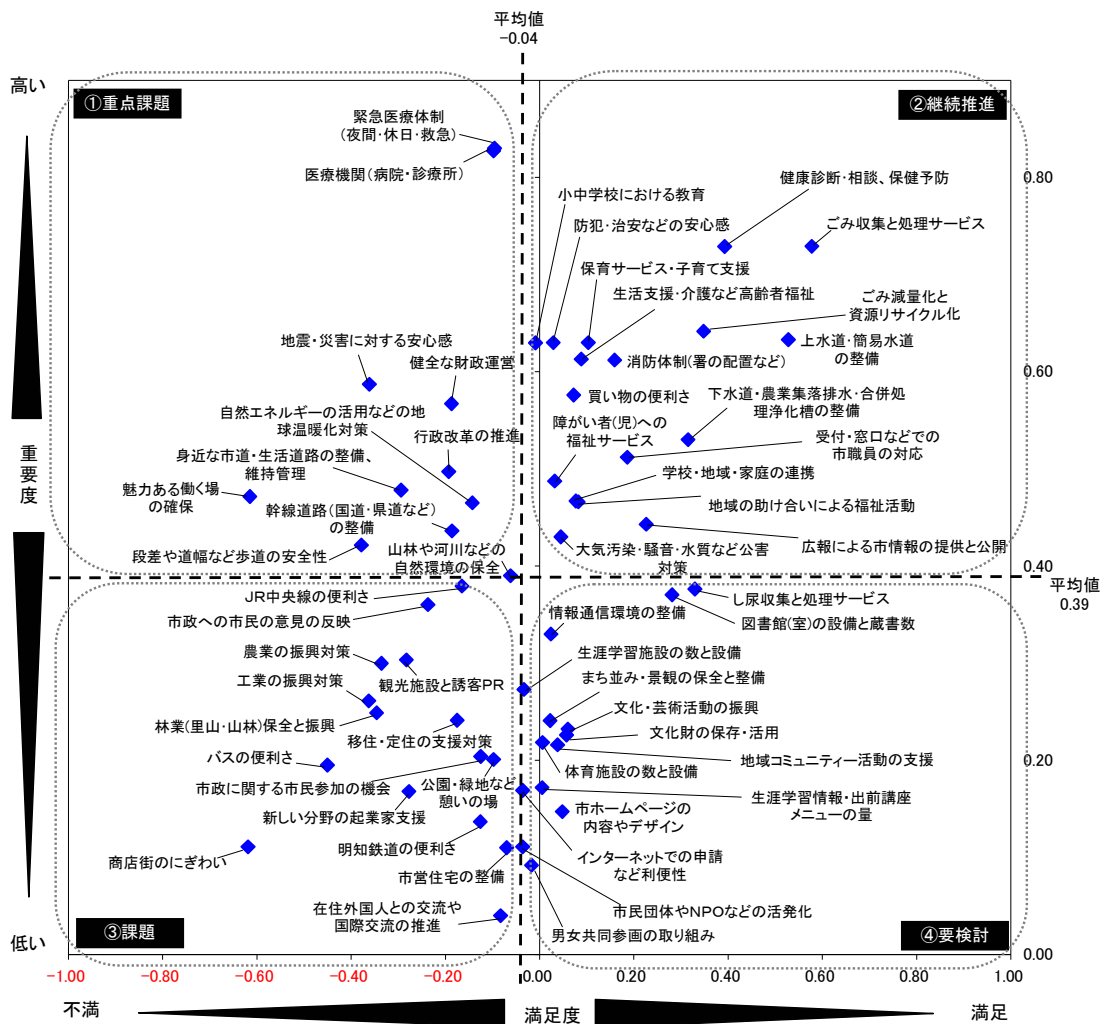
(例)

満足度	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
保育サービス・子育て支援	4.4	16.6	48.6	9.1	3.0	18.3

$$\begin{aligned} \text{点数} &= 2 \times 4.4\% + 1 \times 16.6\% + (-1) \times 9.1\% + (-2) \times 3.0\% \\ &= 0.103 \approx 0.10 \text{ (小数点以下第3位で四捨五入)} \end{aligned}$$

全 57 施策の満足度及び重要度を指数化し、2 軸のマトリックスを用いて各施策の評価を行うと以下の通りとなります。全施策の満足度指数の平均は「-0.04」、重要度指数の平均は「0.39」であり、この平均値で区分される 4 つの領域のどこに分布しているかで、各施策の評価を行いました。

重要度が高く、満足度の低い『重点課題』に該当したのは、健康福祉分野の「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」、生活環境分野の「地震・災害に対する安心感」、産業振興分野の「魅力ある働く場の確保」、市民参画分野の「健全な財政運営」など 11 項目です。このうち 9 項目は前回調査時と同じ施策であり、満足度の向上につながるよう、今後も重点的な取り組みの推進が求められています。



区分	満足度指数	重要度指数	施策評価の目安
①重点課題	平均未満	平均以上	最も課題のある施策であり、重点的に推進する
②継続推進	平均以上	平均以上	継続的に市民の満足度を得られるよう施策を推進する
③課題	平均未満	平均未満	課題のある施策であり、必要性を検証し施策を推進する
④要検討	平均以上	平均未満	一定の成果が得られており、継続の必要性を検証する

7 個別施策について

(1)－①地域の医療体制について

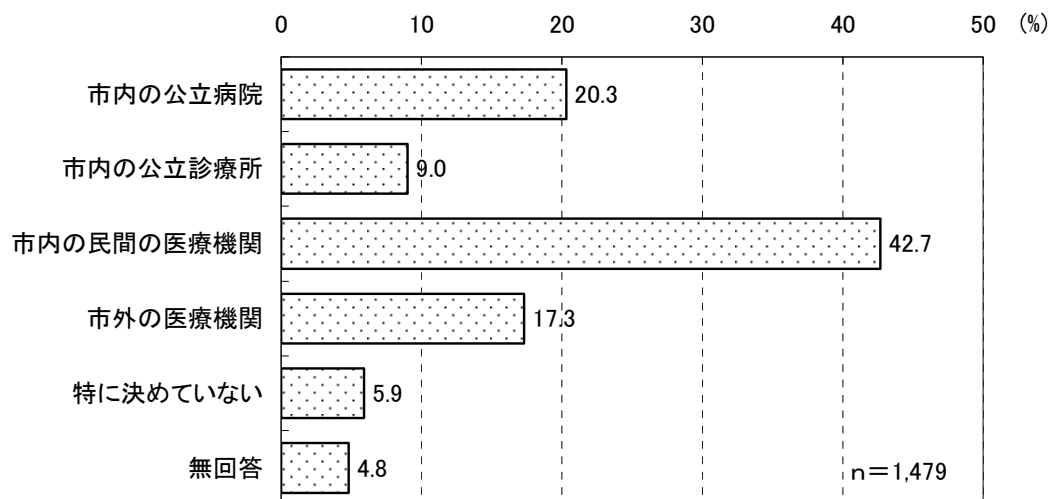
【問 10】あなたが日頃よく利用している医療機関はどれですか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

全体では「市内の民間の医療機関」が42.7%で最も高く、次いで「市内の公立病院」が20.3%、「市外の医療機関」が17.3%の順となっています。

性別、年齢別でみると、男女を問わず、いずれの年代も「市内の民間の医療機関」の割合が最も高くなっています。年齢別でみると、70歳以上で「市内の公立病院」の割合が、他の年代に比べて高くなっています。

居住地別でみると、上矢作町で「市内の公立病院」が77.9%と最も高くなっています。また、山岡町、串原では「市外の医療機関」、飯地町、岩村町では「市内の公立診療所」の割合が、他の地区に比べて高くなっています。

(単数回答)



■クロス集計(性別、年齢別、居住地別)

		市内の 公立病院	市内の 公立診療所	市内の 民間の 医療機関	市外 の医療 機関	特に 決めて いない	無 回答
全体(n=1,479)		20.3	9.0	42.7	17.3	5.9	4.8
性別	男性(n=662)	21.0	8.2	39.1	18.6	8.3	4.8
	女性(n=811)	19.5	9.6	45.7	16.4	3.9	4.8
年齢別	20歳代(n=110)	13.6	6.4	43.6	20.0	15.5	0.9
	30歳代(n=157)	17.2	7.0	49.0	17.2	8.3	1.3
	40歳代(n=162)	11.7	3.7	56.2	16.0	10.5	1.9
	50歳代(n=242)	21.9	7.4	40.1	19.8	7.0	3.7
	60歳代(n=337)	19.3	8.3	43.3	20.8	3.0	5.3
	70歳以上(n=463)	25.9	13.4	36.9	13.4	2.8	7.6
居住地別	大井町(n=294)	22.4	0.3	53.7	13.6	7.5	2.4
	長島町(n=231)	18.2	-	63.2	11.3	4.8	2.6
	東野(n=51)	17.6	-	47.1	15.7	17.6	2.0
	三郷町(n=74)	20.3	18.9	41.9	9.5	6.8	2.7
	武並町(n=77)	23.4	1.3	49.4	19.5	5.2	1.3
	笠置町(n=53)	26.4	-	35.8	15.1	5.7	17.0
	中野方町(n=55)	21.8	-	56.4	10.9	3.6	7.3
	飯地町(n=49)	10.2	46.9	20.4	12.2	2.0	8.2
	岩村町(n=145)	16.6	32.4	27.6	16.6	4.1	2.8
	山岡町(n=129)	11.6	26.4	13.2	33.3	5.4	10.1
	明智町(n=185)	2.7	2.2	55.1	27.0	7.6	5.4
	串原(n=50)	26.0	16.0	16.0	34.0	4.0	4.0
上矢作町(n=77)	77.9	1.3	5.2	5.2	1.3	9.1	

(1)－②地域の医療体制について

【問11】 問10で選択した医療機関を選ぶ際に参考となった情報はどれですか。該当する番号を2つまで選んで○を付けてください。

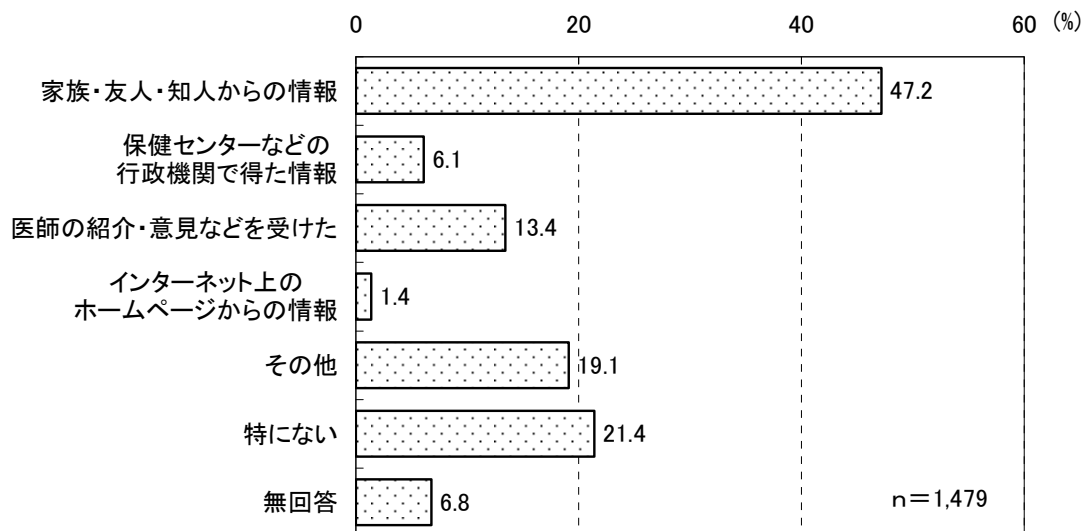
全体では「家族・友人・知人からの情報」が47.2%で最も高く、次いで「特にない」が21.4%、「その他」が19.1%の順となっています。

「その他」では『自宅から近い』など利便性の良さを挙げる意見が大半を占めており、『昔から知っている』という意見も目立ちました。

性別、年齢別でみると、男女を問わず、いずれの年代も「家族・友人・知人からの情報」の割合が最も高くなっています。70歳以上で「医師の紹介・意見などを受けた」の割合が、他の年代に比べて高くなっています。

居住地別でみると、いずれの地区も「家族・友人・知人からの情報」の割合が最も高くなっています。長島町、飯地町、上矢作町では「その他」の割合が、他の地区に比べて高くなっています。

(複数回答)



■クロス集計(性別、年齢別、居住地別)

		家族・友人・知人からの情報	保健センターなどの行政機関で得た情報	医師の紹介・意見などを受けた	インターネット上のホームページからの情報	その他	特にない	無回答
全体(n=1,479)		47.2	6.1	13.4	1.4	19.1	21.4	6.8
性別	男性(n=662)	43.4	5.6	15.6	1.7	17.2	24.6	6.5
	女性(n=811)	50.3	6.4	11.7	1.2	20.6	18.7	6.9
年齢別	20歳代(n=110)	65.5	0.9	8.2	3.6	10.9	24.5	1.8
	30歳代(n=157)	54.8	5.1	4.5	6.4	18.5	24.2	1.9
	40歳代(n=162)	51.9	3.7	8.0	0.6	19.8	23.5	1.9
	50歳代(n=242)	44.2	4.5	8.7	0.8	25.2	24.4	5.4
	60歳代(n=337)	43.3	6.2	12.5	0.6	22.3	22.0	7.1
	70歳以上(n=463)	43.4	9.3	22.7	0.4	15.8	16.8	11.2
居住地別	大井町(n=294)	55.4	4.8	12.6	1.7	17.3	21.8	4.1
	長島町(n=231)	51.9	2.2	11.3	2.2	25.5	21.6	2.6
	東野(n=51)	49.0	2.0	19.6	2.0	15.7	23.5	2.0
	三郷町(n=74)	51.4	6.8	9.5	-	17.6	24.3	5.4
	武並町(n=77)	46.8	9.1	10.4	6.5	18.2	18.2	3.9
	笠置町(n=53)	50.9	9.4	15.1	-	9.4	11.3	18.9
	中野方町(n=55)	43.6	5.5	16.4	-	14.5	21.8	9.1
	飯地町(n=49)	40.8	4.1	20.4	-	26.5	14.3	12.2
	岩村町(n=145)	39.3	9.0	11.7	0.7	21.4	22.1	7.6
	山岡町(n=129)	44.2	7.8	14.0	-	15.5	19.4	10.1
	明智町(n=185)	40.0	6.5	14.6	1.1	17.8	26.5	8.1
	串原(n=50)	42.0	6.0	18.0	-	8.0	30.0	8.0
	上矢作町(n=77)	41.6	10.4	14.3	2.6	28.6	14.3	10.4

(1)－③地域の医療体制について

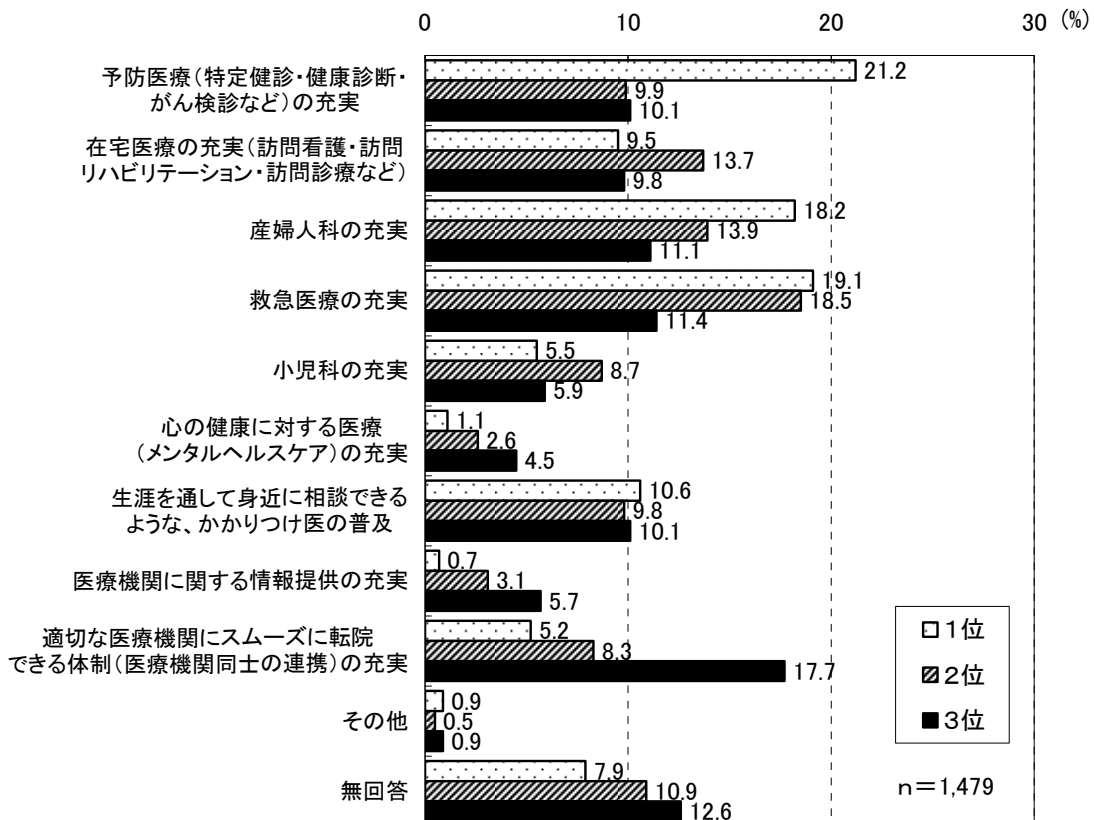
【問 12】 より一層の安心・安全な医療体制をつくるために、取り組んで欲しい課題は何ですか。重点的に取り組んで欲しい課題の番号を1位～3位まで記載してください。

全体では1位に挙げられた割合が最も高いのは、「予防医療（特定健診・健康診断・がん検診など）の充実」で21.2%、同様に2位は「救急医療の充実」で18.5%、3位は「適切な医療機関にスムーズに転院できる体制（医療機関同士の連携）の充実」で17.7%となっています。

性別でみると、1位に挙げられた割合が最も高いのは、男性で「予防医療（特定健診・健康診断・がん検診など）の充実」、女性で「産婦人科の充実」となっています。また、男女ともに2位は「救急医療の充実」、3位は「適切な医療機関にスムーズに転院できる体制（医療機関同士の連携）の充実」となっています。

年齢別でみると、1位に挙げられた割合が高いのは、20～30歳代で「産婦人科の充実」、40～50歳代で「救急医療の充実」、60～70歳以上で「予防医療（特定健診・健康診断・がん検診など）の充実」となっています。

(単数回答)



■クロス集計(性別、年齢別、居住地別)

【1位】

		予防医療(特定健診・健康診断・がん検診など)の充実	在宅医療の充実(訪問看護・訪問リハビリテーション・訪問診療など)	産婦人科の充実	救急医療の充実	小児科の充実	心の健康に対する医療(メンタルヘルスケア)の充実	生涯を通して身近に相談できるような、かかりつけ医の普及	医療機関に関する情報提供の充実	適切な医療機関にスムーズに転院できる体制(医療機関同士の連携)の充実	その他	無回答
	全体(n=1,479)	21.2	9.5	18.2	19.1	5.5	1.1	10.6	0.7	5.2	0.9	7.9
性別	男性(n=662)	23.4	8.5	15.6	23.0	5.9	0.6	9.1	0.6	5.1	1.4	6.9
	女性(n=811)	19.5	10.2	20.5	15.9	5.2	1.5	12.0	0.7	5.3	0.6	8.6
年齢別	20歳代(n=110)	10.9	5.5	37.3	19.1	4.5	3.6	10.9	1.8	4.5	0.9	0.9
	30歳代(n=157)	8.3	3.2	30.6	21.0	26.1	0.6	7.0	-	1.9	0.6	0.6
	40歳代(n=162)	16.0	6.8	16.7	32.1	9.3	1.2	12.3	-	2.5	-	3.1
	50歳代(n=242)	17.4	9.1	21.9	22.7	3.7	1.2	10.3	1.7	6.2	0.8	5.0
	60歳代(n=337)	27.0	10.7	16.6	16.6	1.5	0.9	10.7	0.6	6.2	1.8	7.4
	70歳以上(n=463)	27.9	12.5	9.5	14.3	1.3	0.6	11.4	0.4	6.3	0.9	14.9
居住地別	大井町(n=294)	21.4	8.8	21.1	19.4	6.5	1.0	10.2	0.3	5.8	1.4	4.1
	長島町(n=231)	19.9	6.5	22.9	21.6	4.8	1.3	11.7	1.3	3.9	0.9	5.2
	東野(n=51)	17.6	5.9	33.3	17.6	3.9	-	7.8	-	2.0	-	11.8
	三郷町(n=74)	14.9	10.8	31.1	13.5	5.4	1.4	9.5	-	2.7	2.7	8.1
	武並町(n=77)	23.4	13.0	16.9	15.6	3.9	-	14.3	-	7.8	1.3	3.9
	笠置町(n=53)	9.4	13.2	17.0	17.0	3.8	1.9	11.3	-	5.7	-	20.8
	中野方町(n=55)	20.0	5.5	25.5	23.6	1.8	-	-	-	12.7	-	10.9
	飯地町(n=49)	24.5	6.1	18.4	22.4	2.0	2.0	6.1	-	6.1	-	12.2
	岩村町(n=145)	16.6	10.3	19.3	22.8	5.5	-	11.0	0.7	4.1	0.7	9.0
	山岡町(n=129)	22.5	11.6	10.1	23.3	5.4	0.8	11.6	0.8	3.1	0.8	10.1
	明智町(n=185)	22.7	12.4	9.7	15.7	8.1	1.1	12.4	1.6	6.5	1.1	8.6
	串原(n=50)	28.0	10.0	6.0	20.0	8.0	6.0	4.0	2.0	8.0	2.0	6.0
	上矢作町(n=77)	37.7	6.5	9.1	10.4	5.2	-	16.9	-	3.9	-	10.4

【2位】

		予防医療（特定健診・健康診断・がん検診など）の充実	在宅医療の充実（訪問看護・訪問リハビリテーション・訪問診療など）	産婦人科の充実	救急医療の充実	小児科の充実	心の健康に対する医療（メンタルヘルスケア）の充実	生涯を通して身近に相談できるような、かかりつけ医の普及	医療機関に関する情報提供の充実	適切な医療機関にスムーズに転院できる体制（医療機関同士の連携）の充実	その他	無回答
全体 (n=1,479)		9.9	13.7	13.9	18.5	8.7	2.6	9.8	3.1	8.3	0.5	10.9
性別	男性 (n=662)	11.8	12.4	16.2	17.7	8.8	2.6	8.8	4.2	8.0	0.6	9.1
	女性 (n=811)	8.5	14.5	12.0	19.4	8.8	2.7	10.5	2.2	8.6	0.5	12.3
年齢別	20歳代 (n=110)	17.3	4.5	17.3	19.1	15.5	3.6	8.2	1.8	5.5	1.8	5.5
	30歳代 (n=157)	10.2	7.6	21.0	19.1	28.7	1.3	5.1	2.5	3.2	-	1.3
	40歳代 (n=162)	15.4	8.6	20.4	19.1	8.0	3.7	6.2	4.9	9.3	1.2	3.1
	50歳代 (n=242)	10.7	10.7	18.2	22.7	7.9	2.5	9.5	3.7	8.3	-	5.8
	60歳代 (n=337)	8.3	16.3	12.2	14.8	6.2	3.3	11.6	4.2	13.1	0.3	9.8
	70歳以上 (n=463)	7.1	19.2	7.6	18.6	3.0	2.2	11.7	1.9	7.1	0.6	21.0
居住地別	大井町 (n=294)	11.2	13.3	16.0	20.1	9.2	2.0	10.5	3.4	6.8	0.7	6.8
	長島町 (n=231)	10.4	13.4	17.7	15.2	10.4	2.2	10.8	3.9	8.7	0.9	6.5
	東野 (n=51)	5.9	19.6	7.8	21.6	15.7	2.0	3.9	3.9	2.0	-	17.6
	三郷町 (n=74)	6.8	16.2	12.2	18.9	10.8	2.7	5.4	5.4	8.1	-	13.5
	武並町 (n=77)	15.6	10.4	15.6	23.4	5.2	2.6	11.7	1.3	10.4	-	3.9
	笠置町 (n=53)	3.8	7.5	13.2	17.0	7.5	3.8	7.5	5.7	9.4	-	24.5
	中野方町 (n=55)	9.1	9.1	10.9	21.8	10.9	1.8	5.5	-	16.4	-	14.5
	飯地町 (n=49)	8.2	18.4	22.4	14.3	8.2	2.0	8.2	-	6.1	-	12.2
	岩村町 (n=145)	11.0	13.8	11.7	15.2	10.3	2.1	13.1	2.1	9.7	0.7	10.3
	山岡町 (n=129)	8.5	14.0	7.8	17.8	7.0	0.8	14.7	3.9	9.3	0.8	15.5
	明智町 (n=185)	8.6	13.0	13.5	21.6	7.6	5.4	8.1	2.7	8.6	0.5	10.3
	串原 (n=50)	14.0	12.0	12.0	14.0	2.0	10.0	6.0	4.0	6.0	2.0	18.0
上矢作町 (n=77)	11.7	18.2	11.7	20.8	5.2	-	6.5	2.6	7.8	-	15.6	

【3位】

		予防医療（特定健診・健康診断・がん検診など）の充実	在宅医療の充実（訪問看護・訪問リハビリテーション・訪問診療など）	産婦人科の充実	救急医療の充実	小児科の充実	心の健康に対する医療（メンタルヘルスケア）の充実	生涯を通して身近に相談できるような、かかりつけ医の普及	医療機関に関する情報提供の充実	適切な医療機関にスムーズに転院できる体制（医療機関同士の連携）の充実	その他	無回答
全体 (n=1,479)		10.1	9.8	11.1	11.4	5.9	4.5	10.1	5.7	17.7	0.9	12.6
性別	男性 (n=662)	10.9	9.7	11.2	13.4	6.9	5.0	9.2	7.3	15.3	0.9	10.3
	女性 (n=811)	9.6	9.9	11.0	9.9	5.1	3.9	11.0	4.6	19.6	1.0	14.5
年齢別	20歳代 (n=110)	19.1	6.4	15.5	12.7	12.7	5.5	4.5	7.3	7.3	-	9.1
	30歳代 (n=157)	14.0	10.8	15.3	22.9	5.7	5.7	8.3	4.5	9.6	1.9	1.3
	40歳代 (n=162)	11.1	10.5	11.7	9.3	10.5	6.8	13.0	6.2	14.8	1.2	4.9
	50歳代 (n=242)	7.9	14.0	16.9	12.4	6.6	5.0	8.7	2.9	17.8	1.2	6.6
	60歳代 (n=337)	11.9	8.9	8.6	10.4	4.5	2.7	12.8	6.8	22.6	0.6	10.4
	70歳以上 (n=463)	6.5	8.6	6.7	8.4	3.5	4.1	10.2	6.5	20.5	0.9	24.2
居住地別	大井町 (n=294)	10.5	8.8	10.5	13.3	5.4	4.1	12.2	5.8	20.1	0.3	8.8
	長島町 (n=231)	11.7	10.8	13.0	12.1	6.9	4.3	6.1	6.5	18.2	0.9	9.5
	東野 (n=51)	11.8	2.0	7.8	11.8	5.9	3.9	7.8	-	29.4	-	19.6
	三郷町 (n=74)	6.8	9.5	8.1	10.8	5.4	2.7	12.2	4.1	21.6	1.4	17.6
	武並町 (n=77)	11.7	10.4	11.7	9.1	5.2	6.5	13.0	6.5	19.5	1.3	5.2
	笠置町 (n=53)	9.4	5.7	9.4	5.7	3.8	7.5	7.5	5.7	18.9	1.9	24.5
	中野方町 (n=55)	12.7	14.5	9.1	14.5	10.9	5.5	5.5	1.8	9.1	1.8	14.5
	飯地町 (n=49)	8.2	6.1	12.2	14.3	-	4.1	10.2	6.1	24.5	-	14.3
	岩村町 (n=145)	6.9	10.3	15.2	14.5	6.9	2.1	13.1	8.3	9.0	2.1	11.7
	山岡町 (n=129)	10.1	9.3	14.0	7.0	8.5	3.9	10.1	5.4	12.4	1.6	17.8
	明智町 (n=185)	10.8	10.8	8.6	9.7	4.9	5.4	11.4	8.1	19.5	0.5	10.3
	串原 (n=50)	10.0	14.0	12.0	10.0	4.0	4.0	8.0	6.0	12.0	-	20.0
	上矢作町 (n=77)	10.4	13.0	6.5	13.0	5.2	6.5	9.1	1.3	18.2	-	16.9

(1)－④地域の医療体制について

【問 13】 今後、市内の公立病院には主にどんな役割を担って(強化して)ほしいと思いますか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

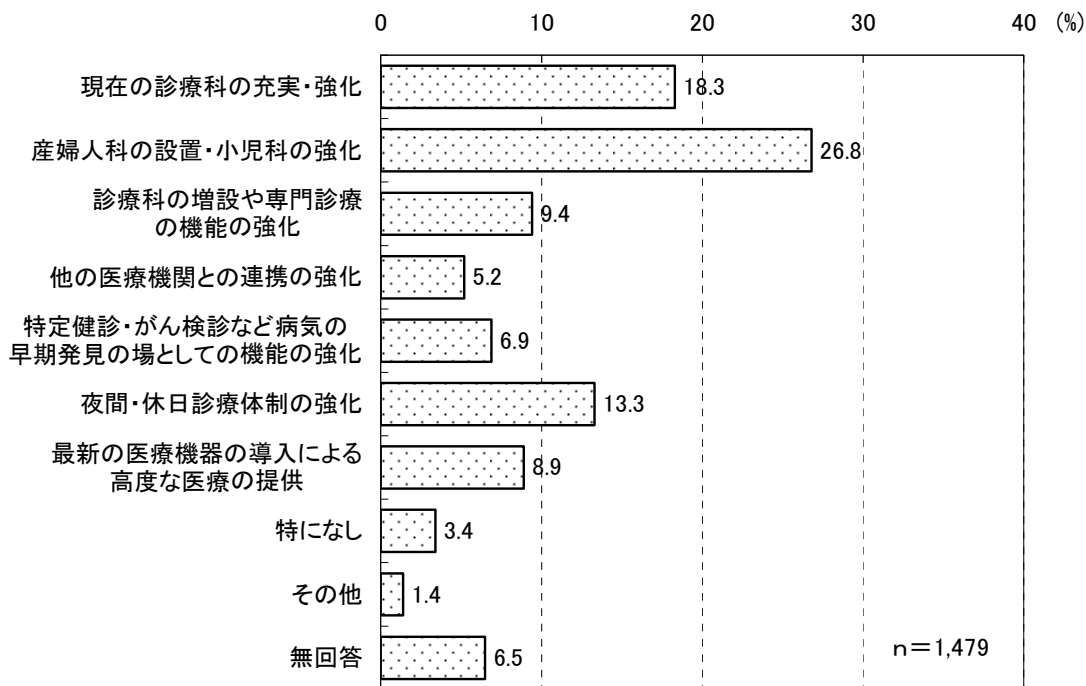
全体では「産婦人科の設置・小児科の強化」が26.8%で最も高く、次いで「現在の診療科の充実・強化」が18.3%、「夜間・休日診療体制の強化」が13.3%となっています。

性別で見ると、男女ともに「産婦人科の設置・小児科の強化」の割合が最も高くなっています。

年齢別で見ると、20～60歳代で「産婦人科の設置・小児科の強化」、70歳以上で「現在の診療科の充実・強化」の割合が最も高くなっています。

居住地別で見ると、串原、上矢作町で「現在の診療科の充実・強化」、他の地区はいずれも「産婦人科の設置・小児科の強化」の割合が最も高くなっています。

(単数回答)



■クロス集計(性別、年齢別、居住地別)

		現在の診療科の充実・強化	産婦人科の設置・小児科の強化	診療科の増設や専門診療の機能の強化	他の医療機関との連携の強化	特定健診・がん検診など病気の早期発見の機能の強化	夜間・休日診療体制の強化	最新の医療機器の導入による高度な医療の提供	特になし	その他	無回答
全体(n=1,479)		18.3	26.8	9.4	5.2	6.9	13.3	8.9	3.4	1.4	6.5
性別	男性(n=662)	20.1	25.8	8.8	5.7	6.9	12.7	9.8	3.3	1.5	5.3
	女性(n=811)	16.8	27.7	10.0	4.8	6.7	13.7	8.1	3.6	1.2	7.4
年齢別	20歳代(n=110)	13.6	43.6	9.1	2.7	4.5	14.5	7.3	1.8	1.8	0.9
	30歳代(n=157)	10.8	50.3	8.3	0.6	5.7	13.4	7.0	1.3	1.9	0.6
	40歳代(n=162)	14.2	35.8	11.7	6.8	4.9	17.9	4.9	0.6	1.2	1.9
	50歳代(n=242)	16.9	33.9	9.9	8.7	2.9	12.8	8.3	2.1	0.8	3.7
	60歳代(n=337)	18.1	23.1	8.9	5.0	10.1	12.2	11.9	2.7	1.5	6.5
	70歳以上(n=463)	24.2	11.0	9.3	5.0	8.2	12.5	9.5	6.9	1.1	12.3
居住地別	大井町(n=294)	15.0	29.6	9.2	3.1	6.8	16.7	9.5	3.7	2.7	3.7
	長島町(n=231)	16.0	32.9	10.0	5.6	9.1	9.5	8.2	2.6	0.9	5.2
	東野(n=51)	19.6	31.4	13.7	3.9	5.9	11.8	2.0	2.0	3.9	5.9
	三郷町(n=74)	8.1	33.8	5.4	5.4	2.7	18.9	14.9	6.8	-	4.1
	武並町(n=77)	11.7	26.0	9.1	2.6	16.9	11.7	16.9	1.3	-	3.9
	笠置町(n=53)	17.0	34.0	1.9	7.5	5.7	3.8	7.5	3.8	1.9	17.0
	中野方町(n=55)	20.0	30.9	7.3	5.5	7.3	7.3	10.9	1.8	1.8	7.3
	飯地町(n=49)	18.4	20.4	8.2	8.2	8.2	14.3	12.2	2.0	-	8.2
	岩村町(n=145)	21.4	28.3	11.7	4.8	4.1	15.2	6.2	2.8	1.4	4.1
	山岡町(n=129)	14.0	21.7	9.3	7.8	7.0	14.0	7.8	6.2	0.8	11.6
	明智町(n=185)	17.8	19.5	11.9	7.6	6.5	15.7	8.6	3.2	1.6	7.6
	串原(n=50)	34.0	14.0	8.0	6.0	2.0	12.0	10.0	8.0	-	6.0
上矢作町(n=77)	42.9	19.5	9.1	2.6	5.2	6.5	3.9	1.3	-	9.1	

(1)－⑤地域の医療体制について

【問14】 老朽化している市立恵那病院を再整備することを計画しています。その際、特に重点的に整備すべき内容を挙げてください。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

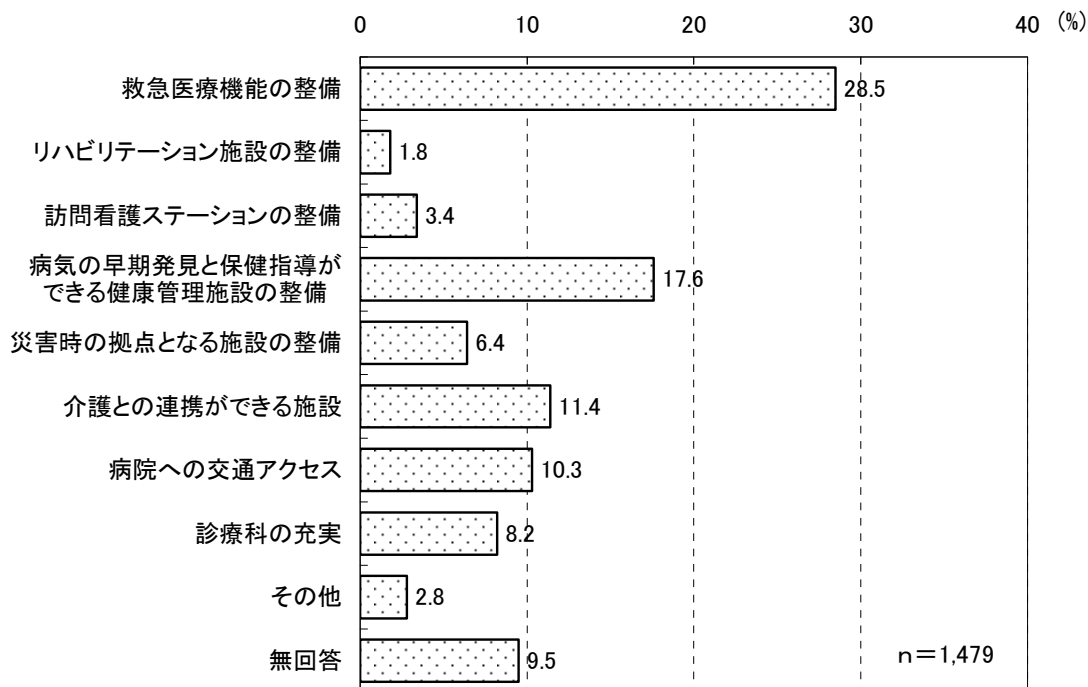
全体では「救急医療機能の整備」が28.5%で最も高く、次いで「病気の早期発見と保健指導ができる健康管理施設の整備」が17.6%、「介護との連携ができる施設」が11.4%の順となっています。

性別で見ると、男女ともに「救急医療機能の整備」の割合が最も高くなっています。

年齢別で見ると、20～50歳代で「救急医療機能の整備」、60～70歳以上で「病気の早期発見と保健指導ができる健康管理施設の整備」の割合が最も高くなっています。

居住地別で見ると、上矢作町を除く全ての地区で「救急医療機能の整備」の割合が最も高くなっています。

(単数回答)



■クロス集計(性別、年齢別、居住地別)

		救急医療機能の整備	リハビリテーション施設の整備	訪問看護ステーションの整備	病気の早期発見と保健指導ができる健康管理施設の整備	災害時の拠点となる施設の整備	介護との連携ができる施設	病院への交通アクセス	診療科の充実	その他	無回答
全体(n=1,479)		28.5	1.8	3.4	17.6	6.4	11.4	10.3	8.2	2.8	9.5
性別	男性(n=662)	33.8	2.0	2.4	17.7	6.6	8.5	8.6	8.5	3.5	8.5
	女性(n=811)	24.3	1.6	4.2	17.6	6.3	13.8	11.7	7.9	2.2	10.4
年齢別	20歳代(n=110)	40.9	3.6	-	10.9	11.8	8.2	9.1	10.9	1.8	2.7
	30歳代(n=157)	36.9	-	1.3	15.3	10.2	8.3	10.8	12.1	4.5	0.6
	40歳代(n=162)	41.4	3.7	1.2	13.0	6.8	9.9	7.4	9.3	3.7	3.7
	50歳代(n=242)	34.3	0.4	5.0	10.7	7.0	9.9	9.5	13.6	4.1	5.4
	60歳代(n=337)	24.0	1.2	3.0	24.9	4.7	15.7	9.5	5.9	2.4	8.6
	70歳以上(n=463)	18.8	2.4	5.0	20.3	4.8	11.7	12.1	4.8	1.7	18.6
居住地別	大井町(n=294)	36.7	2.0	3.4	15.0	7.8	10.5	5.1	8.8	4.4	6.1
	長島町(n=231)	26.8	2.6	2.6	25.1	8.2	9.1	4.3	13.9	2.2	5.2
	東野(n=51)	25.5	2.0	3.9	13.7	13.7	7.8	7.8	11.8	5.9	7.8
	三郷町(n=74)	23.0	4.1	4.1	10.8	5.4	13.5	8.1	14.9	4.1	12.2
	武並町(n=77)	36.4	-	5.2	24.7	6.5	14.3	5.2	2.6	-	5.2
	笠置町(n=53)	26.4	1.9	11.3	18.9	3.8	9.4	5.7	1.9	-	20.8
	中野方町(n=55)	27.3	1.8	-	25.5	3.6	14.5	3.6	10.9	1.8	10.9
	飯地町(n=49)	32.7	2.0	4.1	20.4	8.2	10.2	10.2	2.0	-	10.2
	岩村町(n=145)	29.0	1.4	2.1	13.1	3.4	17.2	12.4	9.7	3.4	8.3
	山岡町(n=129)	27.9	1.6	1.6	15.5	3.9	10.1	18.6	3.9	2.3	14.7
	明智町(n=185)	23.8	0.5	4.9	14.6	8.1	11.9	20.5	2.2	2.7	10.8
	串原(n=50)	20.0	2.0	4.0	18.0	4.0	12.0	16.0	8.0	4.0	12.0
上矢作町(n=77)	18.2	1.3	1.3	19.5	2.6	10.4	18.2	10.4	1.3	16.9	

(2)－①生涯学習について

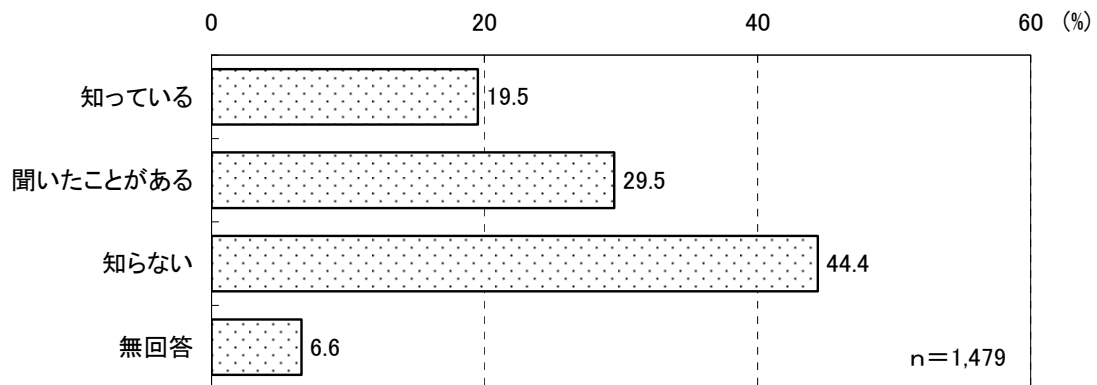
【問 15】市では、生涯学習都市「三学のまち恵那」宣言をしましたが、「市民三学運動」(①読書に親しみ ②学びを広げ ③学んだことを地域に生かす)を知っていますか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

全体では「知らない」が44.4%で最も高く、次いで「聞いたことがある」が29.5%、「知っている」が19.5%の順となっています。認知度(「知っている」と「聞いたことがある」の合計)は49.0%で、半数近くを占めています。

性別で見ると、男女ともに「知らない」の割合が最も高く、「知っている」「聞いたことがある」の割合は男性がやや高くなっています。

年齢別で見ると、20～60歳代で「知らない」、70歳以上で「聞いたことがある」の割合が最も高くなっています。「知っている」の割合は年代が上がるにつれて、高くなる傾向がみられます。

(単数回答)



■クロス集計(性別、年齢別、居住地別)

		知っている	聞いたことがある	知らない	無回答
全体(n=1,479)		19.5	29.5	44.4	6.6
性別	男性(n=662)	21.8	30.1	41.8	6.3
	女性(n=811)	17.6	28.9	46.9	6.7
年齢別	20歳代(n=110)	7.3	18.2	72.7	1.8
	30歳代(n=157)	6.4	16.6	74.5	2.5
	40歳代(n=162)	16.0	24.1	58.0	1.9
	50歳代(n=242)	19.4	36.0	41.3	3.3
	60歳代(n=337)	25.2	30.9	35.9	8.0
	70歳以上(n=463)	24.2	33.9	30.9	11.0
居住地別	大井町(n=294)	14.6	28.9	51.0	5.4
	長島町(n=231)	19.9	28.1	49.8	2.2
	東野(n=51)	15.7	41.2	35.3	7.8
	三郷町(n=74)	27.0	35.1	35.1	2.7
	武並町(n=77)	24.7	20.8	48.1	6.5
	笠置町(n=53)	34.0	24.5	30.2	11.3
	中野方町(n=55)	25.5	34.5	34.5	5.5
	飯地町(n=49)	26.5	38.8	26.5	8.2
	岩村町(n=145)	24.8	31.7	36.6	6.9
	山岡町(n=129)	14.0	29.5	48.8	7.8
	明智町(n=185)	13.5	22.2	54.1	10.3
	串原(n=50)	28.0	38.0	26.0	8.0
上矢作町(n=77)	18.2	33.8	40.3	7.8	

(2)－②生涯学習について

【問 16】市では、コミュニティセンターが行う市民講座や市民三学地域塾などを通して、学ぶ機会を数多く提供できるよう努めています。あなたは、「生涯学習講座」としてどのようなものがあれば受講したいと思いますか。該当する番号すべてに○をつけてください。

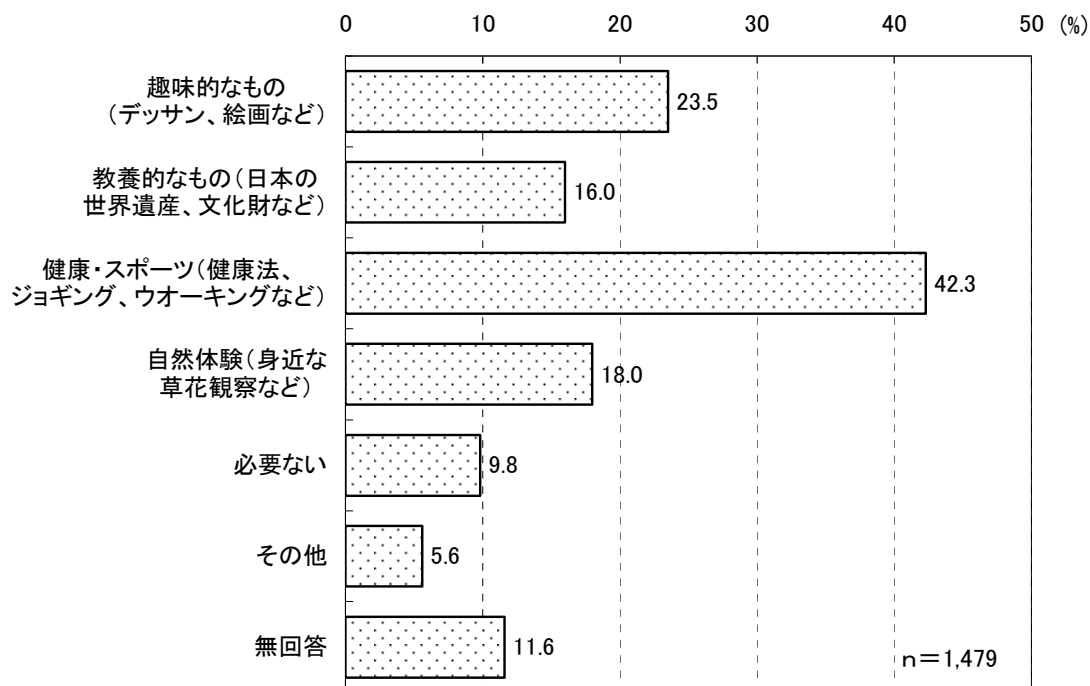
全体では「健康・スポーツ（健康法、ジョギング、ウォーキングなど）」が 42.3%で最も高く、次いで「趣味的なもの（デッサン、絵画など）」が 23.5%、「自然体験（身近な草花観察など）」が 18.0%の順となっています。

性別、年齢別、居住地別でみると、いずれも「健康・スポーツ（健康法、ジョギング、ウォーキングなど）」の割合が最も高くなっています。

年齢別でみると、70 歳以上で「自然体験（身近な草花観察など）」の割合が、他の年代に比べて高くなっています。

居住地別でみると、大井町、長島町で「趣味的なもの（デッサン、絵画など）」、飯地町で「自然体験（身近な草花観察など）」の割合が、他の地区に比べて高くなっています。

（複数回答）



■クロス集計(性別、年齢別、居住地別)

		趣味的なもの (デッサン、 絵画など)	教養的なもの (日本の世界遺産、 文化財など)	健康・スポーツ (ウォーキングなど)	自然体験 (身近な草花観察など)	必要ない	その他	無回答
全体(n=1,479)		23.5	16.0	42.3	18.0	9.8	5.6	11.6
性別	男性(n=662)	18.9	19.3	39.3	14.4	13.0	5.0	10.3
	女性(n=811)	27.4	13.4	44.8	21.0	7.2	6.0	12.6
年齢別	20歳代(n=110)	25.5	16.4	50.9	8.2	11.8	4.5	1.8
	30歳代(n=157)	35.7	18.5	51.6	12.1	8.3	7.6	5.1
	40歳代(n=162)	31.5	17.3	51.9	12.3	9.9	4.3	3.7
	50歳代(n=242)	33.1	17.4	46.3	18.2	11.2	5.4	4.5
	60歳代(n=337)	21.4	15.7	43.6	19.6	9.2	5.3	13.4
	70歳以上(n=463)	13.0	14.5	31.1	23.1	9.5	5.6	21.0
居住地別	大井町(n=294)	28.9	17.7	45.6	12.2	7.8	8.2	8.8
	長島町(n=231)	28.1	20.3	47.2	19.5	10.0	5.2	8.7
	東野(n=51)	17.6	15.7	39.2	13.7	7.8	7.8	9.8
	三郷町(n=74)	25.7	18.9	37.8	20.3	9.5	6.8	8.1
	武並町(n=77)	23.4	13.0	42.9	16.9	11.7	2.6	11.7
	笠置町(n=53)	15.1	11.3	47.2	17.0	11.3	1.9	15.1
	中野方町(n=55)	18.2	5.5	30.9	18.2	14.5	5.5	16.4
	飯地町(n=49)	14.3	22.4	32.7	28.6	4.1	4.1	14.3
	岩村町(n=145)	24.1	19.3	40.0	17.9	8.3	4.8	13.1
	山岡町(n=129)	19.4	10.9	41.9	19.4	12.4	6.2	10.9
	明智町(n=185)	20.5	17.3	40.0	22.7	11.4	3.2	14.1
	串原(n=50)	22.0	8.0	40.0	16.0	18.0	10.0	14.0
上矢作町(n=77)	20.8	9.1	45.5	20.8	5.2	3.9	15.6	

(2)－③生涯学習について

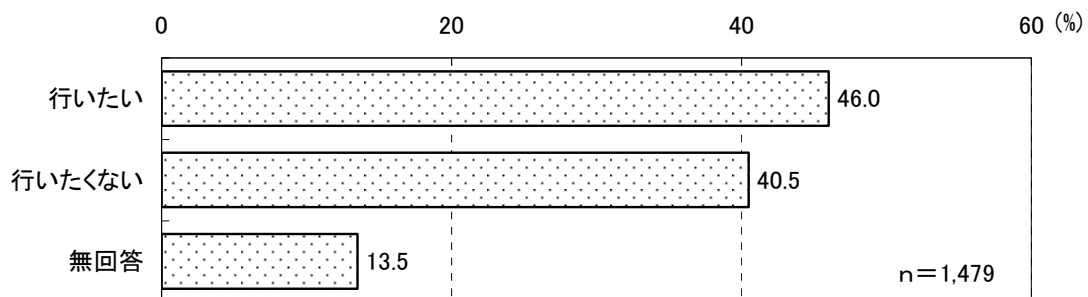
【問 17】 あなたは、これまでに学んだことや経験、技術を生かしてボランティア活動やまちづくり活動などを行いたいと思いますか。次の中から1つ選んで○を付けてください。

全体では「行いたい」が46.0%と半数近くを占めています。

年齢別で見ると、30～40歳代で「行いたくない」の割合が半数以上を占めています。

居住地別で見ると、飯地町で「行いたい」、中野方町で「行いたくない」の割合が最も高くなっています。

(単数回答)



■クロス集計(性別、年齢別、居住地別)

		行 いた い	行 いた く な い	無 回 答
全体(n=1,479)		46.0	40.5	13.5
性別	男性(n=662)	48.0	39.9	12.1
	女性(n=811)	44.3	41.1	14.7
年齢別	20歳代(n=110)	50.0	44.5	5.5
	30歳代(n=157)	40.8	53.5	5.7
	40歳代(n=162)	45.1	50.0	4.9
	50歳代(n=242)	55.0	36.8	8.3
	60歳代(n=337)	50.4	35.3	14.2
	70歳以上(n=463)	39.5	37.6	22.9
居住地別	大井町(n=294)	45.9	41.2	12.9
	長島町(n=231)	45.9	46.3	7.8
	東野(n=51)	37.3	45.1	17.6
	三郷町(n=74)	44.6	44.6	10.8
	武並町(n=77)	49.4	37.7	13.0
	笠置町(n=53)	45.3	30.2	24.5
	中野方町(n=55)	38.2	50.9	10.9
	飯地町(n=49)	57.1	28.6	14.3
	岩村町(n=145)	54.5	32.4	13.1
	山岡町(n=129)	44.2	45.7	10.1
	明智町(n=185)	40.5	42.7	16.8
	串原(n=50)	40.0	38.0	22.0
上矢作町(n=77)	54.5	28.6	16.9	

【問 17】《行いたいと答えた方》どのような活動をしたいですか。

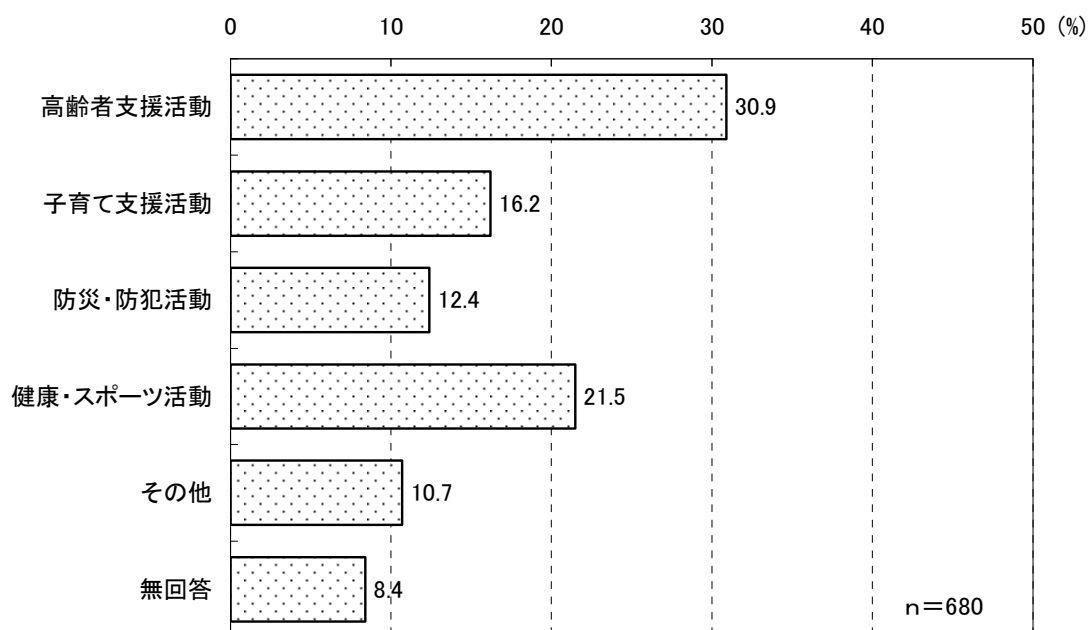
全体では「高齢者支援活動」が 30.9%で最も高く、次いで「健康・スポーツ活動」が 21.5%、「子育て支援活動」が 16.2%の順となっています。

性別で見ると、男性は「健康・スポーツ活動」、女性は「高齢者支援活動」の割合が最も高くなっています。

年齢別で見ると、30歳代で「子育て支援活動」、他の年代はいずれも「高齢者支援活動」の割合が最も高くなっています。

居住地別で見ると、上矢作町で「高齢者支援活動」、笠置町で「子育て支援活動」、東野と山岡町で「防災・防犯活動」、飯地町で「健康・スポーツ活動」の割合が他の地区と比べて高い割合になっています。

(単数回答)



■クロス集計(性別、年齢別、居住地別)

		高齢者支援活動	子育て支援活動	防災・防犯活動	健康・スポーツ活動	その他	無回答
全体(n=680)		30.9	16.2	12.4	21.5	10.7	8.4
性別	男性(n=318)	22.0	9.4	21.7	26.4	12.6	7.9
	女性(n=359)	38.7	22.0	4.2	17.0	9.2	8.9
年齢別	20歳代(n=55)	30.9	20.0	12.7	25.5	9.1	1.8
	30歳代(n=64)	18.8	29.7	12.5	21.9	10.9	6.3
	40歳代(n=73)	24.7	23.3	16.4	20.5	11.0	4.1
	50歳代(n=133)	27.1	21.8	12.0	17.3	12.8	9.0
	60歳代(n=170)	29.4	12.9	14.1	24.1	8.8	10.6
	70歳以上(n=183)	41.5	6.0	9.3	21.3	11.5	10.4
	居住地別	大井町(n=135)	29.6	17.0	13.3	21.5	10.4
長島町(n=106)		28.3	21.7	9.4	20.8	15.1	4.7
東野(n=19)		36.8	10.5	21.1	15.8	10.5	5.3
三郷町(n=33)		33.3	15.2	9.1	21.2	12.1	9.1
武並町(n=38)		34.2	21.1	13.2	21.1	2.6	7.9
笠置町(n=24)		29.2	29.2	4.2	20.8	8.3	8.3
中野方町(n=21)		38.1	9.5	4.8	14.3	4.8	28.6
飯地町(n=28)		42.9	-	14.3	32.1	7.1	3.6
岩村町(n=79)		31.6	16.5	10.1	17.7	13.9	10.1
山岡町(n=57)		19.3	12.3	22.8	26.3	12.3	7.0
明智町(n=75)		25.3	20.0	10.7	25.3	14.7	4.0
串原(n=20)		30.0	10.0	20.0	20.0	-	20.0
上矢作町(n=42)		47.6	2.4	11.9	19.0	4.8	14.3

(3)－①市議会本会議について

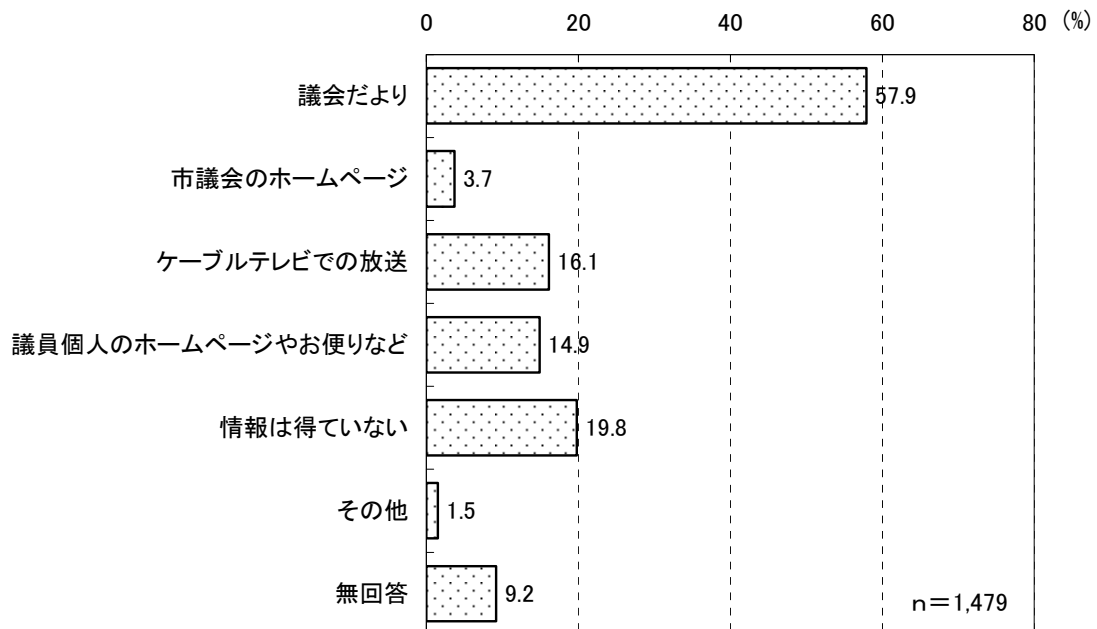
【問 18】 市議会では議会だより(年4回発行)や議事録、ケーブルテレビによる録画放送などで情報の発信を行っています。どのような方法で議会に関する情報を得ていますか。該当する番号を2つまで選んで○を付けてください。

全体では「議会だより」が57.9%で最も高く、次いで「情報は得ていない」が19.8%、「ケーブルテレビでの放送」が16.1%の順となっています。

性別で見ると、男女ともに「議会だより」の割合が最も高くなっています。

年齢別で見ると、20歳代で「情報は得ていない」の割合が過半数を占めており、他の年代はいずれも「議会だより」の割合が最も高くなっています。

(複数回答)



■クロス集計(性別、年齢別、居住地別)

		議会 だより	市議 会のホ ームペ ージ	ケー ブルテ レビで の放送	議員 個人の ホーム ページ やお 便りな ど	情報 は得て いない	その 他	無回 答
全体(n=1,479)		57.9	3.7	16.1	14.9	19.8	1.5	9.2
性別	男性(n=662)	57.9	4.7	15.0	17.7	20.5	2.0	7.4
	女性(n=811)	58.0	2.8	16.9	12.7	19.4	1.1	10.6
年齢別	20歳代(n=110)	29.1	3.6	14.5	2.7	55.5	-	1.8
	30歳代(n=157)	47.8	3.8	13.4	4.5	40.8	1.3	3.2
	40歳代(n=162)	68.5	-	13.0	8.6	21.0	0.6	3.1
	50歳代(n=242)	66.1	2.5	15.7	16.1	18.2	3.3	3.3
	60歳代(n=337)	59.9	3.3	16.0	19.9	13.6	2.4	11.0
	70歳以上(n=463)	59.2	5.8	18.8	19.7	9.3	0.6	16.4
	居住地別	大井町(n=294)	59.2	4.1	7.8	14.3	22.4	3.1
	長島町(n=231)	58.0	2.6	11.3	10.8	25.5	0.9	6.9
	東野(n=51)	58.8	7.8	13.7	13.7	15.7	2.0	9.8
	三郷町(n=74)	58.1	2.7	28.4	17.6	18.9	-	6.8
	武並町(n=77)	50.6	1.3	7.8	9.1	29.9	-	9.1
	笠置町(n=53)	56.6	1.9	30.2	7.5	13.2	-	13.2
	中野方町(n=55)	54.5	5.5	14.5	12.7	18.2	1.8	7.3
	飯地町(n=49)	65.3	2.0	24.5	10.2	16.3	-	8.2
	岩村町(n=145)	60.7	4.8	20.7	16.6	14.5	3.4	9.7
	山岡町(n=129)	52.7	6.2	27.1	11.6	21.7	0.8	5.4
	明智町(n=185)	53.0	2.2	14.6	20.5	18.9	1.6	12.4
	串原(n=50)	62.0	4.0	24.0	26.0	14.0	-	12.0
	上矢作町(n=77)	72.7	3.9	18.2	24.7	9.1	-	11.7

(3)－②市議会本会議について

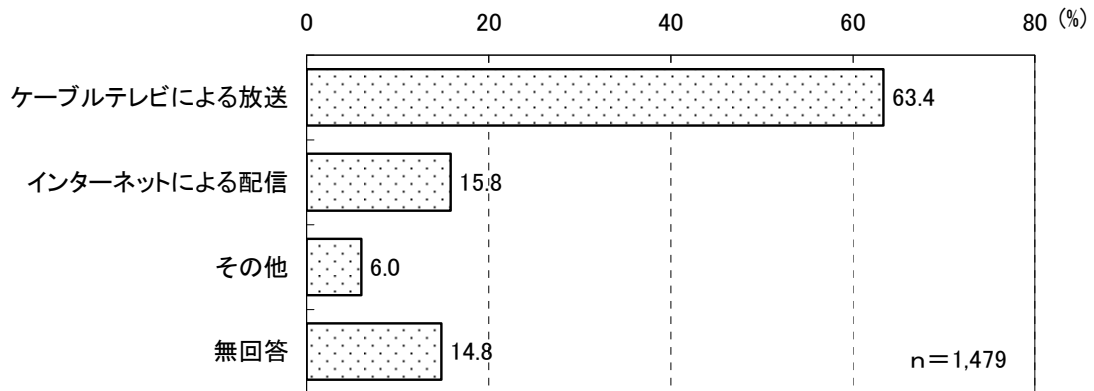
【問 19】 今後、多くの方が議会に関心を持っていただくため、本会議の様子を映像で公開していく計画をしていますが、どのような方法による公開がよいと思いますか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

全体では「ケーブルテレビによる放送」が 63.4%を占めており、「インターネットによる配信」は 15.8%となっています。

性別、年齢別、居住地別で見ると、いずれも「ケーブルテレビによる放送」の割合が最も高くなっています。

年齢別で見ると、年代が若くなるにつれて「インターネットによる配信」の割合が高くなる傾向がみられます。

(単数回答)



■クロス集計(性別、年齢別、居住地別)

		ケーブルテレビによる放送	インターネットによる配信	その他	無回答
全体(n=1,479)		63.4	15.8	6.0	14.8
性別	男性(n=662)	62.8	18.1	5.9	13.1
	女性(n=811)	63.7	13.9	6.2	16.2
年齢別	20歳代(n=110)	60.0	30.0	6.4	3.6
	30歳代(n=157)	61.1	23.6	8.3	7.0
	40歳代(n=162)	56.2	30.2	5.6	8.0
	50歳代(n=242)	65.3	21.5	6.6	6.6
	60歳代(n=337)	69.4	9.2	5.9	15.4
	70歳以上(n=463)	62.4	6.5	5.2	25.9
居住地別	大井町(n=294)	41.8	33.3	7.8	17.0
	長島町(n=231)	51.5	25.1	11.3	12.1
	東野(n=51)	56.9	17.6	7.8	17.6
	三郷町(n=74)	79.7	6.8	5.4	8.1
	武並町(n=77)	72.7	10.4	1.3	15.6
	笠置町(n=53)	75.5	5.7	1.9	17.0
	中野方町(n=55)	74.5	7.3	5.5	12.7
	飯地町(n=49)	85.7	2.0	2.0	10.2
	岩村町(n=145)	69.0	11.7	4.1	15.2
	山岡町(n=129)	82.9	3.9	3.1	10.1
	明智町(n=185)	64.3	10.3	6.5	18.9
	串原(n=50)	76.0	6.0	2.0	16.0
上矢作町(n=77)	77.9	3.9	2.6	15.6	

(4)今後の居住意向について

【問20】あなたは今後も恵那市で暮らしたいですか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

1・3を選択した場合は、理由もお願いします。該当する番号を2つ選んで○を付けてください。

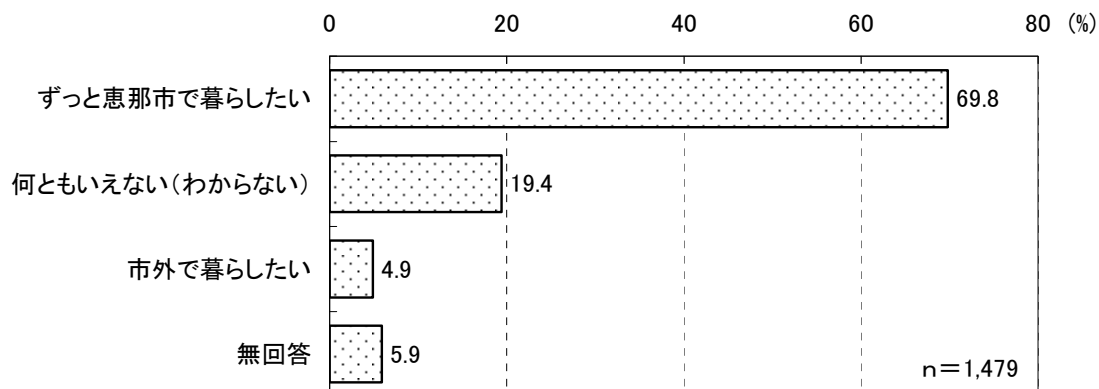
全体では「ずっと恵那市で暮らしたい（いったん市外に出ても恵那市に戻ってきたい場合を含む）」が69.8%で最も高く、「市外で暮らしたい」は4.9%にとどまっています。

性別、年齢別、居住地別、居住年数別でみると、いずれも「ずっと恵那市で暮らしたい（いったん市外に出ても恵那市に戻ってきたい場合を含む）」の割合が最も高くなっています。

年齢別でみると、年代が上がるにつれて「ずっと恵那市で暮らしたい（いったん市外に出ても恵那市に戻ってきたい場合を含む）」の割合が高くなっています。また、20歳代で「市外で暮らしたい」の割合が、他の年代に比べて高くなっています。

居住年数別でみると、1年未満で「何ともいえない（わからない）」の割合が最も高くなっています。

(単数回答)



■クロス集計(性別、年齢別、居住地、居住年数別)

		きたん たい 場合 を含む)	ずつ と 恵 那 市 で 暮 ら し た い 戻 っ て	何 と も い え な い (わ か ら な い)	市 外 で 暮 ら し た い	無 回 答
全体(n=1,479)		69.8	19.4	4.9	5.9	
性別	男性(n=662)	68.4	20.8	4.7	6.0	
	女性(n=811)	70.7	18.4	5.1	5.9	
年齢別	20歳代(n=110)	44.5	41.8	12.7	0.9	
	30歳代(n=157)	58.0	31.8	7.6	2.5	
	40歳代(n=162)	59.3	33.3	5.6	1.9	
	50歳代(n=242)	68.2	21.9	6.2	3.7	
	60歳代(n=337)	74.8	13.4	4.5	7.4	
	70歳以上(n=463)	80.8	8.2	1.5	9.5	
居住地別	大井町(n=294)	64.3	25.9	5.8	4.1	
	長島町(n=231)	77.5	16.9	1.7	3.9	
	東野(n=51)	84.3	5.9	-	9.8	
	三郷町(n=74)	70.3	23.0	2.7	4.1	
	武並町(n=77)	70.1	14.3	7.8	7.8	
	笠置町(n=53)	66.0	24.5	1.9	7.5	
	中野方町(n=55)	74.5	14.5	5.5	5.5	
	飯地町(n=49)	73.5	14.3	4.1	8.2	
	岩村町(n=145)	73.1	16.6	4.1	6.2	
	山岡町(n=129)	65.1	24.8	6.2	3.9	
	明智町(n=185)	64.3	17.3	9.2	9.2	
	串原(n=50)	60.0	26.0	8.0	6.0	
上矢作町(n=77)	76.6	13.0	2.6	7.8		
居住年数別	1年未満(n=11)	18.2	54.5	18.2	9.1	
	1~4年(n=37)	43.2	40.5	13.5	2.7	
	5~9年(n=56)	50.0	33.9	10.7	5.4	
	10~14年(n=58)	63.8	24.1	10.3	1.7	
	15~19年(n=63)	44.4	42.9	12.7	-	
	20年以上(n=1,245)	73.4	16.5	3.6	6.5	

【問 20】《「ずっと恵那市で暮らしたい」を選んだ方》恵那市で暮らしたい理由は何？

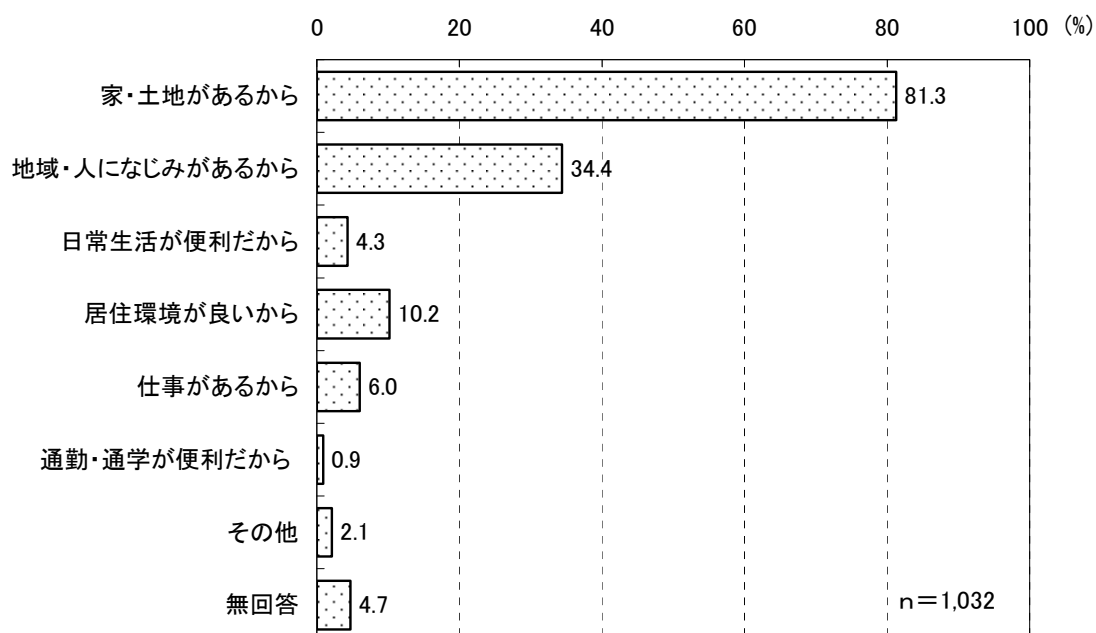
全体では「家・土地があるから」が81.3%で最も高く、次いで「地域・人になじみがあるから」が34.4%、「居住環境が良いから」が10.2%の順となっています。

性別、年齢別、居住地別でみると、いずれも「家・土地があるから」の割合が最も高くなっています。

年齢別でみると、年代が上がるにつれて「家・土地があるから」の割合が高くなる傾向がみられます。また、20歳代で「居住環境が良いから」、30歳代で「仕事があるから」の割合が、他の年代に比べて高くなっています。

居住年数別でみると、1年以上ではいずれも「家・土地があるから」の割合が最も高くなっています。

(複数回答)



■クロス集計(性別、年齢別、居住地、居住年数別)

		家・土地があるから	地域・人になじみがあるから	日常生活が便利だから	居住環境が良いから	仕事があるから	通勤・通学が便利だから	その他	無回答
全体(n=1,032)		81.3	34.4	4.3	10.2	6.0	0.9	2.1	4.7
性別	男性(n=453)	82.6	29.1	3.5	10.2	6.6	1.3	2.6	5.1
	女性(n=573)	80.5	38.7	4.7	10.3	5.6	0.5	1.6	4.4
年齢別	20歳代(n=49)	55.1	36.7	4.1	18.4	8.2	2.0	6.1	12.2
	30歳代(n=91)	69.2	34.1	6.6	12.1	19.8	3.3	2.2	4.4
	40歳代(n=96)	76.0	33.3	1.0	11.5	8.3	1.0	-	10.4
	50歳代(n=165)	83.6	38.2	4.2	9.1	7.9	1.8	1.8	2.4
	60歳代(n=252)	82.9	34.1	4.8	11.1	5.2	-	3.2	4.4
	70歳以上(n=374)	87.2	32.9	4.3	8.0	1.6	0.3	1.3	3.5
	居住地別	大井町(n=189)	74.1	36.0	7.4	12.7	7.9	1.1	3.2
長島町(n=179)		75.4	34.6	8.9	12.8	7.3	0.6	1.1	4.5
東野(n=43)		86.0	25.6	-	9.3	4.7	-	4.7	9.3
三郷町(n=52)		86.5	26.9	-	13.5	3.8	-	1.9	3.8
武並町(n=54)		85.2	37.0	1.9	11.1	3.7	-	-	1.9
笠置町(n=35)		94.3	25.7	2.9	8.6	2.9	-	-	2.9
中野方町(n=41)		80.5	41.5	4.9	4.9	2.4	2.4	2.4	4.9
飯地町(n=36)		94.4	47.2	-	5.6	5.6	-	-	-
岩村町(n=106)		81.1	27.4	2.8	12.3	8.5	2.8	4.7	5.7
山岡町(n=84)		83.3	40.5	2.4	9.5	1.2	-	1.2	3.6
明智町(n=119)		85.7	31.1	3.4	8.4	9.2	1.7	0.8	7.6
串原(n=30)		83.3	40.0	-	3.3	6.7	-	3.3	3.3
上矢作町(n=59)		86.4	39.0	-	1.7	1.7	-	1.7	1.7
居住年数別	1年未満(n=2)	-	-	-	50.0	50.0	50.0	-	-
	1~4年(n=16)	62.5	-	18.8	18.8	18.8	-	6.3	12.5
	5~9年(n=28)	71.4	17.9	7.1	17.9	3.6	-	-	3.6
	10~14年(n=37)	64.9	43.2	16.2	24.3	5.4	-	-	2.7
	15~19年(n=28)	75.0	25.0	-	10.7	10.7	3.6	3.6	7.1
	20年以上(n=914)	83.3	35.6	3.5	9.2	5.7	0.8	2.1	4.5

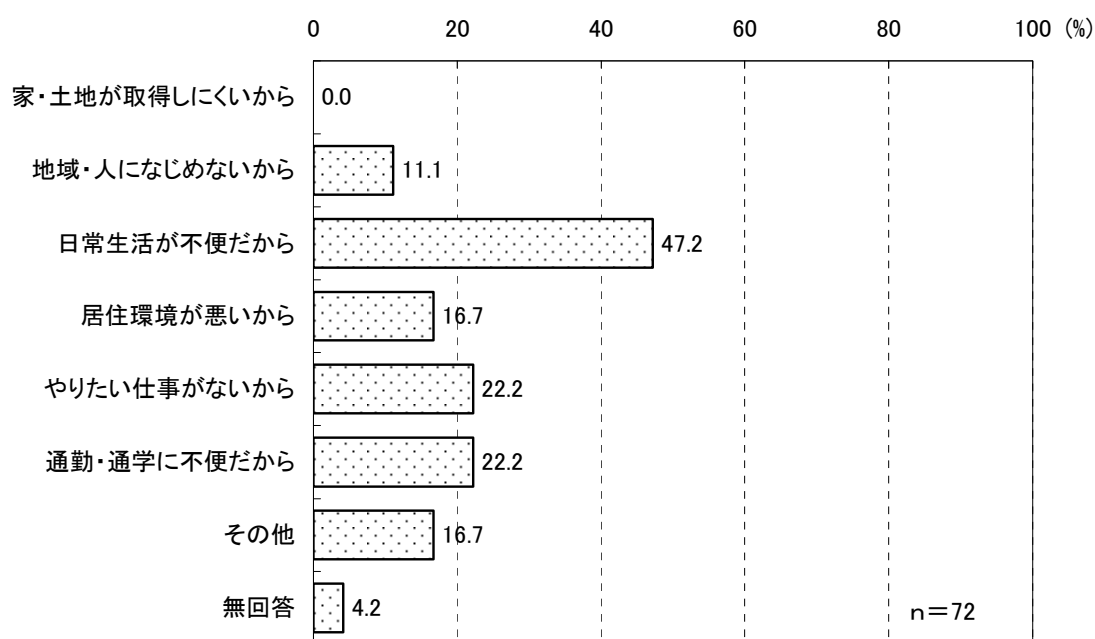
【問 20】 《「市外で暮らしたい」を選んだ方》 恵那市以外で暮らしたい理由は何？

全体では「日常生活が不便だから」が47.2%で最も高く、次いで「やりたい仕事がないから」「通勤・通学に不便だから」が共に22.2%の順となっています。

性別で見ると、男女ともに「日常生活が不便だから」の割合が最も高く、次いで男性は「やりたい仕事がないから」、女性は「通勤・通学に不便だから」の割合が高くなっています。

年齢別で見ると、20～30歳代で「やりたい仕事がないから」、他の年代ではいずれも「日常生活が不便だから」の割合が最も高くなっています。

(複数回答)



■クロス集計(性別、年齢別、居住地、居住年数別)

		家・土地が取得しにくいから	地域・人になじめないから	日常生活が不便だから	居住環境が悪いから	やりたい仕事がないから	通勤・通学に不便だから	その他	無回答
全体(n=72)		-	11.1	47.2	16.7	22.2	22.2	16.7	4.2
性別	男性(n=31)	-	6.5	48.4	29.0	32.3	12.9	12.9	3.2
	女性(n=41)	-	14.6	46.3	7.3	14.6	29.3	19.5	4.9
年齢別	20歳代(n=14)	-	-	35.7	14.3	42.9	35.7	7.1	7.1
	30歳代(n=12)	-	33.3	33.3	8.3	50.0	25.0	16.7	-
	40歳代(n=9)	-	-	44.4	11.1	33.3	22.2	11.1	11.1
	50歳代(n=15)	-	13.3	46.7	26.7	-	-	33.3	-
	60歳代(n=15)	-	6.7	66.7	26.7	6.7	40.0	6.7	-
	70歳以上(n=7)	-	14.3	57.1	-	-	-	28.6	14.3
	居住地別	大井町(n=17)	-	5.9	41.2	29.4	35.3	23.5	5.9
長島町(n=4)		-	25.0	-	-	25.0	-	75.0	-
東野(n=0)		-	-	-	-	-	-	-	-
三郷町(n=2)		-	-	-	-	50.0	50.0	50.0	-
武並町(n=6)		-	16.7	33.3	16.7	16.7	33.3	33.3	-
笠置町(n=1)		-	-	-	100.0	-	-	-	-
中野方町(n=3)		-	-	33.3	33.3	33.3	33.3	-	-
飯地町(n=2)		-	-	100.0	-	-	-	-	-
岩村町(n=6)		-	-	50.0	16.7	33.3	-	50.0	-
山岡町(n=8)		-	12.5	75.0	12.5	12.5	25.0	-	12.5
明智町(n=17)		-	23.5	52.9	5.9	11.8	29.4	11.8	5.9
串原(n=4)		-	-	75.0	-	25.0	25.0	-	-
上矢作町(n=2)		-	-	50.0	50.0	-	-	-	50.0
居住年数別		1年未満(n=2)	-	-	100.0	-	-	-	-
	1~4年(n=5)	-	20.0	40.0	-	80.0	40.0	20.0	-
	5~9年(n=6)	-	50.0	66.7	16.7	-	-	33.3	-
	10~14年(n=6)	-	16.7	33.3	16.7	33.3	33.3	16.7	-
	15~19年(n=8)	-	-	12.5	25.0	50.0	12.5	12.5	25.0
	20年以上(n=45)	-	6.7	51.1	17.8	13.3	24.4	15.6	2.2

8 自由回答について（恵那市のまちづくりについて）

◆雇用について（計29件）

自由意見	件数
若い人が働ける場所がほしい。	6
働く場所や工場誘致など、とにかく働く場所があることに全力を挙げてほしい。	2
若い人達が正社員として、安心して働ける職場を増やしていけるといい（農業法人など、空き地を生かしても）。	1
仕事が少ない。	1
仕事がたくさんあって、若い人が住みやすい町になるよう期待する。	1
「若者が住める町」にすることが第一。まず働く場所、会社を誘致することが一番大切だと思う。	1
45歳を過ぎたら働く所がなくなってしまうような企業ばかりで、どうしたら65歳まで働いて年金がもらえるのか。	1
学校を卒業後も、地元に残って働きたいと思えるような企業が、市内に多数あってほしい。	1
企業誘致できる土地を整備し、周辺市町村と協力して優良企業を呼び込み、雇用を確保。そのためには雇用促進住宅の代替となる住宅を整備する必要がある。	1
恵那には若い人の仕事場、活躍する場などが少ない。年寄りはい少し我慢しても若い人たちに回してあげたいと思う。市としては企業が移転したくなるような優遇体制を取るか、今ある産業を支援するとかぐらいしかできないのかなと思う。	1
恵那の木を使っての産業や、農業の拡大などで雇用を生み出すなどして、活性化できると思う。5年10年先を見据えて、観光や特産物で活性化できるように計画を立てて始めてほしい。	1
恵那市に勤め口があるように、工場誘致の対策を立てる。若者が稼いで市民税を納める年齢になると、他市に行ってしまう。	1
交通機関の発達で物流を良くして、企業を受け入れ、働く場所を多くしてほしい。	1
仕事のことで何でも真剣に聞いてくれる市役所の人がいない。市からの緊急の仕事が少なすぎる。	1
子どもが今年就職で地元で働きたいと言っていたが、適当な働き場が地元にはないとのこと。工業団地などにしても、中津川、瑞浪と比較しても企業がない。特に恵南地域ほどないと思う。地元の子が地元に住まないようでは、市の発展はないと思う。	1
子どもも恵那から出て行ってしまおうと、就職もそちらでしてしまい帰ってこない。今帰ってきて、恵那で就職先がないというのが一番の悩み。若い人が働ける会社があると良いが、名古屋に比べたら給料も安いので魅力がない。人口を増やすには、未婚者がまずは結婚をし、恵那で住み子どもをたくさん産むしか増加はない。	1
市の人口を増やすには、やっぱり企業をたくさん恵那市に集めることだと思う。みんな働く所があれば、わざわざ都会に行かなくてもいいし、他の市からも移住してくれると思う。	1
市内に働ける場所を増やす。特に笠岡地区からの人口減少を防ぐため。	1
若者の定着を促すためには、まず働く場所をつくること。税制優遇などで企業に対する働きかけは続けてほしい。空き店舗を安価で貸し出す、可愛いキャラクターの商品、B級グランプリのように、アイデア次第でこの辺りも賑わいを取り戻すことは可能だと思う。JRの「さわやかウオーク」のように、あまりお金をかけずに人を呼ぶ工夫がもっとあっていい。柔軟な思考のできる若者は、この辺りにも多分いるので、そういう人たちの意見を積極的に拾い上げていくシステムが上手くできるといい。	1
若者の労働力をバックアップ、起業させたりとチャンスをつくってほしい。	1
大型ショッピングモールなど、人の集まる場所をつくって、雇用の確保の検討もしてほしい。	1
農家としてここに残り、棚田を維持していくためには、市内に安定した雇用の場が最も必要で、市の人口激減の防止策としても、誘致をお願いする。	1
派遣社員として恵那市にきた。自分たちの地域には雇用がなく、働く場所がない。一人でも多くの派遣社員が長く働ける環境をつくってほしい。そうすることで、みんなが第二の故郷にしたいと思っている。だから企業誘致に力を入れて雇用を守ってほしい。	1

◆工業について（計10件）

自由意見	件数
もっと中小企業や融資に力を入れ、余っている土地を安く提供して、産業を発達させてほしい。	1
工業団地の利便性を良くする。	1
市中央の振興だけでなく田舎も活性化を。企業誘致を積極的に。	1
将来のリニアを見込み、例えば環境の良さをPRし、大手にこちらから働きかけてはどうか。	1
大手企業をもっと恵那へ持ってきてほしい。	1
中小企業それぞれに退職金制度が違うから、それを市、労、保とかで把握して退職後の相談に乗ってほしい。	1
中津川市と提携して、工業団地の充実を願う。中野方町でも恵那楽器など、地元企業の発展を援助してほしい。	1
長島、大井だけでなく、元恵那郡の方面への企業誘致、工業団地などで労働者を増やしてほしい。	1
東南海地震による津波想定地域（特に名古屋）の各産業に対し、当市内への移転誘致をする。	1
冷え込んだ地方経済の立て直しには、内需拡大が不可欠。労働力の流出に歯止めをかけることも重要。中小企業支援対策の充実を政策化し、実施すべき。下請け単価の切り下げに対する法的な拘束など、大企業の下請けに対する横暴に対して、毅然と対応する政治も必要。	1

◆商業について（計15件）

自由意見	件数
商店街の活性化、シャッター街を増やさない。	3
大型の商業施設や娯楽施設がほしい。	2
今のままでは若者が都会へ出て行ってしまおうので、もっと若者が楽しめる場所をつくってほしい（ショッピングモールなど）。たまには若者向けの歌手を呼んで、コンサートなどしてほしい。	1
買い物に不便なので、夜遅くまで営業している商業施設を増やす。20時まで閉店してしまうお店が多いので、遅くまで仕事をしている人には少し辛い。	1
遊べる施設や、遅くまでやっている施設がない。おかげ横丁みたいな施設をつくってほしい。	1
銀座通りがちょっと寂しい気がする。シャッター通りではなく、みんなで明るい通りになるよう考えたい。	1
商店街の発展のために、駐車場をたくさんつくるといいのではないかと思う。空き家、空き地を利用し手軽に駐車して、近くの店へ行くことができるようにし、マップをつくり店の紹介もしてもらえると行ってみようかという気持ちになるのでは。	1
山岡町に靴屋、時計屋、衣料品店などがいないので、このようなお店があると良いと思う。	1
山岡町の商工会（自営の方）に活気がない。地域振興に地域差があると思われる。	1
私の住んでいる町は過疎化が激しく、店は次々と閉まり、生鮮食料品が入手しづらくなった。企業など誘致をして、活性化を図ってほしい。	1
大きなデパートができ、60歳以上でも働ける企業が多くでき、みんなが元気になれば、恵那市のまちづくりも活気が出てくるのではないか。	1
中津川市にはアマカやローソンがあるが、恵那市にはないのでお店を増やしてほしい。	1

◆農林業について（計8件）

自由意見	件数
恵那市の魅力に気付かぬまま、この土地を離れてしまう若者が大変多い気がする。過疎化が進む農村地区にこそ、大自然を背景にした素晴らしい農林業が今でも営まれている。若者には学校教育の一環として、その大切さを再確認させていく活動を、市外からは就農者支援などを積極的に行い、移住者を呼び込んでいけばいい。農村部を活性化させていかないと、この素晴らしい恵那の景観は失われてしまい、限界集落になるのも遠い先の話ではないと思う。TPP問題が騒がれている現在、もう一度食糧問題、農業、食育に力を入れた活動を行ってほしいと願う。	1
高齢や病気により田畑を耕すことができず、子どもがいても農業には目もくれず、農地を営農組織に委託される農家が多くなった。今後は営農組織が大切な存在と考えるので、行政や農協とタイアップしてさらなる支援をお願いする。	1
高齢化が進み、休耕地が多く鳥獣被害が多くなり、生産意欲を失ってしまう。鳥獣対策を考えてほしい。	1
最近猪の被害がとても深刻で、相当数いると思われる。早急な対策が必要。	1
財政削減を徹底し、恵那地区の農業、林業の振興を図る。	1
若年層の農業に対する関心を高めて、農業離れを食い止めてほしいと思う。	1
農振法の改正。農地転用の全面簡素化。	1
休耕地が多い中、アグリパーク市民農園の利用料が高い。	1

◆道路・交通問題などについて（計83件）

自由意見	件数
夜になると、街中でも真っ暗なので、ある程度街灯があっても良いのでは。	3
歩道はだいぶ整備されたが、まだまだ十分ではなく、街灯が少ないので危険なところも多い。	2
藤の地区は家の軒数が多い所でも、まだ昔のまま道が狭いし街灯が少ないので、もっと街灯を増やしてほしい(バス停の近くに街灯があれば安全)。	1
武並町藤山足地区の市道は、夜間真っ暗闇になる。今後、少しずつ街灯を設置してほしい。	1
明智の促進住宅から友愛タウン近くまでの少しの間に暗い所があり、子どもの通学路があるので、街灯などを付けてほしい。	1
太陽ソーラーでも良いので、通学路に街灯がほしい。	1
19号線恵那～瑞浪間の片側2車線化を希望する。	1
363号線の陶～明智間の道路が大変狭くて、悪くてみんな困っている。直してもらいたい。	1
ガードレールをもっと付けてほしい。道が歪みすぎ。	1
阿木川のトンネルのライトをもっと明るくしてほしい。	1
駅から恵那峡までの道路を整備して、観光客にも分かりやすい経路になれば、観光地としての発展も今以上になるのでは。	1
駅の車の流れが悪いので改善してほしい。以前のほうが良かったのでは。また道路が整備されているが、どんどん使わずらくなっているように感じる。大井小学校と大井幼稚園の間、王子板紙の前など。	1
駅前通りの整備ばかりして、他の場所も見ても整備をしてほしい。例えば、大井長島道路の小学生の通学路に白線を引いてもらいたい。	1
夏になると道路の両脇から草が生え、道路にはみだし見通しが悪く、危険を感じながら運転している。草刈り作業をしてくれるのはいつも夏の終わり、早めの対処で安心安全な町にしてほしい。	1
家の近くに通学路になっている竹やぶがあるが、日影になるし、イノシシが家の近くまで来て田畑を荒らすので、どうにかしてもらいたい。	1
各町のメインストリートの外壁をインパクトのあるものにする。	1
観光客がバスに乗ってきても、瑞浪へ向かう363号線が国道にもかかわらず狭すぎると思う。車を運転していても、すれ違う時などとても怖い。通学路にもなっているところでも、とても危険。道幅がもう少し広くなれば、子どもたちも安心して通学できると思う。	1
岩村町は町の中は駐車禁止ですが、特に夕方の駐車が多いと思う。	1
恵那ICの出入がしにくい。19号恵那一中津間の2車線化を早く。	1
恵那は好きだが、交通の便が悪く、年老いていくと買物、外出もできにくいと思う(現在は車を運転するが、いつまでも続くとは限らないので)。不便で体を動かすことが少なくなると、健康も保てなくなると先が心配。毎日の買物に荷物を持って3km歩くのは困難。	1
恵那峡ダム下にかかる橋の早期開通を望む。	1
恵那市には用水路が多く、フタをしてほしいと常日頃感じる。多くの学生が利用する通学路で、車とすれ違うのに危なく感じる時がある。	1
恵那市には緑豊かな大地が多く、近年の多治見市の発展に見られるように、中京圏からのアクセスを充実させ、中京圏のベッドタウンとしての発展が望まれる。	1
恵那、岩村の一方通行が良く分かるように地図がほしい。	1
恵那市ははっきりいってケチです。市道、農道の整備をもっとやってほしい。	1
恵那市周辺はすごく整備されているのに、端っこの町は通学路(歩道)もないようでは困る。子どもたちを危ない目にあわせないようにお願いしたい。	1
恵那車校の下の交差点がなくなってから、国道がとても混む。4車線工事のスピードアップを。	1
現在、大型バスは一般乗用車と同じ通行をしているが、坂の上方面から来て恵那駅前の信号を左折しようとする、少々回りづらい(左折側の歩道に難あり)ので、改修を願いたい。	1
現在の恵那のまちは、まちなかの景観がどこも一緒になってしまい面白くない。街灯が効率よく配置されておらず安全ではない。道路はちょっと横へ入った、目立たないところに注視が薄い気がする。	1

自由意見	件数
交通インフラに重点を置いてほしい(道路の整備)。	1
交通の便が悪いので、歩いて行ける病院、買い物ができる店が近くにあると良い。	1
交通網の整備拡充を図ることにより、地域間の生活設計が均一に利用できるようにして、地域の振興を図ること。	1
高速から恵那峡までの道路を整備して、観光地としてふさわしいまちづくりをしてほしい。	1
高齢化により、交通の利便性をお願いしたい。瑞浪方面などへのアクセス。	1
高齢者になった時のことを考え、公共交通の便を良くしてほしい。	1
国道19号線の4車線化(とにかく早く実現してほしい)。旧19号の道幅を広くしてほしい。19号が通行止めになると本当に使えなくなる。	1
国道418号の早期整備。	1
国道418号の早期着工と、恵那一八百津の県道の改良を切にお願いする。	1
山岡町内の道路に街灯が少なすぎる。中学生が真っ暗の中、自転車で帰っている。民家が少ない所は特に暗い。せめて県道沿いは明るくしてほしい。トラックなどもよく通る。事故があつてからでは遅すぎる。	1
子どもたちが通学する歩道の街灯が少ないところが多く、特に秋～春までは日が短くなるためにとでも暗くなり、危ない所がたくさんある。安心して通学できるように整備してほしい。	1
市街地の道路が狭く、歩行、自動車(緊急車輛)の安全確保が維持できない地域がある。	1
市道の整備、公園、環境など市の中心部は相当良くなっていると思う。しかし田舎に入ると市道は悪く、道路端も美しくなく、もう少し中心部以外も整備などお願いしたい。	1
市道整備が悪く、狭い、暗い場所が非常に多い。駅前整備がよくなされているが、その脇へ入れれば随分と道路が悪いので、トータル的な整備がされれば景観も良くなり、住みやすくなるのではないかと。火災予防のためにもなれば良い。	1
市内の坂の部分に車のスリップを防ぐ加工(溝や特殊舗装)をしてほしい。積雪時にスリップして、発進にてこずることが毎年1～2回あり、危険な思いをいつもしている。	1
市民病院への道路アクセスを良くしてほしい。	1
施設をつくるならしっかりとした駐車場をつくらしてほしい。かえてホール、スケート場、大正村など駐車場が不足。	1
事故などがあると、すぐ渋滞する国道363号の吹越、徳間の横田製陶所下の西戸の2ヶ所をなんとか拡張工事をお願いしたい。	1
上矢作町は医療と福祉と自然環境の町。現在の病院の周りに、駐車場をもっと整備して使いやすくしてほしい。周りに貸店などどうか。	1
新田地区桜ヶ丘に住んでいるが、瑞恵バイパス(慎ヶ根以西)改良工事が着工、完成することにより住民が国道に出る際、多治見方面(左折)に進行する場合は問題ないが、中津川方面(右折)に進行しようとする場合、信号機がなければ一旦左折進行しても途中で転回する場所もなく、非常に不便極まりない。信号機(反感応式)を設置されるよう要望する。	1
神の木橋の工事が始まったが、道路の幅員と横断歩道に不備がある。大きな表現をすれば「行き止まり」という感じだと思う。大きな車が入ってきたらバックで戻すしかない。大井宿前の道路の状態も、なんとか幅員が取れないか。新神の木橋には上流側にも歩行者用を付けるべきだと思う。	1
瑞恵バイパスを早くつくってほしい。	1
瑞恵バイパスを早急に敷設する。きめ細かい住民への説明と、住民の立場に立った道路設計を行うこと。	1
生活道の拡幅も良いが、歩道の整備が必要と思う。	1
生活道路の改修、安全対策の推進。野尻、野畑地区内の道路の抜本的な改修、新設。	1
大井町内の道路整備に相当な配慮がなされているようだが、地方山間地への配慮はあまり見受けられない。	1
中津川市と比べると、道路工事の進捗状況が遅いと思う。福祉や子育て支援に力を入れてもらっているのは嬉しいが、公共事業の工期が長すぎると思う。住んでいる者として、工事中不便な思いをするので短くしてほしい。	1

自由意見	件数
町へ行くにも足腰が弱くなり難しく、散歩に行くにも歩道がデコボコで歩きづらい。せめて歩きやすい道路にしてほしい。また、橋同士の間隔が長いので、歩行者だけでも渡れる橋がほしい。買物が楽になる。	1
町中は道路も整備されどんどん発展していくが、郊外は発展なく道路も狭いため工事車両が入れず、耐震工事も建替えもできず、不安に思い困っている。せめて消防車、救急車、タクシーの入れる程度の道幅が恵那峡線にほしいと願っている。郊外の発展も検討してほしい。	1
市道、細い道などの道路の舗装、再修理の早い対応をお願いする。	1
通学路には少しでも多くの街灯があると安心できる。木に覆われている通路は、歩いているととても怖い。車の運転手としても、人影に早く気がつけることは事故防止になると思う。	1
通学路の歩道の整備。	1
通学路を安全にしてほしい。歩道がなく車道を歩いていくのは危険。ガードレールなどで区切ってほしい。	1
通行量増大の傾向があるので、県道(七宗線など)の拡張をしてほしい。	1
同じ場所の道路の掘り起しが多すぎる。道幅の狭さ。歩道と車道を区別するブロックなど、取り外せる場所は別の方法で行い、ブロックは外してほしい。	1
道路のでこぼこをなくしてほしい。水路の修理、整備をしてほしい。	1
道路の整備が遅れているので、早くきれいな2車線の道にしてほしい。河合坂途中で休憩所をつくってトイレを設けてほしい。そこで地域の特産品の販売をした方が面白い。他地方の人にも、もっとイベントなどの紹介をして盛り上げたほうが良い。	1
道路はあちらこちらで拡張されたりしている。そこで生活する人、特に弱者のための生活しやすい恵那市にしてほしい。子どもたちが将来恵那市に住み続け、健康に成長していける環境、予算をつけてほしい。	1
道路を広げたり増やすなどの整備はやらなくていい。車が增え、ルールを無視したドライバーが多くなり困っている。	1
道路整備が中心部ばかり良くて、地方が悪いので良くしてほしい。	1
道路網の整備。救急時に病院へ、また市の中心部へ短時間で行けるように。	1
年配の方の車の運転マナーが悪すぎて、事故に繋がっている。	1
排水で歩道が水浸しになり、困ることが良くある。民家の生垣が歩道にまで伸びて安全に歩けないことがある。	1
飯地～恵那方面に行く時、大雨が降ると河合坂がよく通行止めになる。他ルートも同じような道なので不安。どうしても仕事で通らなければならないので、何とか安心して通行できる道路にしてほしい。何か大きな災害が起きたら、孤立すること大だと思う。	1
飯地に暮らしていて、交通(道)の状態、418号線が早くできないと若い人たちが町外へ行ってしまい、高齢者ばかりになって大変なことになる。新しい人に来てほしいが、飯地までの道のりで、なかなか暮らす場所とは思ってもらえないと思う。	1
飯地町は降水量が多くなると、八百津線が封鎖されてしまう。そういった場合、市道飯中線、県道中野方七宗線を通らなくてはならないが、どちらの道も決して安全とはいえない。救急車両の到着も遅いと思う。生活道路の拡幅、整備を早急をお願いしたい。	1
歩道の段差や幅が狭くて、歩くのも困難。特に自転車に学生が乗っている所を見ると、危なくて転倒しなければと思う。	1
豊田方面の道路改善。串原は豊田への通勤圏内。	1
名ばかりの国道、県道じゃなく環境整備をしてほしい。	1
明智町の人達は、浪漫亭の前にあった駐車場が無くなってしまい、町に買い物に来てでも駐車する所が無くて大変困っている。広い公園にはあまりおらず、町民はみんなないほうがよいと言っている。浪漫亭前を駐車場にしてほしい。	1
浪漫亭前の広場を行事のない時は、前のように無料駐車場にしてほしい。	1

◆環境について（計53件）

自由意見	件数
河川の整備や掃除をしてほしい。昔のような綺麗な川にしたい。	7
資源ゴミ(ペットボトル)の回収を、月2回にしてもらえたら助かる。	3
市のゴミ袋が高い。	3
山岡にも下水道がほしい。とても不便。	2
街中、道路沿いにゴミが散らばっていて汚い。各町内でゴミ拾いを年2回くらいするが、きれいにする必要と、捨てないようにする教育が必要だと思う。	1
色々な年齢の方々と触れ合える活動。地域の環境美化活動などボランティアを集めたりして、ポイ捨てされたゴミをキレイにするといいと思う。	1
粗大ゴミ、不燃ゴミの処理施設を明確にしてほしい。また、詳しい手引書を発行してほしい。	1
不燃ごみの収集でスチール缶がリサイクル品として集められないのは何故か。	1
不燃ゴミ収集業者が地域の仮集積場にて収集しているが、鉄類しか集めていない。また、金物がないか訪問するので不安になる。最近治安が悪いので、業者の明確な証明を市として取り締まってほしい。	1
いつも道路際のあちこちに犬や猫の便があり、道路を通るといやな気分になる。きちんとしてほしい。	1
コミュニティセンター、公民館など公共の建物に太陽光パネルを付ける(日頃使っていない屋根にでも付けられるなら、エコによいのでは)。	1
バイオマスタウン構想について、恵那市の水源を良く見て、良く調べて考えてほしい。正家山に建設はやめてほしい。清しいダムを保ってほしい。	1
早く下水工事をしてほしい。	1
川沿いの遊歩道をずっと繋げて散歩コースにしたら、眺めも良く車も気にせず歩けるので良いと思う。	1
街中の緑(植木、樹木)が少ない。	1
各照明のLED化。	1
汲み取りを早く水洗にしてほしい。下水料と汲み取り費が高い。	1
恵那、大井、中山道、山と阿木川、田んぼと自然の中で人々が癒しを求めた時、得られる場があること。	1
恵那市は観光地、働く場所、住む所としてとても良い所なので、道の整備は大切だと思う。自然を大切に残しつつ、きれいなまちづくりができれば最高だと思う。	1
恵那市は昔から静かで自然豊かな町なので、街中は美しく整備されていき、街並みはもちろん町外の方も整備されると良いなど考える。住みよい町を期待している。	1
公害対策強化。緑をなくさないでほしい。阿木川のヘドロをなくしてほしい。企業に申し入れてほしい。	1
公共の公園、学校の通路の草刈りや手入れを今一度、見直してほしい。草刈りは片付けが大変なので、やめている。	1
荒れた山林や休耕田を手入れしてほしい。山林や田畑が荒れたままだと、景観も損なわれるし治安も悪くなる。持ち主が高齢化していることも手が届かない原因となっているので、持ち主以外でも手が入られるようになるとよいが。	1
合併浄化槽について。三郷に住んでいて、池があるが上流の家屋から洗濯水、油ぎった水などが流れてくる。助成金だけでは設置できない家もあり、市としてもう少し何か考えられないか検討してほしい。	1
国道沿いにもかかわらず、荒れた田畑に杉の木などが植えてあるが、大きくなれば山になってしまうので如何なものか。	1
最近農地の荒廃が目につくようになり、景観も悪く先が心配。農林課が農業委員会で指導して、農業をサポートする組織を各地でつくり、農地を保全するようお願いしたい。	1
山林を早く間伐をし、里山を明るくする。森林組合の恵那市と恵南を早く合併して資本力を増やし、大型機械を入れて職員を増員、恵那市全体の間伐をし木材の利用を高める。	1

自由意見	件数
仕事の関係でリサイクル広場へなかなか出しに行けないので、その日だけでなく、他にも回収方法を考えてほしい。例えば金沢市は細かく分類していた。	1
自然エネルギー(太陽光、風力)などを活用した市、市民にとって電気代の減少などを目的。自然に優しい市づくり。	1
自然環境を大事にしながら取り入れられる技術、水力を利用したり、太陽光を活用した先進的なまちづくりを推進したい。	1
住んでいる場所が山間部のため、熊や猪に怯えて暮らしている。熊と人間の住み分けができるような里山が理想。みんなで協力して住みやすい市、県、国にできないか。	1
森林整備と環境問題。森林価値の悪いときこそ、完備充実する。	1
水道施設の全面支援。	1
水道水に虫歯予防のフッ素を混ぜるのはどうか。日本では数少ないが実施している市町村もあるし、海外では虫歯の人が少ない国もある。	1
せっかく中山道があるので、ひし屋資料館あたりだけでなく、広い所まで歩いて楽しめる工夫を。河川敷などに長く広いサイクリングコース、ランニングコースをつくってもらえたら、幅広い世代が使えると思う。	1
千田川堰堤が壊れているので直してほしい。	1
浜岡、福井原発から遠くない恵那市としての対応を、真剣に取り組んでほしい。更に原発のいらぬ社会を目指すため、先進的な具体策を進めてほしい。瑞浪市で設置している超深地層研究所の方向性についても深く関心を持っている。研究所周辺地が放射性物質の処分場とされないように、十二分に留意してほしい。一方、自然エネルギーの自給への支援を、一層強めてもらうようお願いしたい。	1
家でゴミを焼いている方がみえるが、ナイロンを焼くと、臭く黒い煙は風向きによって困る。夕方になると特に嫌な臭いなので、放送で連絡してほしい。外の草焼きとはまったく違う。みんなが一人一人良い心で生活してほしい。	1
夜中や朝方でも伐採の音、灯油を使用した焚き火など、ご近所の思いやりのなさに、ほとんど愛想が尽きている。	1
野焼の制限(煙が迷惑)。	1
林野の整備が、もう少しできたら有り難い。	1
テレビなどでも取り上げられる水力発電について、もっと進めてほしい。	1

◆教育・子どもの問題などについて (計29件)

自由意見	件数
とにかく子どもを産みにくく、育てにくいというのが印象だ。また、保育園の工事が始まっているが、そのことについては何も連絡がない。通わせているのにとっても不安。子ども園の話はどうなっているか。道路と保育園の工事がどうして一緒に進まないのか。不満だらけだ。	1
各保育園に看護師を置いてほしい。子どもが病気になっても仕事を休めない親が多く困っているので、保育園の一部を使うなどして病児保育ができないか。園庭の遊具が園によって差があるので、どの園も同じようにしてほしい。	1
子どもの数が減っていても、保育園のクラスは混合にしないでほしい。	1
重度の障がいだけでなく、軽度の障がいの子どもにも優しい保育園にしてほしい。	1
台風などで警報が出ていると、保育園に行けないか、お迎えに行くことになっているが、どうしても仕事の休めない人、お迎えに行けない時、他に頼る人もいない人はどうすればいいか。働いていることで園に入れているのに。何度も困ったことがある。	1
保育園と幼稚園の一本化は、今からでも良いのでやめてほしい。メリットよりデメリットが多いように思う。	1
保育園など全体で同じルールにするのではなく、地域に合わせた環境づくりをしてほしい。そういうことがないと、山間部などに住む若者は働けない。だから中心部に近い所に移り住んだり、中心部の園に子どもが集中してますます過疎化してしまい、中心部の町との差が大きくなってしまふ。	1

自由意見	件数
山岡保育園、岩村保育園の指定管理者制度の導入に反対する。現在までに2つの導入事例があるが、次々と推し進めるのではなく、5年毎の契約更新が前提なので、最低でも5年以上は様子を見るべきだ。改善点は多々あると思う。それらを常に公表して毎年アンケート調査を行い、5年後にゼロからスタートした方が良い。急ぐことが良いことだと思えない。一度白紙に戻してほしい。	1
恵那市は教育関係が良い方と言っていたが、全く違っていた。岩村は合併以来、高校がなくなり、中学校も統合したいとは、あまりにも酷い市政になっている。学童保育は施設が悪いので、何とか安全な施設を考えてほしい。保育園はプールがないことに驚いた。指定管理は絶対やめるべき。	1
1クラスの人数が多すぎる、少人数制のクラスにしてほしい。	1
一日も早く長島学童の移動をお願いしたい。	1
学童保育(放課後教室)をつくってほしい。	1
長島小学校の学童保育を利用している。父母だけでの運営のため、色々な問題を抱えており、保護者間で常に議論がなされている。移転問題も含めて市の力をお借りして、少しでも早い問題解決にご協力をお願いする。	1
働きながら子育てができるようにしてほしい。学童保育の月謝が高すぎる。授業が終わったら学童保育ではなく、図書館などで宿題をしたり、親が仕事が終わるまで学校で預かってほしい。	1
武並町に学童保育をつくってほしい。住んでいて、働きに出やすい環境を整えてほしい。	1
学校(特に中学校)の質が落ちた。大きな学校に良い先生が集まり、小さい学校には頼りない先生ばかり・・・恵那市に合併してから特にひどい。	1
学校などで子どもの人間教育をしっかりとしてほしい。	1
義務教育(特に中学校)での学校徴収金が1ヶ月1万円近く、父母の負担になっている。給食費は仕方ないかもしれないが、ドリル代など教育に必要なと思われるものは、公費負担が望ましい。	1
恵那市の将来のためにも、是非市民が満足できるような教育行政に力を入れてほしい。業者に丸投げ的なやり方に納得できない。教育委員会を本庁と分離して運営していることについて、不便さを聞くことも多い。幼児教育に不安を感じる。	1
子どものいる家庭が増えるといい。自然豊かな環境で子育てしたい人は多いと思う。良い所は大切に、足りない所は改善策が必要だと思う。	1
子どものことに関して、いじめ、自殺、問題など大きなところからでなく、小さなことからきちんと対応してほしい。ことが起こってから隠すような言い訳や対応では・・・安心できない。	1
市内の小学校でスクールバスのある所もあれば、ない所もあって地域性からみても、どこの学校でも遠い子はいると思う。各学校にスクールバスを置いたらどうか。	1
事故防止、防犯とかで、子どもたちの毎日の行動ががんじがらめになっている。少し子育てに神経質になりすぎ。	1
将来の優良な市民を育てるために、子どもの教育(幼児含む)は直接市が手がけてほしい。小中学校では教育方針を細かく定め、そこからはみ出さないように指導するのは画一的な人をつくることになり、その中での独自性といっても人間の幅が知れている。今の人づくりは基の段階で、大過なく送り出すためのシステムと化している。勇気を持って真に応用力のある人を育ててほしい。	1
小学校でいじめがあって、先生の指導が良くないと聞く。先生の指導をしてほしい。	1
小学生から20代後半をサポートして、人材を育てるプログラムが少ないように感じる。そのためにも、多様な指導者育成をお願いする。	1
中高生の一部にハツラツとした若さがなく、日常の挨拶もない。むしろ中高年の人たちが元気に挨拶され、世の中が逆転した淋しい思いをする。世の中が沈滞ムードの中、若者こそ雄大な気力を持ってほしいと思う。	1
特に夏休みの間、幼児童、小学児童だけでなく、中高校生が過ごせる設備があるといいと思う。非行も防げる。	1
共働き夫婦の子どもを、安心して預けられる所をつくってほしい。	1

◆医療問題について（計84件）

自由意見	件数
産婦人科がほしい。安心して子どもが産める環境をつくってほしい。	15
産婦人科と小児科、夜間・休日診療の充実を図ってもらうことを望む。	3
恵那市にも産婦人科ができると良い。瑞浪まで大きなお腹で19号を運転しながら行っていた。近くにあると良いとすごく思った。2人目を希望しているが、子どもがいるのでますます通うのが大変になると思っている。	1
恵那市の中に産婦人科がないことが本当に困る。自分が妊婦だった時は、瑞浪の病院まで30分以上かけて通い、とても大変だったので。	1
恵那市に産婦人科がないのは、将来人口が増える可能性も少なくなる。年寄りが増える、支える若い人がいない恵那市になる気がする。自分が結婚することになったとしても、将来は不安。	1
60歳を過ぎ夫と二人暮したが、武並には医療機関がなく不安を感じている。	1
80歳以上になると、第一に健康保険、介護保険が一番気がかり。療養費、介護費の軽減を願う。	1
アレルギー患者が増えているが、漢方での治療を市民病院で取り入れてほしい。	1
がん検診の再検査で恵那病院を受診した時、午前10時前に受付を済ませ、待つこと3時間でやっと先生に診てもらい、終了したのは午後1時半。あまりにも長い待ち時間にうんざり。もう少し効率良くできないか。	1
どうしても時間内に間に合わないこともあるので、休日や夜間でも診てもらえるところが増えることを望む。	1
以前、恵那病院へ通院していたがなぜか民間の病院を紹介された。総合的な診療と、受診のたびに血液検査が必要な病気の治療のため、1ヶ所で素早く対応してもらえる総合病院での治療の必要性が高い。民間の病院だと、治療に必要な科の病院を何ヶ所も受診し、検査結果も早く一週間後くらいにしか分からない。これだと適切な治療には程遠いものとなり、患者の不安・負担がとても大きい。医者不足という現実があると思うが、病気によっては総合病院での治療が適切なものがあるので、患者の声を受け止めてもらい、安心して受診でき、治療に専念できる環境を整えてほしい。	1
胃ろうや吸痰などの医療行為をしてくれる施設をつくる、もしくは誘致してほしい。	1
医療機関の数が少ないのと、病院の情報が開示されていないのか、どう探していいか分からないこともあり、同じ病院しか行けないことが多々あり、多少の不満や妥協をもって受診している。分からないことに対して質問したいが、なかなか理にかなった答えが返ってこなかったり、鼻で笑われたり苦笑いされることや答えない医師もいて、時間に余裕があれば市外への受診も多々ある。	1
医療機関は内科を中心に充実してもらうこと（外科も）。産婦人科があれば言うことないが、財政的にも困難な部分があるので、これは我慢しても旧恵那市と恵南の2ヶ所に、拠点病院をしっかりと充実してもらいたい。	1
岩村にある透析センターに入院施設をつくったら、寝たきり、一人暮らしなどの透析患者数が増えると思う。	1
岩村の診療所では病気によっては対応してもらえないと思う。上矢作や恵那まで行かなくてはならないと大変。恵那病院を充実させることも重要かもしれないが、岩村辺りに総合病院がほしい。	1
休日・夜間の緊急外来の充実を早くしてほしい。夜間で医者がいないと入院させ、次の日まで放っておかないでほしい。	1
休日当番医院なのに、電話に出ない明智の医院を外してほしい。	1
近い将来、娘が出産することになった時、市内に産婦人科がないということがすごく不安。	1
近くの薬局が閉店し難儀をしている。恵那病院の再整備にあたり隣接に薬局をつくってほしい。少し不自由な体でも市バスが利用でき、交通費も負担が軽くなり助かる。	1
兄は他県で在宅医療を受けていた（末期がん、除痛のため麻薬使用）。恵那市には最後まで担当してくれる医療機関はない。単なる往診だけでなく、24時間体制で対応してくれる在宅医療（末期がんも含め、麻薬までも受け入れられる）を望む。	1

自由意見	件数
恵那市の健康診断を毎年受けるよう心がけ、自分の健康管理をしている。市の検診は料金が安く受けられるので助かる。どこか体の異常があってもこれを受けるのが第一段階なので、毎年続けてほしい。	1
恵那市は産婦人科が全くないため、市外に行っているがとても不便。良い環境の町なのに、ないのは駄目だと思う。これからは高齢者が多くなる時代なので、診療科の充実、強化が必要。病院、診療科の先生が不足しているため、先生の増加、働きやすい環境が大切。そちらが充実、強化されてから「三学のまち恵那」「生涯学習講座」を行えば良いと思う。	1
恵那市民病院なのに、恵那の人間に医師不足だから、よその医院で診察してもらってくれと言われた。交通の便も良いので診てほしい。	1
恵那市民病院を誰もが納得してかかれる病院にしてほしい。安心を買うものであれば、個人負担があっても納得できる。	1
恵那病院でのリハビリを受診したことがあるが、仕事が終わってから行けると良かった。やはり個人病院へ行くしかないのか。	1
恵那病院で以前、他の人の血液検査結果の用紙を間違って渡された。間違われた方に謝るでもなく、返せという高圧的な対応で最悪だった。	1
恵那病院に安心感が増してきた。是非安心できる体制をつくってほしい。	1
恵那病院の看護師の勤務がとても大変そうなので、もっと働く人の立場に立ってあげてほしい。	1
恵那病院の診療科の充実を望む。	1
恵那病院の増築は以前より知っているが、本当に期待している。	1
恵那病院は診察、介護手当など大変行き届いた接し方で、とても有難く感謝しているが、空ベッドなどあり人手不足が原因かと思われる。待遇を良くして、多くの人が利用できるようお願いしたい。入院期間も、ある程度は余裕のある処置が望まれる。	1
恵那病院も上矢作病院も行くのが大変。市立病院はもっと便利な所につくってほしい。	1
現在は高齢出産などリスクの高い出産が多く、昔のように産科と小児科があれば安心という時代ではない。公立で始めるなら妊産婦、ハイリスク新生児を受け入れられる、周産期母子医療センターが必要だと思う。	1
午後も診てもらえる、小児科専門医院があるといい。	1
高齢者が多くなるので、医療の充実を望む。	1
高齢者はほとんど車の免許がない。どんなに医療機関のサービスが良くても、遠いとなかなか行くのに大変。	1
高齢世帯、独居老人がすごい勢いで増えていく中で、運転できなくなった方は通院に困る。恵那市立病院へ行く巡回バスを安価な運賃で動かすことができれば、市立病院の患者は増え、今よりもっと確実に利用できるのではないかと。現在、市立病院は土曜日にも診察されているが、旧恵那の方は知らない。良いところがいっぱいあるのに、PR不足で恵那の住民は東濃厚生病院に行ってしまう。市立病院の患者が増える工夫を、もう少しみんなで考えたらどうか。	1
再整備するだけではもったいない、市内にない産婦人科、小児科を中心に充実させるべきだと思う。産婦人科はリスクが高く、難しいかもしれないがメリットもあるはず。医療が充実した病院なら勤務したいと思う。	1
山岡の診療所にある歯科をなくさないでほしい。設備が整っているし、スタッフの対応も良いため。	1
市民を増やしていくには、産婦人科や小児科を増やしていくべき。私ことですが不妊治療を行っている。年間にかかる費用は70～80万円以上。現在名古屋まで通っているが、それでも不妊治療を専門としている病院は少なくとも大変。市民病院に専門的な医療があれば、子どもが増えて医療費も市に返ってくると思う。	1
市民病院の更なる拡充。	1
市立恵那病院が近くて頼りにしている。どんな時にでも、かかりやすい病院にしてほしい。	1
市立恵那病院の再整備の計画について、他の病院など(例えば中濃市民病院)を見学してより良い建設を望む。できれば診察科は全科があれば良い。泌尿器科、産婦人科の増設。	1
市立恵那病院の薬局は不便。病院の近くに是非設置を。	1

自由意見	件数
市立恵那病院を中核とするための整備が計画されているが、そのために周辺地域の医療過疎が進むようでは困る。恵南地域は地域の診療所、開業医院が連携して地域の人々の健康を守っている。大きな行政区に転換することによって、中核病院重視に再編し、恵南地域の医療体制を縮小してはならないと思う。	1
市立病院に精神科をつくってほしい。	1
市立病院の充実。時間外・休日の医療。子どもが熱を出すとどこに行けばいいか。ということがまず不安になる。実際行くところがない。行ってもなかなか診てもらえない。休日に小児科の先生がいない。	1
出産のために瑞浪の病院まで通うのが大変だった。市内で気軽にかかれる産婦人科、小児科があれば、結婚し子育てがしやすい恵那市になると思う。	1
小児専門の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を置いた療育センターがあると良い。	1
上矢作にも子どもがたくさん増えたので、上矢作病院にも小児科の先生が常にいるようにしてほしい。小さい子どもが熱を出して恵那まで行くのもかわいそうだし、近くの病院で診てもらえるとすごく助かる。	1
上矢作病院は立派な建物であり、医者4名が頑張っている。病院を守っていききたい。	1
上矢作病院へ安心して通院しているが、市の中心へ移ってしまうと大変なので心配。	1
生活するには便利なので良いが、これから高齢になっていくので、いざという時のための医療が心配。	1
総合病院にしてほしい。	1
他市と比べて、医療機関など充実していないような気がする。小児科はもちろんのこと、医療にも力を入れてほしい。	1
中学生まで医療費が無料なのは有難いが、子どもが熱を出し、インフルエンザではないかと1日に2つの病院で検査をした知り合いがいる。この方はよくコンビニ受診をしており、「無料」とはいえ市からお金が出ていることを分かっていないのではと思う。良い制度を長く続けるためにも、コンビニ受診などは控えるよう、ポスターなどで呼びかけたりしてはどうか。	1
中津川市民病院のように、手術できる整形外科の充実をお願いしたい。	1
当地方には医院がなく、高齢者にとっては不安なので、医師の充実を図ってほしい。	1
特定検診を受けた時、結果を送ってほしい。	1
病院が少ないと思う。特に皮膚科。	1
病院は大事なので、減らさずもっと充実させてほしい。	1
婦人科の早期確保、救急設備の早期実現。老人が多い笠周地区は、特に早急に必要。	1
武並町に土地を買って住む決心をしたのは、診療所があったから。それが無くなり本当に残念。是非、武並町に早く病院を誘致してほしい。	1
毎年行われているレントゲン検査の場所。中央自治会、下河合自治会の方の検査場所は信号機があり、道路を横断する場合に高齢者にとって大変危険。近くの恵那北中学校入口か、河合公民館前あたりなら安全だと思われる。よく調査の上、来年度からは是非とも変更してほしい。	1
明智町内に、信頼の置ける技術の高い医療機関をつくってほしい。恵那までは交通の便が悪く遠い。	1
予防接種を保健センターではなく、病院で期日を決めて受けられるようにしてほしい。以前、日にちが合わず打てないものがあったり、その後実費になることもあった。	1
恵那市の病院へ行く道順をもっと分かりやすくしてほしい。恵那へあまり出て行かない者にとっても、分かりやすくしてほしい。	1

◆福祉について（計25件）

自由意見	件数
高齢者のための施設を安価にする。	1
バリアフリー化を定着させてほしい。運転しない人も行き来できるように、バスなどが便利になったら住みやすい。	1
介護が必要な母がいる。受診する時は家に急用ができた時など、緊急時にも来てもらえるヘルパーがいてくれたらと思う。	1
介護を必要とする人が、虐待を受けている時に相談できる窓口があれば嬉しい。	1

自由意見	件数
介護施設を建ててほしい。お年寄りばかりになっているので不安。	1
確実に高齢者は増えている。その方々の移動手段や、簡単に利用できる施設の拡充に、市税の利用をお願いしたい。特に移動手段は早急に対応してほしい。バス利用や遠くへ出掛けることができなくなっている方々も増えていくと思う。スーパーや商店街の方々と一緒になって、移動販売をしてもらえたら、喜んでくれる人は必ずいると思う。	1
笠周地区も市街地と同じような恩恵を受けられるようにしてほしい。自分で運転ができなくなった時などのバス利用の不便さ、公共施設への不便さなど、高齢になるのが心配。せめて町内で年金がもらえるように、農協や郵便局を減らさないように市政で守ってほしい。	1
介護施設はあるが、申し込んでもなかなか入れず、県外にまで申し込みに行ったこともある。色々な方法で親身になって探したり、相談にのってくれる細かいケアを望む。	1
恵那市は子育て支援が充実しているが、親の立場での支援が中心になっているように思う。3歳までは親の手で。子育て放棄に近い母親達も見受けられる今日、親の教育が必要になっているのでは。	1
高齢になった時のことを考えると、買物や診察に出かけることなど不安もある。そんな時は生活支援にお世話になるしかない。高齢者への福祉サービスを切にお願いしたい。	1
高齢者に非常に優しく、働き盛りの20～40代には厳しい世の中である。もっと子育て世代の負担軽減を目指してほしい。	1
高齢者の憩いの場所を設けてほしい。高齢者同士の意思疎通を図り、みんなが元気で生活できるよう取り計ってほしい。医療費も少なくなってくると思う。	1
高齢者の施設や対応は多く充実してきたが、行政ではなく介護保険の対応で、民間に任せることが可能。この小さな市で老健が市営で2ヶ所もある反面、障害者の施設がなく個人事業所の”たんぼぼ”があることでごまかしている、見過ごしているようだ。他の事業所がないので他市を利用しても十分でなく、他市であることで送迎も個人、家族の負担が大きい。個人で事業所ができるよう助成や指導してもらえば、他市のように増えると思われる。障害児・者に優しい町、市ができるよう、自分たちもできることを協力したい。	1
高齢者の中で、身近に買い物ができる場がない人がいると思う。無理をして車の運転をするなどしている方もいる。生活をしていくのに必要な医、食、住が近い所にあるか、手軽な方法でできるのがこれからの時代は大切かもしれない。	1
高齢者や子どもの支援を手厚くするのは大事だと思うが、それ以外の世代は税金を納める一方になってしまい、不公平な気がする。	1
今後老人の数が少なくなって、不要の施設もできるかもしれないが、今現在、老人施設に入りたい人が大勢いる。何か打つ手はないものか。	1
山岡にも介護施設をつくってほしい。敷地はいっぱいある。	1
市民全員がお年寄りを大切にす町なら、きっと子どもたちも幸せで子育てしやすい町になると思う。まずは今まで頑張ってきた先輩方が、幸せに暮らせるような方法を考えていきたい。	1
子ども手当は無駄だと思う。手当の分は給食費かインフルエンザの予防注射に充てた方が良いと思う。親の通帳に入ると親が使う方が多いかも。	1
市内の施設は障害者が使いにくい所が多いので、誰でも使えるようにスロープ、エレベーターなど弱者のためのまちづくりを考えてほしい。	1
障がいのある人たちのグループホーム建設に、積極的な支援をお願いしたい。	1
瑞浪にある介護タクシーみたいな車があれば、通院が楽にできるから良い。	1
他の市町村から恵那に移住したいと思うような医療、福祉施設などの充実と特化。	1
福祉、老人クラブ活動、公民館活動などの補助は有難いが、借金が減るばかりか、先が案じられるのは誰でも分かっている。この辺で思い切って見直しすることはできないものか。活用する人は大方同じ人ばかり、条件の良い人が多い。本当に困っている人のみ援助すればいいと思う。	1
福祉活動は、市民にあまり頼らずに行ってほしい。	1

◆公共交通について（計32件）

自由意見	件数
バスの本数が少なすぎて利用しにくい。	4
小型バスにして本数を増やすなど、バスの運行を充実させてほしい。	1
1週間に2、3回でも良いので、上矢作町の達原や飯田洞の部落にバスを通してほしい。	1
JRのセントラルライナーは不要なので、快速を入れてほしい。	1
JRのダイヤ改正に合わせて明知鉄道、バスの改正をしてほしい。	1
JRの運行本数が少なすぎる。1時間に1本しかないので大変不便。	1
JRの本数が少ないので朝夕を多くしてほしい。町内だけの地域バスを運転してほしい。	1
JR中央線の名古屋方面から中津川までの終電を、もう1時間位遅くしてほしい。	1
コミュニティセンターにて行事の開催がある場合、同じ町内にいながら交通の便がなく、参加できない。臨時バスの運行など考えられないか。	1
マイクロバスで良いから通るようにしてほしい。	1
リニアの駅がほしい。	1
リニア中央新幹線の開通は、恵那市にとってプラスよりマイナスの方が多いのでは。若者の東京への転出が増えると思われる。	1
リニア中間駅が設置されることは、市が発展する大きな好機と思う。	1
リニア停車駅と恵那市の連携をどうするのか、まだはっきりと分からない。中央線、恵那駅に停まる「しなの」を増やせないか。	1
駅の駐車場を増やしてほしい。雪で道が凍らないようにしてほしい。路線バスを朝は6時から、夜は10時くらいまでにしてほしい。	1
恵那市はインフラの整備が不十分なので、決して住みやすい町ではないよう気がする。無駄な税金を使わず、田舎は田舎らしく。コミュニティバスの整備を希望する。	1
恵那病院への巡回バスを、東回りにも計画してほしい。	1
バスや電車も不便で、弱者は移動ができず通院や買物は過酷だ。巡回バスを導入すべき。とりあえずはタクシーに市の助成をして、せめて半額くらいで乗れるようにしてほしい。	1
高齢化が問題になっているが、周りでも買物や病院に行きたくても、移動手段がない人たちがたくさんいる。市の働きかけで、少しでも住みやすい町にしてほしい。	1
高齢者は生涯学習の場が設けられていても、専門医の診察を受けたくても交通手段がないなどの問題がある。無駄な予算は減らして、市の端々に住んでいる高齢者が、生きていて良かったと思えるような環境にすることがまちづくりだと思う。	1
私の部落には商店がなく、買い物に岩村のバローへ行くバスが出ていて、車に乗れない高齢者は利用している。大変有難いので、なくならないように続けてほしい。	1
通学、通院、買い物などの巡回バスの見直し。雇用対策にならないか。	1
東濃厚生病院のように、市内の病院へのアクセスに、高齢者が安全に通院できるような直通バスがあれば助かると思う。	1
年齢的に車の運転ができなくなった時に、病院、買い物、支所、郵便局などへ行く手段がなくなる。その時はどうしたらいいか。すごく不安。	1
武並にはスーパーがなく、一人暮らしなので食料品を買うにもバスが数本しかなく、たくさん買った時などはタクシーを使ったりする。週に1回でもいいから、買物デーのようなバスができると幸せ。	1
毎日でなくてもよいので、免許のない高齢者のために、買い物バスみたいなものをお願いしたい。	1
明智の公共交通機関の充実、恵那市内、恵那市民病院へのバスなどをお願いしたい。明知鉄道は本数が少なく、時間がかかりすぎと思う。	1
明知鉄道の運賃が高いので安くなるといい。地方の方も恵那市内の行事や、サービスを気軽に受けられるように、無料定期バスなどがあればいいと思う。	1
明知鉄道は地域のために、なくてはならないように感じている。赤字解消に向けての取り組みを期待している。	1

◆駅前開発などについて（計23件）

自由意見	件数
もっと地元の人意見を聞いて、駅前や公園の整備してほしい。	1
駅の北側をきれいにしてほしい。	1
駅前からパロー通りまでの道路を、土日に歩行者天国にして人を集めてみては。	1
駅前の充実。特に交通の便が悪い。基本的に道が細く狭い、塾の前に数台に渡る迎いの車の駐車が、毎日ひどすぎる。シャッターが閉まっている店が多く放置されすぎ。	1
駅前工事は無駄な工事が多いように感じる。	1
恵那駅からの中央通り、市役所のあたりまでの電柱が無くなったのはとても良い。交通にも便利で、今後全てがこうなれば良いのと思っている。	1
恵那駅の駅前を改造したら、かえって使いにくく、駅に迎えに行くのが大変になった。駐車スペースが不合理でとても車が停めにくく、混雑時には大変困っている。計画する時によく現状を把握して、利便性をよくするようにしてほしい。	1
恵那駅の近くに町の人が自由に集え、会合や作品展示などに使えるカフェのような施設がほしい。	1
恵那駅の月極駐車場の料金が高すぎる。	1
恵那駅の周辺の整備は素晴らしいが、旧恵那郡の活性化や整備を進めていくことも重要だと思う。	1
恵那駅の渋滞の解消、町中の整備（空き店舗など）の改善策をもっとすべき。必要なもの、そうでないものの明確な対策。	1
恵那駅より北地域の発展がないので、道路整備をしてほしい。	1
恵那駅周辺はよく整備され、街中の人利便性に優れているから、えこひいきのような気がする。山岡も良い所を残しつつ、もっと垢抜けてくれるといいが、昔と比べると生活しにくい世の中になった気がする。	1
恵那駅前から19号までを整備しているが、もっと駅裏を整備したほうがいいと思う。具体的には、駅裏で車を乗り降りできるようにする。踏切を渡らなくても電車に乗れるように、駅裏にロータリーや地下道をつくる。	1
恵那駅前周辺の店舗がとても寂しい。恵那市が活気を取り戻すことによりもっと大きな町となれば、他市の人達も訪れると思う。個人の店がまとまり、大きな店を1つつくることはできないか。駅前の大型店は魅力大だ。	1
恵那駅東側の踏切遮断機は、以前より早く閉まり遅く上がる。安全上とはいえ度が過ぎていないか、もっと短縮できるのではないか。	1
恵那市の駅前の町は何も発展していない。恵那の目玉を何かつくと良い。	1
最近、駅前とその付近の道路もきれいに整備されてきた。大変結構なことだと思う。	1
昔に挫折してしまった駅前開発。恵那駅横の立体駐車場を例えば10階建てビルにして、4階以上に商店街の店舗を入れて、駅を中心とした開発に再挑戦してほしい。今の駅前はシャッター通りとなってしまう惨め。昔の賑わいを復活させてほしい。現在の商店街は店の前に駐車場のある店が少ないので、どうしても行くのをためらうのでは。例え駅前の駐車場が無料でも、駐車場に帰る時は荷物があるのだから。天気が悪ければなおさら。	1
他の町と比べると、恵那の駅前通りは少し寂しくないか。食事するところも少ない。	1
東濃5市で駅裏が整備できていないのは、恵那だけなので整備してほしい。	1
明智駅へ降りたお年寄りが「駅はきれいになったけど、階段ばかりでスロープがなくなったから、押し車をもってくと大変だな」「年寄りにはダメだな」と言っているのを聞き、とてもかわいそうに思った。どうかしてほしい。	1
明智小学校にあるSLを駅の近くか、大正村駐車場の近くに移転してはどうか。明智駅前を整備されて大変美しくなったが、見ていると大変使い勝手が悪いと思う。浪漫亭も見目が良くて、不便では駄目だ。長くかかって整備されたのに、最後は大正100年に間に合わせるために急いでしまったのではないか。もう少し住民の意見を聞いて、直してはどうか。	1

◆防災・防犯について（計13件）

自由意見	件数
今年3月の震災は、恵那市では大きな被害がなかったとはいえ、やはり不安を感じずにはいられなかった。みんなが安心して暮らせるまちづくりをこれからも期待している。	1
災害があった場合、市はしっかり対応できるか。	1
災害が起きた時に、本当に助けあえるのか。具体的に対策を考え、市民にもっと分かりやすく伝えよ。	1
災害時の迂回路がないので、何とかつってほしい。安心して子どもが育てられる市にしてほしい。	1
私の地域は道が狭く消防車、救急車も入ることができず、高齢なので心配している。隣の家がゴミ屋敷のようで、火災が心配。せめて消火栓だけでもつけてほしい。	1
住民の住む上流にダムを造り、当時は計算上安全ということだったが、果たして今はどうか。東海、東南海、南海の地震が連動して、ダムの堤防が崩壊したとすると、どのようなこと態が起こりうるか。住民はどう行動すればいいか。	1
将来地震、災害(火災)が来た場合、安心感を持って生活するため、消防署、緊急医療で、看護師と消防士の職員を多く確保しておく。	1
東北地震の後の実態を見ても、思うように物が届かない所があったり、大変な様子が分かった。この辺りは海辺ではないので条件は違うが、地震対策を十分してほしい。	1
この先の災害に備えて、家の耐震性を年数に関わらず、不安に思っている人たちの家を検査してもらいたい。無料ではなくてもいいと思う(格安で)。	1
阿木川に消防署があるが、洪水があったらどうする。想定外ではすまされない。	1
恵那市の街中は大変きれいでいいが、一步奥へ入ると水害があったり小さな川があふれて、本当に心配しなくてはならない所がたくさんある。夜も雨が降るたびに眠れない時がある。もう少し市外にも目を向けてほしい。	1
恵那市も電気などが使えない場合の災害対策をしたらどうか。中電からの電気供給が止まる可能性も鑑み、予算はかかるが1～2級河川から小河川での小水力発電を考慮したり。地域防災用電力としても、使用可能にしたらどうかと思う。	1
まきがね公園のテニスコートを利用したが、テニスコートから駐車場までの距離が遠くて、夏場の夜間は女性が防犯上、不安を感じるとの声を聞いた。テニスコートの近くに駐車場をつかってほしい。	1

◆公園・スポーツ施設などについて（計28件）

自由意見	件数
子どもの遊ぶ公園があまりないので増やしてほしい。	4
遊具の充実した公園を増やしてほしい。	3
市民プールをつかってほしい。	3
まきがね公園、またはスケート場近辺に市民プールを設置してほしい。プールのない市は他には少ない。	1
年間を通して利用できる市民プールを、恵那市中心地域につかってほしい。健康都市えなにするため、必要だと思う。	1
下校後の様子では、今は公園の遊具は取り外したり、縛り付けたりしている。子どもたちの姿は見かけない。	1
岩村には公園らしきものがなく、石畑公園でさえ幼児の遊ぶ遊具がないので設置してほしい。	1
岩村町の公園には遊具がない。岩畑公園にあった遊具は3年前に撤去したまま、なぜ新しい遊具を新設されないのか。今も子どもたちがよく集まる場所なので、早く遊具を設置してほしい。	1
恵那の町中ばかり便利で、その周辺には公園もないし、子どもを遊びに連れて行きたくても安全な場所がない。町中ばかりに集中しているのではないか。私たちの年齢はまだ車で出かけられるが、それでも何かあれば車で20～30分かけて町まで出向く。同じ税金でちょっとおかしい。恵那市のまちづくりは中心部ばかりじゃないですよ。	1
恵那市は子どもが体を使って遊べる場があまりないので、公園をつかってほしい。昔はイルミネーションもあってキレイだったのに、今はないので残念。	1

自由意見	件数
公園(街中)の面積が少なく、中途半端。	1
郊外にも公園がほしい(小さくても良い)。遊具などなくても地域の人が集まれる場所があるとコミュニケーションが増えるし、家にこもって子育てしている人や、行く所のない人(おじいちゃん、おばあちゃん)も気分転換になると思う。	1
高齢者も安心してウォーキングができるように公園がほしい。	1
子どもの遊び場として、千草保育園・第二小そばのふれあい広場をもっと整備してほしい。他の公園は大変整備されているのに、第二小そばの公園で遊ぶ子どもは見られない。子どもと老人が有効に使えるようにしてほしい。	1
夜に運動したいので、阿木川公園の夜間ライトを充実してほしい。	1
もう少し子どもが楽しめるような環境や場所がほしい。学ぶことも大事だが、遊ぶことも大事だと思う。	1
子どもたちが雨の日でも遊べる施設があるといい。	1
市営グラウンドの使用料が必要ということで、慎ヶ根多目的広場や阿木川河川地内のグラウンドなど、スポーツをやる者にとっては使用料の徴収は不安。少なくとも老人クラブなどが行うスポーツ競技くらいは、使用料を免除してほしい。	1
小学生だけでなく、中学生も使用できるグラウンドをもっとあるといい。	1
体育施設の無料化。	1
長島町中野の児童会館は築年数が古く、耐震構造になっているかどうか不安。トイレも大変古いので使い勝手が悪く、修理をしてほしい。	1

◆コミュニティセンター・図書館などについて (計9件)

自由意見	件数
公民館がコミュニティセンターになったが、振興事務所と公民館が一緒になった建物で良い。使用料を取ることもおかしい、戻すべきだ。	1
公民館がコミュニティセンターと名称変更したが、岩村町では県下公民館一号の地であり、公民館の名称を残してほしい。何でもかんでも一律横文字の名称変更をすることに、地域の文化、歴史などを考え、温故知新の精神でやってもらいたい。	1
集落ごとに公民館施設の充実を図り、行政施策の拠点として自治会を基点に、住民に浸透を図って進めること。	1
図書館にもっと本が増えるように、1回の利用につき100円というようなこともあっても良いと思う。	1
図書館のFreespotのセキュリティが固すぎて、使い物にならない。	1
図書館利用について。高校生の自習が多く、図書館の本で学習したいのに場所がない。高校生が学習したいのも分かるので、社会人と学生のスペースを分けて確保してほしい。	1
文化センターでの催し物に、魅力ある企画をお願いする。	1
文化センターの活用がされていないと思う。コンサートなど定期的を開催して、外から人を集める工夫をした方が良く考える。	1
広重美術館は街の中心と良い場所にあるのに、あまり市民は行っていないのでは。もっと市民が興味の湧くような物の展示や、イベントをして活用した方がよいのではないか。	1

◆講座・生涯学習などについて (計8件)

自由意見	件数
コミュニティセンターが行う講座などは、費用が安く済みありがたい。	1
恵那市保健センターの「にっこりサロン会」「お料理会」に参加している。色んな人たちと出会えてコミュニケーションができるので、もっとこの会を広めてほしいなと思っている。	1
現在、文化センターで陶芸をやっている。老化防止には良いと思うが、続けるには費用が多く入用なので、高齢者には安くできるように希望する。	1
市の講座は平日が多く、土日しか時間のない人にとっては選択することもできない。	1
市民講座に60歳以上の人が参加できる学習を多く取り入れてほしい。	1

自由意見	件数
生涯学習に行きたいと思っても移動手段がなく、出掛けることができず悲しい。	1
公民館講座は、もっと参加したいと思う科目を選んでほしいが、どのように決めているのかも分からない。	1
インターネットが普及し、パソコンもある程度各家庭にある。しかし、老人にはなかなか分からないところがある。老後の楽しみ方の幅が広がると思うので、昼だけでなく夜間の教室もあると嬉しい。	1

◆消防団について（計6件）

自由意見	件数
休日は消防団活動の奉仕作業が多く、自分の趣味や自己啓発ができない。このままでは若者が他市へ移ってしまう。自分の時間ができるよう、第1第3の土日は家庭の日として、行事を行わないことを望む。自由な時間をつくることで、生活に幅ができ、見聞が広がる。	1
消防団の大会などをなくしたら良いと思う。若者たちも昔と違い仕事を簡単に休むこともできないので、負担を軽くするためにも練習などでの苦痛をなくした方が良いのでは。税金を使ってまでやる必要はないのでは。その分の税金で市の消防署員を増員して、各地域に数名ずつ派遣した方が良いと思う。東北の災害でも、一般の消防団員が多く犠牲になっていることを思うと、専門の訓練を受けたプロが多数必要と思う。	1
消防団員になるのが損な雰囲気があるので、消防団に負荷をかけるだけでなく地域全体に分散し、消防団員になりたいと思えるような体制にしてほしい。	1
地元消防団の減少を止める対策を。	1
中野方や毛呂窪など、昔からの習わしや組、消防団の無理強いや若い人が住みにくい。そういった問題の対策も求む。恵那から若い人がいなくなる理由に少しは目を向けてほしい。	1
本来なら消防団員が学習すべきことをやる気がないようなので、個人が災害時に応急処置が行えるようにしておく。市民で学んでいくべき。	1

◆市民交流について（計12件）

自由意見	件数
連休にもっとイベントをやってほしい。	1
イベントが計画されても地元の人達の関心が薄いため、盛り上がりがなく、さみしいものになってしまうので、関心を持ってほしい。	1
高齢者と子どもが触れ合ったり、高齢者に昔の遊びなどを教えてもらい、子どもたちと一緒に遊んだりできる機会や企画があると良いと思う。恵那独自の歴史を子どもたちに教えたり、それを大切に作る町づくりをしていくと良いと思う。	1
まちなか市が開催されているが、人通りが増えていいと思う。	1
駅前だけ区画整理するだけでなく、その他の国道に隣接する所も、まちづくりのために人がたくさん集まるような整備をしてほしい。	1
恵那市に合併してから、楽しみにしていた町民運動会がなくなったのが非常に残念。他の町では行っているのに、なぜ明智町だけないのか。地域の横のつながりがなかなかないので、運動会はとていいことだと思っていたのに。小さな子どもからお年寄りまで一日楽しめる行事だと思う。	1
地域の人や近所とのつながりの低さを、今更ながら感じている。安心して暮らせる、人と人とのつながりをもっと考えてもらいたい。	1
地域内の住民の連帯が、町村合併後から薄れてきたように伺える。	1
明智は大正百年で色々あり良かったが、日常的にもっと活気が出るまちづくりが大切。明るく楽しんで、みんながやろうと思えるものがあると良い。町の住人が空き家や土地を使いやすい、借りやすいといった協力が必要だと思う。町全体に人の流れがあるまちづくりをしてほしい。	1
若い人の活動の場を増やしてほしい。地域を盛り上げられるような。	1
恵那は子育ての支援はとても充実していると思う。	1
朝夕の学校の登下校の時、おはようございます、おやすみなさいと挨拶してくれる。男の子の方がきちんとできるようだ。気持ちが良いものだ。	1

◆観光・地域資源について（計41件）

自由意見	件数
魅力ある観光地づくり。	2
観光事業の一環として、恵那峡地域の充実。	1
恵那峡が恵那の看板観光地だと思うが、恵那峡に行くまでの道にもう少し桜の木が整備され、目的地に行くまでのワクワク感がほしい。桜の木が少ないように思う。	1
恵那峡という素晴らしい景勝地があるが、最近は寂しい感じである。今一度観光について考えを一新し、昔のような来客で賑わう湖畔にしてほしい。	1
恵那峡の湖畔の店が寂れているように思う。土産物も中国産が多く魅力がない。地元産の物を売るとかして活性化できないか。	1
恵那峡の発展のため、他地域と連携で観光客の誘致をする。恵那峡に美術館をつくと良かった。	1
恵那峡を全国に紹介するべき。それには道路の整備が必要。素晴らしい観光名所が廃っていくように感じる。	1
観光資源として恵那峡があるが、遊覧船の他にはホテルがあるくらいで、これといった珍しい施設もなく、遊びに行こうと思わせる力がなく、寂しいばかり。何か目玉となる施設をつくって、集客にあたる必要がある。検討会などを立ち上げて、討議してみたらどうか。	1
ヘルシーハウス山岡は税金の無駄。	1
まだまだ活用できていない自然、文化遺産が数多くある。明智・大正村や大井ダムと恵那峡、大井宿の町並みや岩村城などの史跡など、公園整備及び研究や観光施設、プランやルートの充実など、もっと活用する方に力を入れてはどうか。隣市である中津川市、瑞浪市に劣らないまちづくりの基本計画が必要に思う。残念ながら文化、経済、まちづくりの全てにおいて中津川市に劣っていると感じる。リニアが開通したら、ますますその差を広げられるという危機感すらある。	1
リニアが導入される坂本駅のおこぼれを頂戴しないのはもったいない。恵那も負けていない。風光明媚な恵那峡。岩村、明智の歴史的に有名で静かなブーム。根ノ上山荘もリニューアルされた。このチャンスに便乗し、市として一足先にアピールをお願いする。産業の少ない町に一人でも客寄せし、活性化をがんばってほしい。	1
駅横のえなてらすで常駐する女性はもっと恵那市のことを知るよう努力して、恵那市の良い所をアピールしてほしい。地元のことを知らなさ過ぎて、お給料を貰っているのは困る。	1
各地区の特産品を恵那市で窓口を一つにして、全国にアピールするようにしたらどうか。	1
笠置山のボルダリングエリアを更に整備し、PRすることで観光資源としてもっと活用できる。全国的にも魅力的な岩場なので、もっと力を入れてほしい。	1
観光客がたくさん来るようなイベントがあると良いと思う。いつも車でラジオを聴いていると、中津川のイベントのPRはちよくちよく流れるが、恵那のイベントのPRは聞かないので少し寂しい。	1
観光地である大正村には、まず清潔な最新式のトイレが必要。	1
観光地を充実させて人を呼び込む。恵那駅東の阿木川から恵那峡（大井ダム）までトロック電車、散策ロードをつくる。更に「恵那峡情歌」のような演歌ではなく、若者のユニットで売り出したり…。中山道の「古い街並み」は現状では中途半端。思い切ったことをしてほしい。	1
岩村あり、五平餅、栗、恵那峡など良い所があるので、観光のまち恵那として売り出してほしい。	1
岩村町に明知鉄道の極楽駅ができて観光客が降りるが、電車から降りて待っていたバスに乗り換えてゆけ。極楽行の切符がメインのバス旅行に利用されて、岩村の町の中を散策する訳でもなさそう。何かもっと立ち寄っていける所があれば、町の活性化に繋がると思う。	1
恵那には素晴らしい自然が残っているので、PRをして多くの人が訪れることにより、景観だけでなく色々なことが分かると思う。	1
恵那市で映画がつくれ、国からの受賞も受けたが、このことが恵那市の対外アピールに上手く活用されていない。もっと上手く利用して、恵那市に観光客や企業を呼び込めると良い。	1

自由意見	件数
恵那市ならではの特色または、ここにしかないようなものを、みんなで検討し打ち出したものを取り入れて、まちづくりをすることは必要だと考える。	1
恵那市には風光明媚な恵那峡がある。県立公園のためか、その存在が小さくなっている。県と市でタイアップして、大勢の人にこの素晴らしい景色をながめてもらいたい。藤の花の頃に、恵那峡花祭りを行うのも楽しいと思う。JRのウォーキングを協同開催する。恵那駅からのシャトルバスを運行して足を確保する。春の花祭り、夏の花火、秋のみのじ祭り、冬のスポーツスケート、恵那市で色々な四季が味わうことができる。	1
恵那市の中にも色々な町がある。町おこしなどアイデアがあればどんどん行って、みんながいつも元気でいられるようになればいいと思う。	1
恵那市の良いところ、自然の豊かなところを生かし、全国的に知ってもらえるようにしてほしい。映画のロケに使ってもらえるのは良かった。	1
最近ゆるキャラなどで町おこしをしているので、恵那でもオリジナルで何かつくり、観光客が増えるといいと思う。私はTシャツが良いと思った。	1
山村ならではの、魅力を活かしたまちづくりをイメージしてほしい。	1
市議などが中心となり、恵那市の特産物、観光のPRなどを日本、海外にも行うチームをつくり、事業計画を作成し実行する。	1
市川旅館前の空き地は市で確保して、まちづくりに役立ててほしいと思う。大井町の歴史を語るのは、川東のまちづくりが一番大切ではないのか。大井橋から上宿までを大切に残すべきだ。	1
市内の特産品をセットで、市外へ発送できる施設があっても良いのでは。えなてらすにはないようだった。	1
自然や農業にふれる機会や場所づくり(自然体験や市民農園)を推進してほしい。また、都会の人や山村の暮らしを希望する人たちと、交流できる宿泊施設の充実が望まれる。	1
将来的にリニアの駅ができる。人を呼べるような環境整備計画を。	1
他県からの観光客の取り込みに力を入れ、経済効果による市の発展を願っている。具体的には、恵那峡の再開発(主に観光地)に力を入れてほしい。アウトレットモールなど良いと思う。	1
大正村の活性化。	1
地元特産物の開発と全国へのPR発信をして、色んなことに挑戦できる環境づくりと援助を推進すべき。恵那市民の活力を引き出し、将来の夢と希望が持てる恵那市を考え、計画行動してほしい。	1
中山道がらみなど、文化的な催しをもっとするべきではないか。	1
歩道が非常に歩きにくいので、市内を散策しずらくて残念。歩道や自転車道を整備して、観光客を呼び込めるようなまちづくりができれば良いと思う。恵那は自然や素朴な風景、中山道など良いところがいっぱいあるので、環境整備をして他県から移住したくなるようなまちにしたいと思う。他地域にもっとPRできるよう、ポスターやパンフレットを充実させてほしい。	1
明智光秀、岩村城址など、恵那市でも武将隊や姫などを選出して盛り上げ、PRするのも良いと思う。また、恵那市の武将隊にちなんだ物(お土産、グッズ)を、市民で考えてみるのも楽しいと思う。	1
浪漫亭の前に広場ができたが、田舎には広場はどこにでもある。できれば遊具のある公園が良かった。	1
浪漫亭前の広場は中途半端。車社会なのに駐車場がない。野外ステージといっても屋根がなく、天気の良い日でなければ使えない。ただ広場があるというだけでは、折角つくった意味がない。	1

◆人口増対策について（計20件）

自由意見	件数
若者の定着、人口を増やす。	2
これからの市の課題は、人口減少と少子高齢化がトップだと思う。お金の使い道も、その対策に重点的にお願いしたい。	1
デパートをつくれれば若い人も増えると思う(イオンなど)。	1
ベビーブームに生まれた人たちがリタイヤする。環境を整備し「日本一住みやすい町」を宣言し、人口増加を図ってはどうか。	1
恵那市と合併してからも人口減少が止まらない状況が続いている。特に郊外などにおいては、一人暮らし世帯が増加している。都会から田舎暮らしに憧れて来る人はいるが、住む所、近所付き合いでまた帰ってってしまう状況。何か気軽に来て住める環境づくりを。	1
恵那市の人口は他からの加入でのみ増える。そのために①名古屋への通勤圏の駅前、駐車場の見直し②好条件を付けた住宅地で誘致③文化面の充実を。	1
恵那市は大きな災害も少なく、大変住みやすい土地だと思う。もっと恵那市をPRして人口減少を食い止めるよう、他の都市より住民を受け入れるように努力すべき。	1
恵那市への移住者を増やすには、武並町テクノパーク付近にアパートの建設を進めてほしい。中津川や瑞浪はアパートが多いので、そちらに移住される。三郷町佐々良木地内に住宅建設をお願いしたい。	1
合併以後人口が減っているが、定住する若い人たちを確保しなければ、恵那市は高齢者ばかりになってしまう。若い人たちを定住させるには、仕事、住まい、それと子どもを産み育てられる環境が整っていなければならないので、その辺を考えて少しでも目に見える形で市政を行ってほしい。	1
少子高齢化が進み、独居老人、高齢者世帯、未婚者が多いことも重なり人口の減少も進み、限界集落の一步手前である感じを肌で感じている。このままの現状で対策もなしに進めば、50年先は想像も付かない事態が懸念される。今一度現状を見つめ直し、長期ビジョンをつくることが重要と思われる。	1
新聞の「おめでた欄」に恵那市の子どもさんの名前が載るのはわずか、交流人口もいいけれど先住者があってこそ。せめて現人口が横ばいに推移するような施策を進めてもらいたい。	1
人口が1ヶ所に集中しないための企業や公共施設の分散。大井や長島に集中しすぎ。	1
人口の減少は市の財政難に直結してくると考える。他の土地から恵那に移住してもらえよう、企業の誘致、子育て支援など他の市町村にはない拡充など。働き盛りの方達が恵那に住んでもらえよう、思い切った大胆な政策を期待する。	1
人口の増えるまちづくり。若者が地元で働ける希望と魅力を持てる有望な企業の誘致を行い、県外市外への流出を防ぐ方策を考えてほしい。	1
人口の増加、働き口(特に若者が頑張れる働く場所がほしい)、市民が生き生きできるような生活環境の充実。実現できるためのアイデアはなかなか浮かばないが希望している。	1
人口減少対策を実施する一方、子どもたちのためということで学校規模適正化の名のもとに、学校の統合を進めることはとても考えられない。	1
人口増対策。名古屋圏からの移住者を増やすために総合的な対策をする。①良質な教育環境をつくる。②中央線の利便性を上げる。午後11時まで3本/時間に増やす。③安価で便利な住宅地の供給。恵那駅からのコミュニティバス運行など。人口増対策室を設置したら・・・	1
町内でも子どもは減る一方。若い方が戻って、子どもを産もうと感じられるまちづくりを。	1
名古屋方面に通勤しやすい環境をつくることによって、恵那の人口を増やせるのではないかと。駅近くの便利な場所に、団地をつくるのが大事なのは。	1

◆生活環境について（計29件）

自由意見	件数
恵那市の中心部以外にも目を向けて、まちづくりに力を入れてほしい。	5
市街地の整備が中心部に偏りすぎている。中心部を少し過ぎると整備がされておらず、差が大きすぎる。計画的な整備を望む。	2
せっかく恵那市に合併しても、いろいろな点で不便になっている。合併はしない方が良かった。	2
恵那市の中心地は開発や整備が進んでいるが、串原、明智、上矢作、山岡などの旧恵南地区が置き去りにされている気がする。	1
合併以来、旧恵那市の街中は見違えるほど整備されているが、遠い周辺では市道の草刈り費用も充当されなくなった。最低の整備でも良いので対応してほしい。	1
串原村時代に比べ、恵那市と合併してからは色々な部分で不便になったことが多い。道路の整備一つにしても、串原は全くといっていいほど進んでいない。自分達の税金で旧恵那市の整備ばかりが進んでいる。もう少し、恵南地区のことも考えてほしい。これからのまちづくりに期待する。	1
恵那市が合併してから、行政サービスなど不便さばかり感じる。若い人も戻ってこないような気がする。これからどんどん寂れていってしまうのではないかと危機感を覚える。今、お年寄りが元気なのでいいが、次の世代、その次の世代、明るく過ごしていくことができる町を夢見ている。	1
以前は名古屋市内に住んでいたもので、それに比べると生活するのに不便なことが多い。年を取った時、車の運転ができなくなったら、どうやって生活していくのか不安。	1
恵那の町まで行くのに時間がかかり、とても不便。中野方町の人口もだんだん減っているから、自分が年をとった時にはどうなっているのか、老後がとても不安。	1
現在、大型スーパーが活躍しているので便利。町の中、個人のお店はちょっと寂しく感じる。	1
合併して大きな町になったが、前の山岡町が良かった。恵那市になってから家を新築したが税金、水道代その他経費全般、全てに高くなった気がした。	1
合併して明智は中心から外れるためか過疎気味で、岩村に色々と集まりつつあるので、もっと広範囲に色々つくるべきだと思う。	1
上矢作町も恵那市なのに、だんだん寂れている。店もない、色々なものがなくなっていく。先が怖い。まちづくり、アイデアなんてとんでもないことだ。	1
正家、大崎の土地区画整理が完成した所に住んでいるので、何の不自由もない。	1
生まれ育ったこの町でずっと暮らしたい。具合の悪い時にすぐに診てくれる病院があり、とても心強く思う。みんなが安心して生活できるようなまちづくりを願っている。	1
土地や家があるから仕方なく住んでいるが、恵那市から他に行きたいくらい不便。	1
中野に住んでいるが、日常生活用品の買い物に少し遠くて不便。	1
町の中心部から離れた所に住んでいる高齢者が多い。自分が高齢になった時、医療機関にかかったり、買い物にも出て行けないと思うと、中心部から離れた所に住居を持つ者の老後は不安。	1
田舎の割にのんびりした生活が送れない。とにかく行事、役などで年間100日以上は使う。自治体、組関連、消防、子ども会、学校、神社、その他、2~3の役の掛け持ち、いい加減にしてほしい。もう何年も役がなかった年はない。家にいる時間が減り、ストレスがたまる。自分の生活だけで精一杯なのにと思っている人は、周囲にたくさんいる。	1
独居老人が増える中、地元の商店が後継者不足で店を閉じる場所が多く、買い物もバスで行かねばならず難儀している。何とか日用品雑貨や生活必需品が手に入るよう、良いアイデアがないものかと考えている。	1
暮らしやすい環境を整えてほしい。生活に必要な医療機関や、買物をする場所などが充実すると嬉しい。	1
明智町に住んでいる者にとって、恵那病院には明知線に乗ってから、バスに乗り換えて一日がかり。何事も恵那へ出るということは困難。	1
郵便ポストが近くにない。交通やゴミ出しに不便で、外出時はタクシー利用。駅の近くで借家を探している。	1

◆安心・住みやすさについて（計18件）

自由意見	件数
高齢者や障害者、子どもたちが安心して生活できるまちづくりをしてほしい。	6
高齢者に対することは充実しつつあるが、今の若者たちが働きやすく、地元に住みやすくなるような活動をしてほしい。	1
今は満足できる環境にいるが、10年後、20年後を考えると、病院、老後、孫などの教育など不安なことが多い。より安心できるまちづくりをお願いしたい。	1
子育てが安心してできるよう、仕事や保育、介護が充実していると住みやすいと思う。自然がありおいしい空気もあるのに、便利さとは相容れない暮らしには不満がどうしても出る。住み続けるには便利さも大切だと思う。	1
子育て支援、教育、仕事、住環境など、若い世代が恵那市に住みたいと思うようなまちづくりが必要であると思う。	1
市民(特に子どもたち)のために、住みやすいまちづくりを考えてほしい。子どもを大切にする市、町でなければ発展はないと思っている。良い環境を与えてほしい。	1
市民一人一人の小さな声を大切にして、住みやすいまちづくりに努めてほしい。	1
若い人たちが町外に出て居住してしまうので、住み心地の良い町にしてほしい。市営住宅とか建ててほしい。	1
住み良いまちづくりを基本に、施策を実行することだと思う。	1
少子高齢化がかなり進んでいると思うので、若者が働きやすい企業があり、子育てしやすい町にしてほしい。	1
少子高齢化に歯止めのかからない現状。年をとっても、地域でいつまでも安心安全で日常生活の不便もなく、健康でいられる環境づくりに。行政のみでなく、観光、医療、食、会社、工場も市民の叡智を持って、早速に取り組む課題だと思う。	1
少々不便な生活であっても、なにより不安のない毎日を望む。	1
無理をして都会に近づけるのではなく、今ある環境を生かしたまちづくりをお願いしたい。	1

◆市に対しての意見・要望など（計75件）

自由意見	件数
市民税が高すぎる。	3
住民税が高すぎる。不要な出費をやめてほしい。毎年同じ所で、同じような工事がされている気がする。	2
企業が少ないから、市民税が高いのは仕方がないと思う。もっと税金を大切に考えて使ってもらえると良い。予算が余ってくれば次年度へ繰り越すなどして、市民の血税を無駄にしないでほしい。	1
他市町村と比べて税金が高い。	1
10年前に横浜から恵那に来たが、小さな市の良さを感じている。美しい自然があり、人情も温かくて本当に恵那が大好きだ。現在は姑の介護と精神障害のある長男の世話で毎日大変だが、障がい者ということで県や市の援助を頂き、本当に申し訳なく感謝の気持ちでいっぱいである。	1
2027年のリニア開業に伴う市の取り組み。中津川市と連携を図り、企業誘致、観光、環境などを含む東濃地区の一体化した取り組みを望む。合併も考えるべきと思う。	1
コミュニケーションの場をつくってほしい。	1
できもしないのにやろうとしたり、たいしたことできないのに予算だけを消化することが目的とならないように努力するべき。本当に必要なことをもっと熱心にやってほしい。アンケートを取ったからそれでよしとする判断では、使われるお金がもったいない。	1
どういう市にするのか、大きな目標を決めてほしい。	1
とにかく借金を減らす努力が必要。赤字の箱物はいらぬ、民間より給料高すぎ、安月給から税金取りすぎ。	1
まちづくりは市の中心部、主要道路周辺ばかりのように思う。	1

自由意見	件数
もっと地域に合った施策を取っていつでももらえることを望むのみ。恵那市街の整備ができて、私達の生活が何ら好都合になることはない。恵那市として良くなり、他地区に自慢できることは喜ばしいことだ。	1
もっと地域に溶け込み、いろんな意見やアイデアを発信してほしい。	1
一番大切なことは、安全安心でみんなが「共生」できるまちづくりである。やはり医療体制が他市と比べてずいぶん劣っている。市立恵那病院は産婦人科もなく、神経内科、脳神経外科など、高齢化に伴う必要不可欠な科がないし、安心して子育てもできない状況。そのためにもできることの一歩として、市民向けの専門医による医療講座などを開催することも含めて、安全安心できるまちづくりを推進してほしい。市役所周辺を含め、道路整備を推進する施策はもう結構。大切な予算をあそこまで使用することは腹立たしい限りである。自然と共生を含め、ゆとりと生きがいのある恵那市を目指してほしい。	1
何でも行政なんて言わないで、スリムな自治体づくりを目指してほしい。	1
何事も現場を知り、意見を聞いて地域に合った行政をお願いする。中心部や南部ばかり目を向けず、どんなに少ない人口でも、同じ恵那市民なら恩恵を受ける権利がある。職員一人一人が色々な立場から勉強して、仕組みを取り入れることを頑張してほしい。	1
画一的ではなく、地域のニーズに合ったまちづくりを望む。	1
各振興事務所の縮小に反対。住民の利便性を考えるべき。	1
各地域ができる限り自立、自助で活性化できるように、対策を考え出してほしい。	1
各町でまちづくり運動が行われているが、金を使うだけで効果がない。税金の無駄遣いである。	1
学生が集まる割に文化の意識が低い。芸術、文化の催し、イベント(コンサートなど)を増やしてほしい。	1
笠周地域が将来に向かっていかにすべきか、高い目標と具体的事業を明確にすることが急務と考える。	1
岩村には秋祭りなどの行事があるが、これらに対する行政の協力、支援が十分ではないと感じる。またこれらに対する、外部への情報発信がなされていないように感じる。	1
議会だよりによると、議会では各方面に出て研修をされているようだが、市内の現状をもっと知ってほしい。今のままでは恵那市の発展はないと思う。	1
急速な高齢化では、市政も元気が出ない。未婚の若者20~50代までの方々の出会いの機会を多く設定すべき。人間として社会を、国を担う人や社会づくりに力を入れてほしい。	1
旧恵那市だけではなく、旧恵南にも力を入れてほしい。もっと村里の住人の不便さを知ってほしい。町の中から整備するのではなく、外から中に整備、開発、発展させればと思うが。	1
旧中山道のまちづくりに今以上に力を入れていくと良いのではないかと。街並みづくりに助成金を出し、リフォームをしたい人には、前面だけでもセンスの良い宿場町風に建物の提案をしたりして、長い目でまちづくりをしていけると良いかなと思う。	1
恵那警察署の対応がものすごく悪い。軽い事故の時、交通課が対応したが、署員の態度が横柄で口が悪く、とても不愉快な思いをした。そういった話を他人からも聞く。もう少し市の方からも、署の体制のあり方に働きかけてほしい。	1
恵那市は改良してほしいと思って要望しても、全く聞き入れてもらえない。道路に岩が落ちて危険でも対応してくれない。恵那市内は素晴らしい地区整備がしてあるが、私たち田舎は無視され何もしてくれない。子どもたちも働く所がなく、家を離れていかなければならない状態。市職員はもう少し地域のことを考えてほしい。ただアンケートをするだけでなく、出た意見を反映させてほしい。	1
恵那市は勤労奉仕が多すぎる。「まちづくり」「ふれあい」などの名の下に、各自自治体や地域組織に強いられる活動は、自主参加のボランティアとは対照的な強制労働といえる。住民の本音、核心を反映させることができない保守的で、封建的な行政構図の改革が必要と感じている。	1
恵那市街地(中心部)中心で政事を行うことなく、市街地から離れた旧町村や山間部などの住民たちの声を、もっと積極的に聞いてくれることを望む。	1
恵那市民だから得だと思わせる行政の考案を。ありきたりの決まりは誰でもできる。5年後、10年後、20年後、次世代のことを強く考えているか。	1

自由意見	件数
恵那市民として、市を活性化させる魅力が感じられない。みのじ祭り、神輿もマンネリ化、いつも同じ所が優勝しているように思う。市全体に元気がない。	1
県下でも借金の多い市だということを、市長はじめ市の幹部、職員が自覚しているか疑問である。それが証拠に弓道場もないのに国体の弓技を誘致したり、訳の分からない石碑を多額の予算を使って図書館に建てたり、無駄としか思えない施策が多い。	1
現在、地域自治条例により、各地域でまちづくりが進められているが、今までの実績、経過などについて十分な検証がなされているか。住民に伝わっていないように思う。	1
現在アパートで暮らしているので、市で土地を安く提供してほしい。永住や10～20年の居住条件で安く提供してもらえれば、恵那市で暮らしたい人も増えてゆくと思う。大井町、長島町内で戸建の市営住宅も良いと思う。	1
合併後、各種手続きが面倒になった気がする。権限全てとはいかないが、町村におろしても良いのではないかと。また、公共設備、道路の整備が旧恵那市に偏っているのではないかと。	1
合併後、恵那市の街は美しく整備された。地域においては若者の職場が少なく、過疎高齢化率が急速に進んでいるのではないかと。すべての縮小削減は良いとは思えない。病院、介護施設など地域に必要な施設は残してほしい。全地域にしっかり目を向けた行政を行ってほしい。合併して良かった、恵那市に住んで良かったと市民全員が言える恵那市にしてほしい。	1
国からの補助金が期日までに使わないといけないということで、あまり必要のない工事をする場合があるようなので、良く考えて本当に必要なものだけにしてほしい。税金の無駄遣いだと思う。	1
国の崩壊、災害に備え、自給自足できる市、農業の見直し。	1
今までアンケートを何回か出したことがあるが、少しは意見が反映されているのか。なかなか進んでいけない行政の仕事には疑問を持つこともある。	1
最も重要なことは、恵那市に若者が定住し、結婚して子どもたちを育てる条件を整えること。そのために地場産業の育成、医療の充実、教育の充実である。産科、助産科を充実して周辺の市からのお産も受け入れる。	1
歳入出のバランスが悪い。原理原則に基づいた事業仕分けをして見直しする必要がある。	1
三河地域との交流、接点に力を入れるべき。恵那市の未来が左右される。	1
よそ者の意見でまちづくりをしてほしくない。大正村の町内など、そこに住む市民の意見を重視したまちづくりを。	1
市が全てに介入することなく、本来の姿に少しずつ戻すべきだと思う。これからは若者が少子化して税収が見込めないのでもう少し節約してほしい。やるべきことは仕方ないが、市民に良い顔をすぎではないかと。市は本当に大事なことを、そうじゃないことをもっとやるべきだと思う。	1
市になったら市の中心だけ良い目を見て、まったく不満足である。何事にしても細かにすみずみ見てもらえず、意見さえ聞いてもらえず。協力する気持ちすら持たない。	1
市長が交替して、何か大きな変化があるかと言えばこれと言ってない、悪くなるばかり。大きな企業が来て雇用が増えるとかなく、産婦人科もなくなり出産もできずと、財政は苦しくなるのは分かるけど、良くなることも何かしらほしい。	1
市内の周辺部では若者世帯が実家を離れ、市街地や近隣他市に住居を構えることが顕著に進んでおり、周辺部は高齢者ばかりの限界集落に陥るおそれがある。以上のことから、3世代、4世代の家族が同居することで子育てや介護、地域振興などの諸問題の解決策のひとつになるので、ぜひ同居したくなるような魅力的な施策を打ってほしい。	1
市役所での手続きなどを、土日でもできるようにしてほしい(子ども手当など)。	1
平日以外も、もっと市役所の窓口を開けてほしい。市職員の休みは交代制にしてほしい。	1
時間外で市役所の窓口対応をもらい、とても助かっている。	1
自分にあまり還元されないように思うので、税金を安くしてほしい。	1

自由意見	件数
将来的な財政(税金)部分で不安を感じる状況だが、町全体が活性化するならば乗り越えられると思う。	1
少子化対策で何か良い政策はないか。	1
上矢作は高齢化が進み過疎地となり、農協もスタンドもなくなり、なんとも淋しい限りだ。それぞれの町村が急に一つの市といっても、誰もが良くしてほしいと願うばかり、市政のまともは大変と思う。でもこの前、テレビで買物の手伝いをしてもらえる実情を見て嬉しく、こうして計画実行してもらえることを願うばかりだ。	1
振興事務所の充実性。	1
生活環境について環境課に言っても冷たいようだ。住民の意見をもっと取り入れてほしい。	1
税金を一部の人たちにバラまくのではなく、なるべく公平になるように使ってほしい。	1
昔ながらの風習や伝統もあると思うが、縦割り主義(お役所仕事、権力者など)へのへりくだり、市民への秘密、プライバシーの一切の義務などを要望する。	1
節税対策としての取り組み・・・行政改革、議員定数の見直し。広報えなを月1回にする(告知放送、ネットも活用できるから。自治会の会合でも全員一致している)。	1
第二の夕張市にならないように、少しでも市の借金を少なくしてから市民に金をばらまけば、自然に市も活気づくと思う。役人はたくさんいらない。	1
地域エゴではなく、公正なる視野で対応すべき。恵那も中津川も南北に長い合併をしてしまい、焦点がボケ気味。どこが基準になっているか分からないようなことになってほしくない。	1
地域で今手掛けている事業は、無駄で将来性に欠けているように思う。	1
地区ごとに何かと税金を使って、不満を押さえ込んでいる感じがする。本当に必要なものを必要な所に使ってほしいと思う。	1
年金から介護保険、健康保険、税金を払い、1ヶ月61,000円でやっていこうと思うと足らないので市にお願いしたが、家があるのでだめとのこと。家を担保に市役所にて月3~5万円貸してもらうことはできないか。主人は他界し子どももなく、一人暮らしで何をすることもお金が要るので困っている。	1
箱物の維持管理費を減額できるように、入場者が少なく採算が合わない所は閉館する。	1
毎年まちづくりについての希望を聞き、市長も現地に出向き、中央に偏らないきめ細かいまちづくりを希望する。	1
無駄な土木建築事業を行わないでほしい。	1
無駄を省き行政改革を進め、健全な財政運営をしてほしい。各種団体への補助金など要らないと思う。市のために何が出来るか、自腹を切って取組む気概がほしい。市職員も自身の家計以上に、市の財政を考えてほしい。	1
名古屋から越してきて、田舎暮らしの良さと暮らしにくさの両方を感じる。自然は魅力的だが、観光、まちづくりだけでは・・・とも思う。恵那市としてしっかりとの方針が見えてこない。	1
余裕のある財政を守る。	1

◆市の職員・議員などについて (計30件)

自由意見	件数
市職員、市議会議員の削減。	6
市議会議員や公務員の表立った働きが見えない。	2
財政難の地方都市全般にいえることだと思うが、市議会議員や市職員の人数、報酬の削減で教育や福祉を充実させてほしい。	1
市の財政は非常に厳しいので、行政改革として、市議会議員や市職員を少なくして、赤字を少しでも減らしてほしい。	1
赤字財政は困るので、一日も早く黒字になるよう努力してほしい。市職員の数、給料を減らしてほしい。市職員はもっとしっかり働いてほしい。	1
市議会議員が何年も視察に出かけ、多額な費用を費やしている割に、市政に反映されていない。議員削減も視野に入れ、行財政計画に取り組んでほしい。	1

自由意見	件数
これからの恵那市、日本を背負っていく子どもたちに大切な幼児期の保育を、もっと真剣に考えてほしい。目先のことにお金を注ぐより、未来のために保育所にお金を使うべき。もっと他のところのお金を削ってほしい。市職員の給与もこの地方では高すぎる。議員報酬ももっと公僕との意識を高めカット。橋下氏のような大胆な改革を、勇気を持って打ち出す市長の力を期待したい。	1
アイドリングストップ、ゴミ分別など、担当課のみならず全職員の意識向上を望む。	1
市職員の不正に対し、市長の減給は納得できるが、市職員の処分についてはっきりしないので残念だ。	1
各課の窓口対応が悪い。4月の移動でベテランがいなくなり、新人ばかりの集団になり来客対応ができない。1階フロアに総合案内所(ベテラン職員の配置)をつくり、一般市民にスムーズに対応する。	1
恵那市へ引っ越して3年になるが、特に気になる点は色々分からないことを、市役所や振興事務所に問い合わせた際の対応で、「自分で調べて下さい」などと言われたこともある。周りの人からも「対応が良くない」と聞くことも多々ある。接遇をもう少し学ばれてはどうか。	1
市職員の接客態度を改める。上から目線過ぎて評判悪すぎる。	1
市役所の窓口に行っても誰も対応する気がないので、大きな声で「すみません」と言って初めて面倒くさそうにカウンターまで来るということがあった。数年で部署が変わるので、本当に分かっていない担当の方が多い。	1
市役所へ入った時、案内の人が何を聞いても座ったまま、立っている人は1人もいない。客が行った時くらいは挨拶、笑顔はもちろんのこと、立つくらいのはいいんじゃないかと思う。座ってパソコンをしているのは、もってのほかかと思う。恵那市役所の顔なので頑張ってほしい。	1
役所の窓口の男性の態度が悪い。女性も親切な人と親切じゃない人がいる。各課の上の立場の人が何をやるわけでもなく、偉そうに座って腕を組んでポーっとしているのにいつも腹が立つ。市民が来ても、窓口に来ない人が座っている意味が分からない。その人を無くし、子育てや住民のために税金を使ってほしい。税金をその人達に払っていると思うとムカついて仕方ない。人員削減して仕事が追いつかないと理由にするのは、ただの言い訳、やる気や要領が悪いだけに過ぎない。	1
恵那のまちづくりをするにあたり、卒業後から役所勤めの公務員だけでなく、思い切って中途採用の民間企業経験者を雇用するなど、外の風を役所の中に取り入れていくなどしてみると、良いのではないか。	1
市職員の一般企業への出向はないのかな。中途採用などで異端児がいると面白いが。	1
恵南地区の意識改革をし、市職員を減らす。その費用を各業務整備にあてる。今までの固定観念を捨てる必要がある。外部自治体との人こと交流を促すとかして改革してほしい。	1
市議会議員に中野会館近くの橋の塗り替えをお願いしても、できないとの返事である。	1
市議会議員の中に親しい人の家に寄り、大事なことで全部話していく人がいるらしいが、いかがなものか。もっと平等に町を見渡してほしい。	1
市職員にもう少し厚遇をしてあげてほしい。	1
住民のニーズが市議会議員に知られていない。	1
窓口サービスのアンケート結果だけでは、本当のサービスとは言えない。市職員は月に2回は土曜日に出勤し、事務受付をすべき。これが本当の住民へのサービスだ。市職員の天下りも良くない。暇そうな市職員を良く見かける。本当に市職員として自覚しているのか。仕事のできない市職員はやめてもらうべき。	1
他市の市職員だったことがあり、ついつい比較してしまうが、気になる点は職員の配置数だ。課によって忙しい時期が偏っていたり、残業せざるをえないということは分かる。ただ明らかに同じ課、係で仕事量が違いすぎ、1人の人ばかりに負担が・・・というようなことはないか。係内で公平に分担する、そんな当たり前のことがなござりになっている印象を受ける。手の空いている係の人員を減らし、多忙な係への職員の増員を。	1

◆広報・情報公開について（計34件）

自由意見	件数
広報えなは月に1回の発行で良い。人件費、経費の削減に繋がると思うので、検討してほしい。	8
恵那市には広報が「えな」と「議会だより」の2部あり、それぞれ発行日が違うため、月に2回配らなくてはならない。働いている私たちにとっては、配る作業は大きな負担。広報は2部あっても良いと思うが、配る負担を減らしてほしいので、発行日を同じにしてほしい。	1
広報えなと時々一緒に配布される冊子など、見ただけで「もったいないな」と思うようなものがある。人によってほしい方、要らない方もあると思う。全家に配るのでなく、手間も時間もかかるが、先に見本をつくり希望者をとってからつくってはどうか。	1
広報えなについて、もう少し地域別に情報を略してもいいと思う。	1
広報の印刷は、せめて市内の業者に発注を。	1
財政が苦しいなら、恵那だよりのカラーページを少なくして、安くしてほしい。	1
「広報えな」やケーブルテレビなどで積極的に情報公開をし、より良いまちづくりを目指す市の取り組みが素晴らしいと思う。一市民として、市政にも積極的に参画していきたい。	1
3年前からさつま芋掘りを地域の子ども会に提供するようになり、幼子が喜ぶ姿を見て、子どもたちが土に触れる大切さを実感した。ボランティアと思い提案したが、区から補助金が出たので、そういうことを知らない農家など、土地に余裕がある方に市から募集をしてもらえれば良いと思った。	1
インターネットが使えない人たちにも、情報提供できる方法を考えてほしい。	1
お年寄り世帯など、インターネットで得られない情報は、広報などで広く知らせてほしい。	1
なぜ毎朝6時55分に広報の放送をするのか。時間を変えてほしい。	1
午後7時45分のお知らせは、言葉をはっきりゆっくり放送してほしい。私の耳のせい、声が小さくてわからない。	1
広報えなや、おくやみなどの放送を2度放送する。高齢者では再放送ボタンが分からない。	1
市の広報器でのお知らせは、1回の放送だと聞き逃すことがあるので、2回は知らせてほしい。火事の時などに思った。	1
山岡町の火災などの連絡が放送されるが、長島町民は三郷方面、中野方方面、どちらも気がもめる。できれば恵那市の中であることならどんな事故、火災なども放送してもらえたら良い。	1
地区にあった時報のサイレンを替えてほしい。「串原のソング」を午後3時に取り入れてほしい。	1
マンション、アパートで生活している方は自治会への参加がないため、広報紙など配布がなく、情報提供が少ない。家主に配り、全員に情報提供できるようになると良い。	1
もう少し広報で市の施設のPRをしてほしい。用がないので知らない所が多い。	1
挨拶のできる人間関係をつくり明るいまちづくりのために、挨拶運動の呼びかけを広報などで要望する。学校教育の面でも指導されていると思うが、もっと力強く指導を。	1
恵那の魅力を十分に広報できていないと思う。テレビ、ラジオ、雑誌などで情報を提供してほしい。	1
恵那は良い所。だからいっぱい宣伝してほしい。	1
恵那市で行われるほとんどの行事が、いつでもであるのか知らなかった。せっかくお金を使って行事をするなら、多くの人に知らせる方法をもっと考えてほしい。	1
恵那市のホームページでは、なかなか探したいことにたどり着かない。中津川市のホームページはすぐに探せるので、改善が必要だといつも感じる。	1
市のホームページは広報公聴手段として重要だが、無味乾燥に感じる。他市のホームページも参考にして、もう少しビジュアルやリンク性をもっと高めて、親しみの持てるものにならないか。	1
高ランニングコストのかかっている施設（シアター、スケート場）の収支の公開とその対策。	1
市外に勤務しているため、市政に関する情報を得る機会が少ないので、メールマガジンでの情報発信があるとよいのではないか。	1
瑞浪⇄恵那の道路の件を、広報だよりでももう少し知らせてほしい。	1

◆その他提案・希望（計34件）

自由意見	件数
「行在所」の表側の改修をすべき。	1
アンテナのためか分からないが、上矢作の下地区で、最近テレビで見たい番組が見れない場合が多くて困る。	1
いつまでも健康で過ごせるように、今からみんなで健康に注意し、心がける生活がとても重要なことだと思われる。	1
ケーブルTVの音声放送、特別な時の音声は夜中など無駄。料金の値下げ(特にコミバック)。	1
ケーブルテレビなど通信システムがあるが、光ファイバー開設地域とない地域があるので、光ファイバーにしてほしい。	1
ケーブルテレビについて良く分からないので、詳しく知りたい。見たいとは思っているが知識がないし、まだ学生で家族の同意があるので、できそうにない。	1
ケーブルテレビのえなっ子放映は、何時間も同じ映像なので、もう少し変わった放映はないのか。	1
まちづくりに参加していたが、関係者以外で興味を示してくれる方は少なかった。いくら頑張っても参加者が増すことがなくて、残念に思った。市民の意識はまだまで、一部の人のまちづくりでは意味がないと思う。	1
もっと開かれた町であってほしい。	1
意見やアイデアを個人で思っても前に進めないなので、グループをつくってまちづくりをしていきたいと思う。	1
家があるから暮らしているだけで、家がなければ選ぶほどの土地、地域ではないかもしれない。全体的に町や市民に活気がない。	1
教育界にいた経験を生かして、さまざまなボランティアに参加している。	1
恵那市にゆるキャラはいないの。	1
恵那市は大変良いところだ。	1
元気な町になるように、誰が真っ先に動いたら良いのか。私は介護に関わる人達が高齢者も含め、もっと何かできないかと思う。デイや施設だけでなく、町の人も巻き込んで何かできないかと。	1
現在、恵那市という恵南の方面がテレビなどでも放映されるが、恵那北方面もよろしく。	1
効率、経済のみを優先せず「国民総幸福量」的視点で、地域力、農村力を発揮できたらと思う。	1
高齢化が進む上矢作地区の中、みんなが助け合える社会づくりが必要かと思う。適切な回答ではないかもしれないが、温かい社会地域づくりを強く望む。	1
高齢者、独身者ばかりが増えて、国や市が成り立ちませんね。いずれ大変困ることが目に見えていますね。	1
今一歩が踏み出せないため、家に閉じこもりがちになっている人が、自分を含め相当数いるのではないか。一歩踏み出すには何が必要だろう。	1
佐藤一斎先生にあやかり、今日の大乱世を生き抜くため、現代版の「言志四録」を全国から募集し、恵那市を言葉の発信基地にする。	1
山岡は元恵那市議の方々にやられてしまい、何もできないということを聞いた。本当に恵那市全体に干されてしまい何も言えない、通らないのか。町民として情けなく感じている。山岡の発展はこれから何もないのか。潰れる店が多くて残念。	1
市民の意見の届け方を、みんな知らないと思う。	1
自治連合会の機能について。末端までの連絡機能の充実、各自治会長は自治会ごとに提案チャンスを与えるよう、連合会として要請してほしい。	1
自宅前の道は私道だったのを、地域の自治会長の勧めで、市へ無償提供の形で市道になった訳だが、未だに書換えや登記もされず、固定資産税を支払っている現状。	1
自立した市民を養うこと(自分のことは自分で)。	1
若い世代が恵那市へ帰ってこられるように。	1

自由意見	件数
地域自治区、地域協議会を理解していない町役員がいて、地域住民に説明、理解を求めることが不十分と考える。各地域が年功序列による役員選考でなく、ふさわしい人物がリーダーシップをとることが求められている。市内13地域が、今以上に地域について話し合い、共通の認識の中で役員が力を発揮すべきと考える。	1
電気工事、電話工事とそれぞれしているが、早く済ませてほしい。	1
東濃地方は全国的に見てもガソリン、軽油の値段が高い(時には名古屋、春日井と比べて15~20円ちがうときもある)。	1
不要になった手持ちの書籍などを集め、自由に貸出できる施設があるといいなと思う。	1
武並サニーハイツ花の木では、団地内の空き地で大きい子から小さい子まで、ポール遊びやかけっこ飛び回っている。大変いいことだと思う。	1
文化を柱として、進めていってほしい。	1
明智、岩村、上矢作の方々がもっと恵那市民として溶け込んでもらえるような方法はないのか。田舎の方のひがみ根性をどうすればなくせるのか。岩村は大垣と並んで旧城下町なので、それをもっと利用して、文化の中心にするくらいの力の入れ方をすればどうかと思う。大阪から来たので、封建的な所がいっぱい残っていてとても興味深い。	1

◆アンケートについて (計14件)

自由意見	件数
このアンケートの結果を広報に発表してほしい。	1
アンケート集計はどのようになっているのか、回答者は知るべきと思う。みなさん(他の人)の意見が見える。	1
この市民意識調査は毎年行っているのか。ある程度予算はかかると思うが、とても良い企画だと思う。ぜひずっと続けていってほしい。色々な方の意見を聞いてほしい。	1
何を問いたいのか理解できない。アンケートで問う前に、公務に携わるものが自らを問えばいい。	1
このアンケートの意見なんか聞かぬでしょう。私も恵那市に対して期待していない。	1
恵那市になって、まだ一体感に乏しい感じがする。問18、19にある問題なども、今少し親しみがもてない。	1
恵那市は広い周辺はどこも不便、不安が広がり続けている。どこに住んでいても安心と希望が持てる環境と条件をつくるのが、基本の基本と考える。このアンケートでそこが出てくるかが良く分からない。	1
市から個人にアンケートも分かるが、町内で話し合いなどして、たくさんの方が思っていることを、市に言えるような形をとっていけたら、もっと関心が高まるのではないか。"まちづくり"と言われても、他人ことのようにピンとこない。	1
市で"三学のまち恵那"を宣言してどうしたいのか。もっとすべきことがあるのではないか。ケーブルテレビで情報発信とは、どの世帯が利用しているのか分かった上でやっているのか。この資料はちゃんと見ているのか、意見をもらった上で市民への回答を出してほしい。	1
将来の恵那市を背負うであろう成年男子が、今回のアンケートなどで市政に関心を持ち、孫世代に伝えられる、民意を理解できる恵那市をつくりたいと感じる。	1
身内の調査で馴れ合いで終わることなく、恵那市のために真剣に取り組んでほしい。	1
設問、満足度、重要度に対して、具体例もなく苦慮した。	1
設問2~3ページの回答の意味合いが、分かりにくいものがある。	1
毎回、市政に対するアンケート結果を広報などで拝見するが、満足度が「不満」という声をどのように受け止めて改善しているのか聞きたい。「不満」という声を大切に受け止め、「満足」へと変われるようにしてもらいたい。	1

平成23年度 市民意識調査
結果報告書

恵那市役所 企画課
平成24年3月